

輸送貨物の事故情報に関するデータベース

報 告 書

第二回(2012 年度)

平成 25 年 3 月 31 日

一般社団法人日本海事検定協会

(検査第一サービスセンター)

目次

1. はじめに	3
2. 対象データについて	3
3. データの分類について	4
4. 貨物種類別の事故状況について	7
5. データベース 2012 年度版	8-111

1. はじめに

本データベースは、過去及び今後発生する事故情報を収集・整理し、事故貨物の種類、事故の特徴・傾向、事故の規模、事故品の処理等について分析するとともに事故予防策を研究し、これらの情報をデータベース化して、商社、メーカー、輸送業者、倉庫会社、損害保険会社等の不特定多数の関係者に対して当協会のホームページ (<http://www.nkkk.or.jp>) 上で公表するものである。

2. 対象データ

本データベースのデータは、第三者検査機関としての業務を通じて当協会が蓄積した貨物損害事故事例に関するデータを整理・分析したものであり、2011年度を初年度とし、輸入貨物は、2011年度内（2011年4月1日-2012年3月31日）、国内貨物は、2010年度（2010年4月1日-2011年3月31日）および2011年度（2011年4月1日-2012年3月31日）の2年間で当協会の全国事業所で収集した下記データが対象である。

輸入貨物データ：

2011年度に収集した輸入貨物事故案件から主に海上コンテナにて輸入された貨物（15分類）より抽出した約3,000件を対象とした。

（但し、輸入量が少なく、輸入者が特定される可能性がある貨物は除外した。）

国内輸送貨物データ：

2010年、2011年度の2年間に収集した国内輸送貨物事故案件より抽出した約3,000件を対象とした。

（但し、取り扱い業者が特定される恐れのある特殊貨物は除外した。）

昨年度の輸入貨物データは、時間的制約のため食品関連貨物のみを対象としたが、本年度以降は国内輸送貨物データ同様に全種類の貨物を対象としている。また、データベースとして有意なデータ数となるまで、今後10年間を目途として毎年データを積上げることとする。

本データベースは、上記の条件の下で収集したデータで構成されているものであり、輸入貨物および国内輸送貨物事故の一部であり完全なものではないため、あくまで参考値として取り扱って頂く必要がある。

また、本データは、当協会が検査を行った事故情報のみであるため事故発生頻度を表現するものではない。

本年度は、昨年度に続き2度目となるが、初年度と比較して、損害形態やその原因等に大きな変化がなかったため、個々についての分析や損害防止策の検討は行っていない。

3. データの分類

輸入貨物データ、国内輸送貨物データは、それぞれ下記のカテゴリーに分類した。

輸入貨物データ：

輸送手段： 船舶
航空機
トラック(注1)
鉄道(注1)
(倉庫保管中)

(注1) 出荷地での船舶/航空機への積載前、および日本到着後、船舶/航空機からの揚荷後のトラックもしくは鉄道輸送中に事故が発生した場合、輸送手段としては、船舶、航空機ではなく、トラックもしくは鉄道としている。

貨物分類： 食品
野菜・青果物
穀物、肥料(バラ積貨物)
紙、パルプ
衣類、繊維類
日用品、医薬品
骨董品、美術品
木材(製材、原木)
船舶、車両、輸送機器
鋼材、鉄鋼製品(非鉄金属製品を含む)
鉱産物
石油、ケミカル類
産業機械類
電子・精密機器
施設・構造物

梱包： 裸
袋
カートン
木箱・クレート
ドラム
缶
鉄製ラック・ケース

事故発生場所： 積地保管中

積込作業中
バンニング中（貨物をコンテナに詰める作業）
陸上輸送中
海上輸送中
積替中
荷降中
デバン中（貨物をコンテナから取り出す作業）
揚地保管中

損害形態： 凍結・解凍
清水濡れ
変色・変質・劣化・腐敗
破損・曲損・凹損・変形
汗濡れ
異物混入（コンタミネーション）
漏れ損
抜荷・不着・欠損
微損
汚染・汚損
溶解
海水濡れ
着臭
錆損

事故原因： 荒天
輸送中の動揺・振動
ラフハンドリング
コンテナ損傷・故障
船舶・車両・付属機器不良（コンテナ損傷・故障以外）
機器設定ミス
固縛不良
積付・積載不良
清掃不良
保管不良
衝突・座礁・火災
温度・湿度変化
品質不良

国内輸送貨物データ：

- 輸送手段：
トラック・トレーラー
船舶
航空機
自走
バイク便
- 貨物分類：
食品
野菜・青果物
穀物、肥料
紙、パルプ、古紙
衣類、繊維類
日用品、医薬品
骨董品、美術品
木材（製材、原木）
船舶、車両、輸送機器
鋼材、鉄鋼製品（非鉄金属製品を含む）
鉱産物
石油、ケミカル類
産業機械類
電子・精密機器
施設・構造物
- 梱包：
裸
袋
カートン
木箱・クレート
通い箱
ドラム
缶
鉄製ラック・ケース
- 事故発生場所：
保管中
積込作業中
輸送中
駐車中
積替中
荷降中
作業中

損害形態： 凍結・解凍
清水濡れ
変色・変質・劣化・腐敗
破損・曲損・凹損・変形
汗濡れ
異物混入（コンタミネーション）
漏れ損
抜荷・不着・欠損
微損
汚染・汚損
溶解
海水濡れ
着臭
錆損

事故原因： ラフ・ミスハンドリング
運転不注意
接触・交通事故
積付・積載・固縛不良
シート不良
車両・付属機器不良
保管不良
火災
落雷
台風・集中豪雨
荒天
盗難
紛失
品質不良

4. 貨物種類別の事故状況について

貨物分類データより、貨物別に「損害形態」をキーとして分類を行い、各々の損害形態についての「事故発生場所」、「事故原因」および「損害処理方法」の集計を行った。

－ データベース 2012 年度版 －

I 輸入貨物における貨物種類別の事故状況

II 国内輸送貨物における貨物種類別の事故状況

I 輸入貨物における貨物種類別の事故状況	Page
(1) 食品（野菜・青果物以外）	9
(2) 野菜・青果物	19
(3) 穀物・肥料・飼料	21
(4) 紙・パルプ・古紙	26
(5) 衣類・繊維類	31
(6) 日用品・医薬品・雑貨	33
(7) 骨董品・美術品	37
(8) 木材（製材、原木）	39
(9) 船舶・車両・輸送機器	42
(10) 鋼材・鉄鋼製品（非鉄金属製品を含む）	44
(11) 鉱産物	49
(12) 石油・ケミカル・その他石油化学製品	52
(13) 産業機械類	56
(14) 電子・精密機器	58
(15) 施設・構造物	62
II 国内輸送貨物における貨物種類別の事故状況	
(1) 食品（野菜・青果物以外）	64
(2) 野菜・青果物	70
(3) 穀物・肥料・飼料	72
(4) 紙・パルプ・古紙	74
(5) 衣類・繊維類	77
(6) 日用品・医薬品・雑貨	79
(7) 骨董品・美術品	83
(8) 木材（製材、原木）	86
(9) 船舶・車両・輸送機器	88
(10) 鋼材・鉄鋼製品（非鉄金属製品を含む）	91
(11) 鉱産物	95
(12) 石油、ケミカル類	97
(13) 産業機械類	101
(14) 電子・精密機器	104
(15) 施設・構造物	109

I 輸入貨物における貨物種類別の事故状況

(1) 食品(野菜・青果物を除く)

損害形態	件数	割合
凍結・解凍	203	27.8%
変色・変質・劣化・腐敗	129	17.6%
清水濡れ	116	15.8%
破損・曲損・凹損・変形	92	12.6%
汗濡れ	73	10.0%
微損	20	2.7%
汚損・汚染	20	2.7%
コンタミ	18	2.5%
漏損	17	2.3%
流失・濡れ損・腐食(注1)	10	1.4%
海水濡れ	10	1.4%
着臭	8	1.1%
抜荷・付着・欠損	6	0.8%
溶解	6	0.8%
該当無し	3	0.4%
錆損	1	0.1%
計	732	100.0%

表1：食品の損害形態別割合

(注1) 東日本大震災に起因する損害

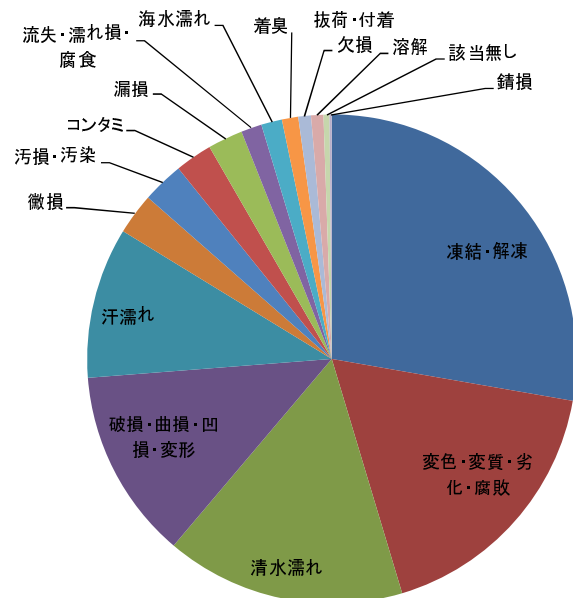


図1：食品の損害形態別割合

①凍結・解凍

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	195	96.0%
積地保管中	4	2.0%
揚地保管中	2	1.0%
バンニング作業中	1	0.5%
据付中	1	0.5%
計	203	100.0%

表2：食品の事故発生場所(凍結・解凍)

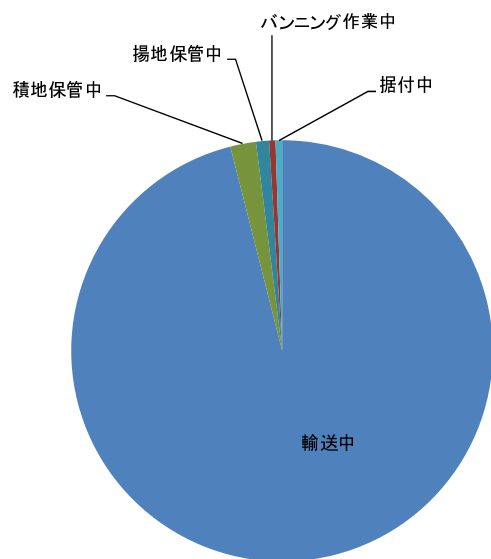


図2：食品の事故発生場所(凍結・解凍)

事故原因

事故原因	件数	割合
コンテナ不良	175	86.1%
温度・湿度変化	18	8.9%
機器設定ミス	5	2.5%
船舶・車両・付属機器不良	1	0.5%
ラフ・ミスハンドリング	1	0.5%
地震	1	0.5%
荒天	1	0.5%
梱包不良	1	0.5%
計	203	100.0%

表 3：食品の事故原因(凍結・解凍)

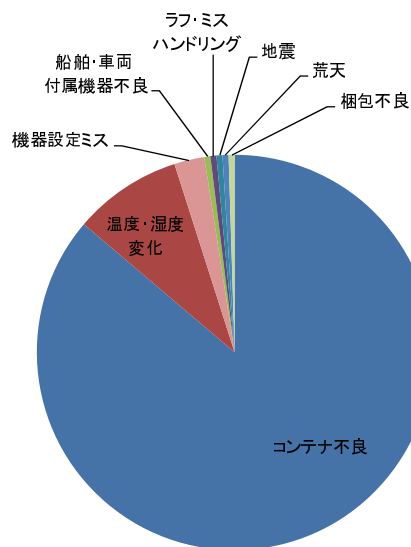


図 3：食品の事故原因(凍結・解凍)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
格落ち	156	76.8%
滅却・廃棄	31	15.3%
転売	10	4.9%
積戻し	4	2.0%
no claim	1	0.5%
該当無し	1	0.5%
計	203	100.0%

表 4：食品の損害処理方法(凍結・解凍)

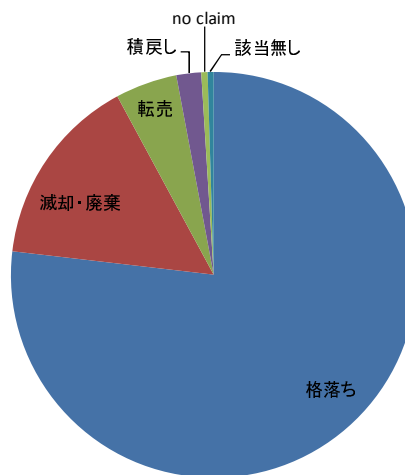


図 4：食品の損害処理方法(凍結・解凍)

②変色・変質・劣化・腐敗

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	120	92.9%
積替中	3	2.3%
揚地保管中	2	1.6%
積地保管中	2	1.6%
中継地保管中	2	1.6%
計	129	100.0%

表 5 : 食品の事故発生場所(変色)

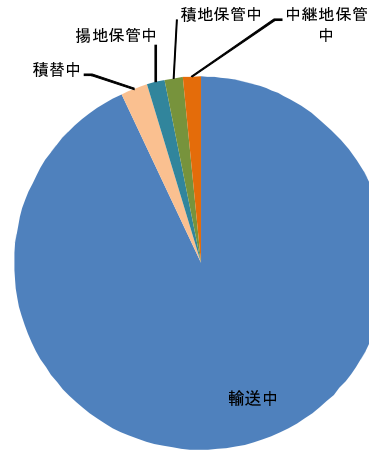


図 5 : 食品の事故発生場所(変色)

事故原因

事故原因	件数	割合
コンテナ不良	97	75.0%
温度・湿度変化	23	17.8%
地震	2	1.6%
船舶・車両・付属機器不良	2	1.6%
品質不良	2	1.6%
ラフ・ミスハンドリング	2	1.6%
積付・積載不良	1	0.8%
計	129	100.0%

表 6 : 食品の事故原因 (変色)

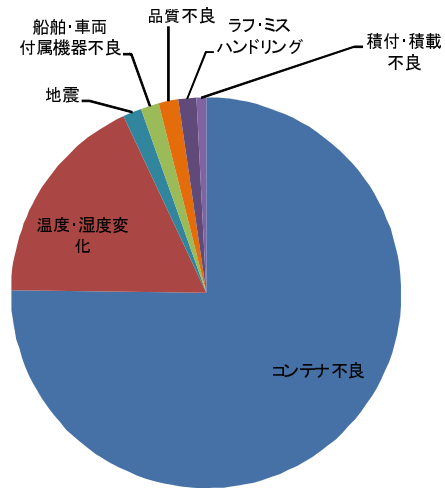


図 6 : 食品の事故原因(変色)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
格落ち	83	64.3%
滅却・廃棄	33	25.6%
転売	8	6.2%
手直し	3	2.3%
積戻し	2	1.6%
計	129	100.0%

表 7 : 食品の損害処理方法(変色)

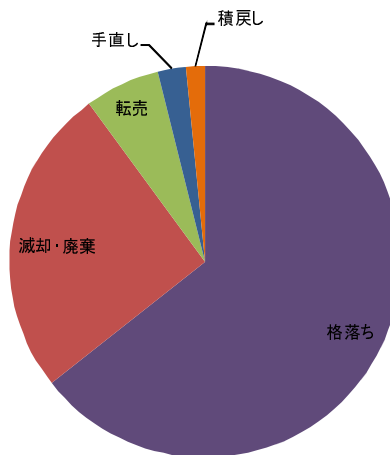


図 7 : 食品の損害処理方法(変色)

③清水濡れ

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	109	93.9%
中継地保管中	2	1.7%
積替中	2	1.7%
積地保管中	1	0.9%
デバンニング中	1	0.9%
バンニング作業中	1	0.9%
計	116	100.0%

表 8 : 食品の事故発生場所(清水濡れ)

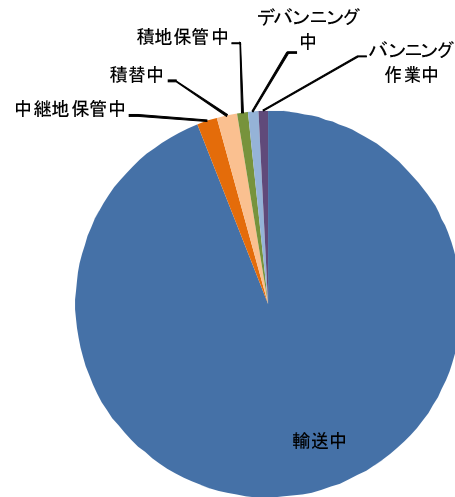


図 8 : 食品の事故発生場所(清水濡れ)

事故原因

事故原因	件数	割合
コンテナ不良	77	66.2%
荒天	12	10.3%
冠水	10	8.6%
ラフ・ミスハンドリング	6	5.2%
保管不良	3	2.6%
温度・湿度変化	3	2.6%
船舶・車両・付属機器不良	1	0.9%
積付・積載不良	1	0.9%
衝突	1	0.9%
梱包不良	1	0.9%
該当無し	1	0.9%
計	116	100.0%

表 9 : 食品の事故原因(清水濡れ)

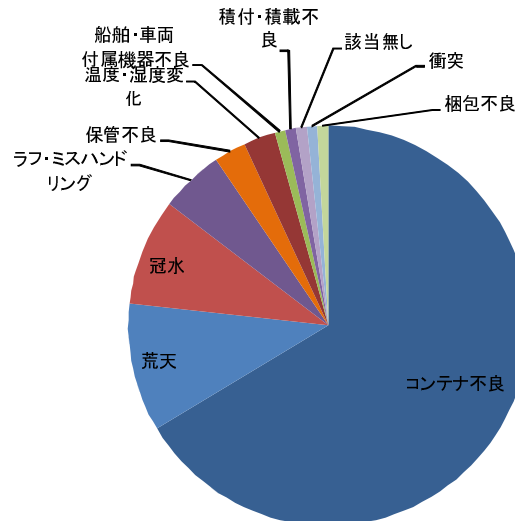


図 9 : 食品の事故原因(清水濡れ)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
滅却・廃棄	68	58.6%
転売	19	16.4%
格落ち	18	15.5%
手直し	9	7.8%
該当無し	2	1.7%
計	116	100.0%

表 10 : 食品の損害処理方法(清水濡れ)

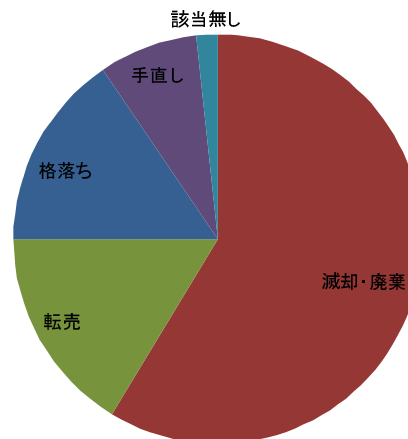


図 10 : 食品の損害処理方法(清水濡れ)

④破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	65	69.7%
揚地保管中	9	9.7%
バンニング作業中	9	9.7%
中継地保管中	5	5.4%
デバンニング中	2	2.2%
積地保管中	2	2.2%
積込作業中	1	1.1%
計	93	100.0%

表 11：食品の事故発生場所(破損)

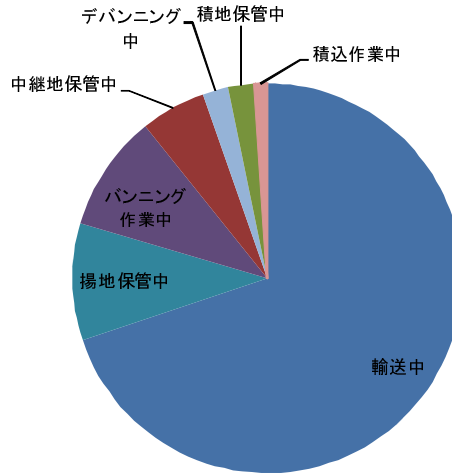


図 11：食品の事故発生場所(破損)

事故原因

事故原因	件数	割合
輸送中の動揺/振動	38	40.7%
ラフ・ミスハンドリング	28	30.1%
地震	16	17.2%
積付・積載不良	6	6.5%
温度・湿度変化	2	2.2%
衝突	1	1.1%
コンテナ不良	1	1.1%
梱包不良	1	1.1%
計	93	100.0%

表 12：食品の事故原因(破損)

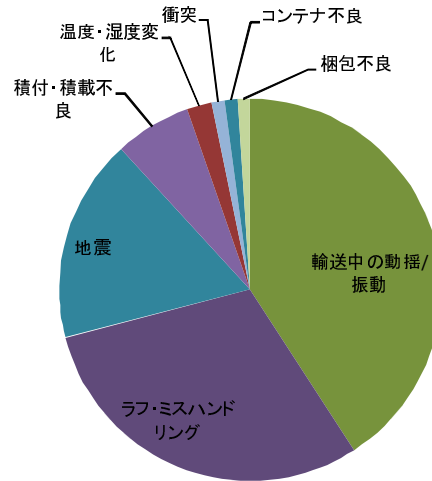


図 12：食品の事故原因(破損)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
滅却・廃棄	46	49.3%
格落ち	23	24.7%
手直し	10	10.8%
該当無し	6	6.5%
転売	6	6.5%
修理・交換	2	2.2%
計	93	100.0%

表 13：食品の損害処理方法(破損)

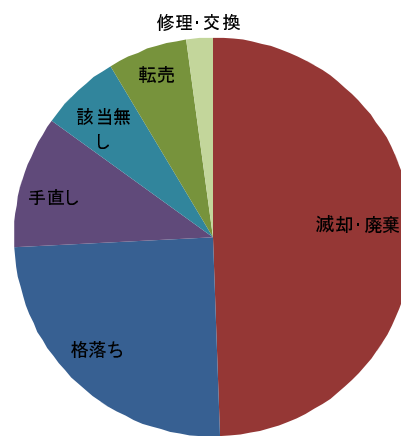


図 13：食品の損害処理方法(破損)

⑤汗濡れ

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	73	100.00%
計	73	100.00%

表14:食品の事故発生場所(汗濡れ)

事故原因

事故原因	件数	割合
温度・湿度変化	70	95.9%
コンテナ不良	3	4.1%
計	73	100.0%

表15:食品の事故原因(汗濡れ)

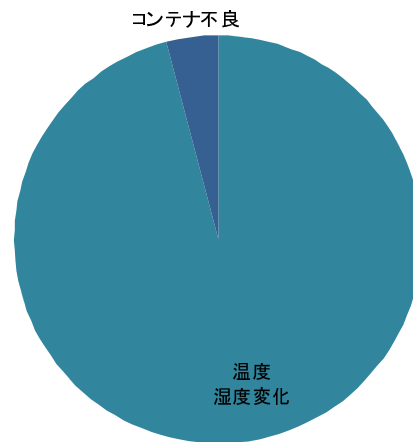


図14:食品の事故原因(汗濡れ)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
格落ち	40	54.8%
減却・廃棄	18	24.7%
転売	12	16.4%
手直し	2	2.7%
該当無し	1	1.4%
計	73	100.0%

表16:食品の損害処理方法(汗濡れ)

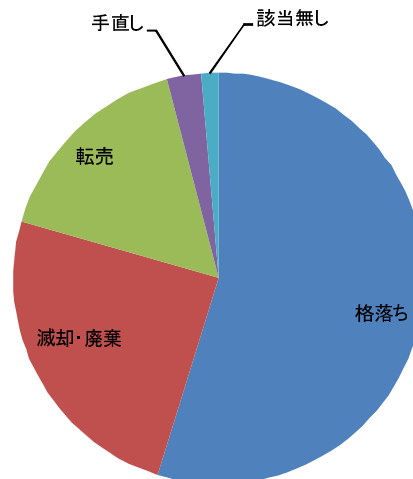


図15:食品の損害処理方法(汗濡れ)

⑥汚損・汚染

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	12	60.0%
中継地保管中	2	10.0%
デバンニング中	2	10.0%
積地保管中	2	10.0%
揚地保管中	1	5.0%
バンニング作業中	1	5.0%
計	20	100.0%

表17:食品の事故発生場所(汚損)

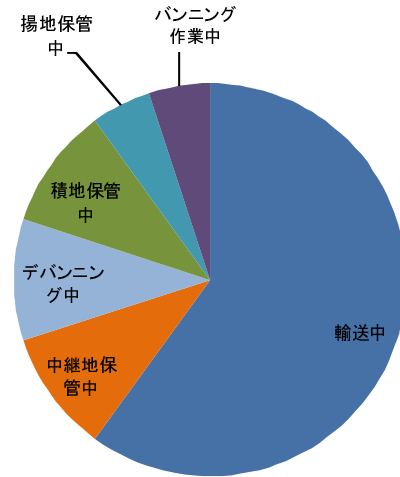


図16:食品の事故発生場所(汚損)

事故原因

事故原因	件数	割合
船舶・車両・付属機器不良	4	20.0%
コンテナ不良	4	20.0%
保管不良	2	10.0%
地震	2	10.0%
輸送中の動揺/振動	2	10.0%
温度・湿度変化	2	10.0%
清掃不良	2	10.0%
ラフ・ミスハンドリング	1	5.0%
該当無し	1	5.0%
計	20	100.0%

表 18 : 食品の事故原因(汚損)

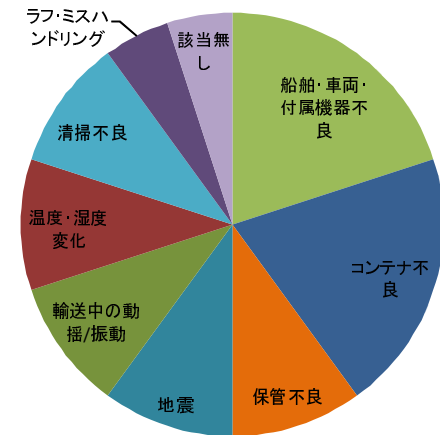


図 17 : 食品の事故原因(汚損)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
滅却・廃棄	7	35.0%
格落ち	4	20.0%
該当無し	3	15.0%
手直し	3	15.0%
転売	2	10.0%
no claim	1	5.0%
計	20	100.0%

表 19 : 食品の損害処理方法(汚損)

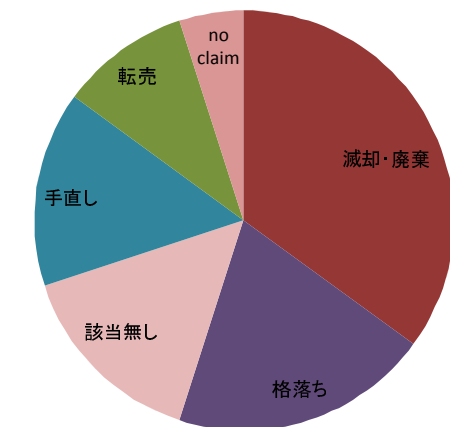


図 18 : 食品の損害処理方法(汚損)

⑦ 徴損

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	18	90.0%
揚地保管中	2	10.0%
計	20	100.0%

表 20: 食品の事故発生場所 (徴損)

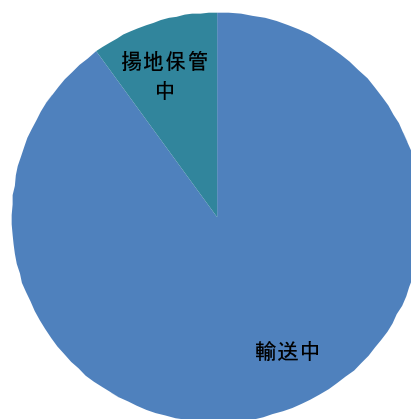


図 19: 食品の事故発生場所 (徴損)

事故原因

事故原因	件数	割合
温度・湿度変化	10	50.0%
コンテナ不良	5	25.0%
品質不良	2	10.0%
輸送中の動揺/振動	2	10.0%
荒天	1	5.0%
計	20	100.0%

表 21: 食品の事故原因 (徴損)

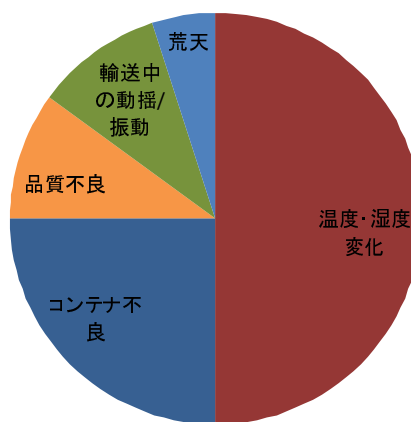


図 20: 食品の事故原因 (徴損)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
滅却・廃棄	14	70.0%
転売	4	20.0%
格落ち	1	5.0%
no claim	1	5.0%
計	20	100.0%

表 22: 食品の損害処理方法 (徴損)

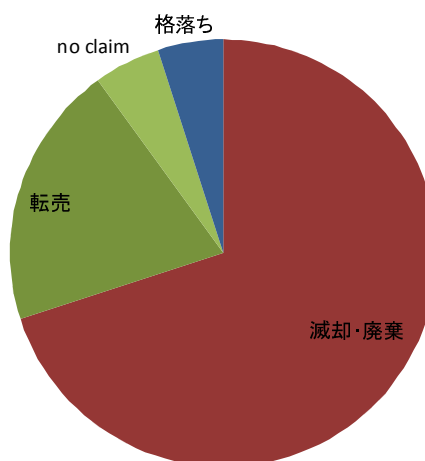


図 21: 食品の損害処理方法 (徴損)

⑧コンタミ

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	9	47.2%
積地保管中	4	21.1%
揚地保管中	3	15.8%
バンニング作業中	1	5.3%
デバンニング中	1	5.3%
積込作業中	1	5.3%
計	19	100.0%

表 23: 食品の事故発生場所(コンタミ)

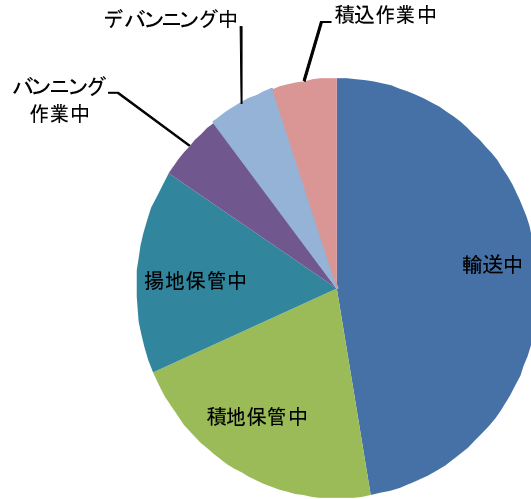


図 22: 食品の事故発生場所(コンタミ)

事故原因

事故原因	件数	割合
保管不良	13	68.3%
輸送中の動揺/振動	2	10.5%
清掃不良	1	5.3%
温度・湿度変化	1	5.3%
コンテナ不良	1	5.3%
該当無し	1	5.3%
計	19	100.0%

表 24: 食品の事故原因(コンタミ)

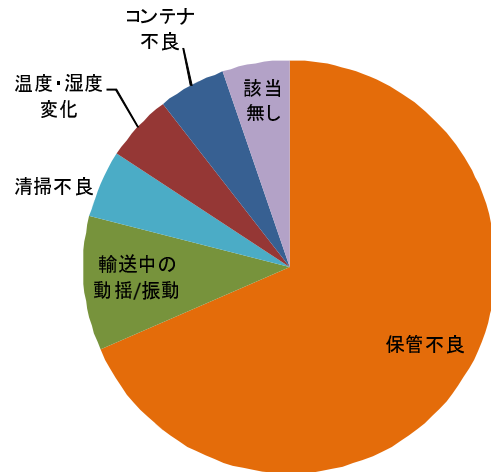


図 23: 食品の事故原因(コンタミ)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
滅却・廃棄	8	42.2%
手直し	5	26.3%
格落ち	2	10.5%
転売	2	10.5%
該当無し	2	10.5%
計	19	100.0%

表 25: 食品の損害処理方法(コンタミ)

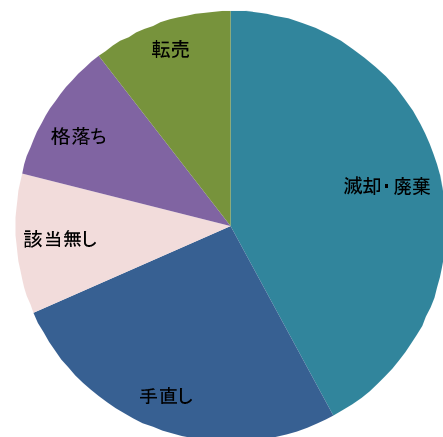


図 24: 食品の損害処理方法(コンタミ)

⑨漏損

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	15	88.2%
バンニング作業中	1	5.9%
積替中	1	5.9%
計	17	100.0%

表 26: 食品の事故発生場所(漏損)

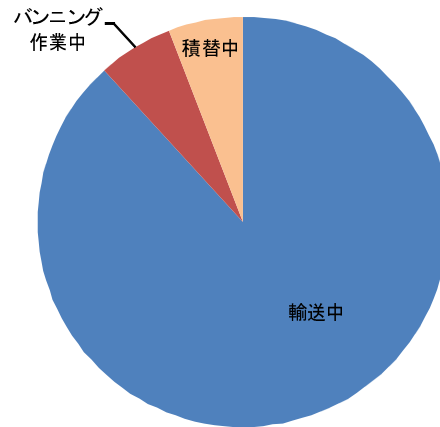


図 25: 食品の事故発生場所(漏損)

事故原因

事故原因	件数	割合
輸送中の動揺/振動	5	29.2%
コンテナ不良	2	11.8%
梱包不良	2	11.8%
ラフ・ミスハンドリング	2	11.8%
温度・湿度変化	2	11.8%
荒天	2	11.8%
積付・積載不良	1	5.9%
船舶・車両・付属機器不良	1	5.9%
計	17	100.0%

表 27: 食品の事故原因(漏損)

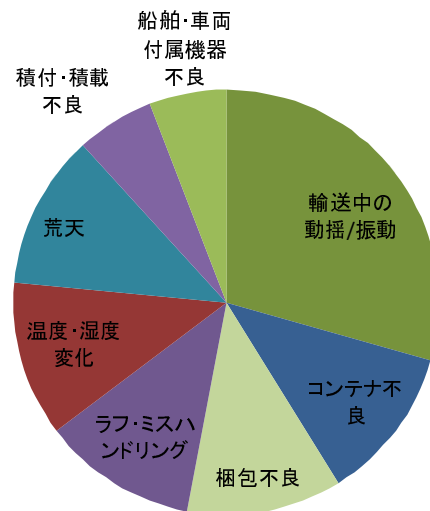


図 26: 食品の事故原因(漏損)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
滅却・廃棄	11	64.7%
該当無し	3	17.6%
格落ち	2	11.8%
転売	1	5.9%
計	17	100.0%

表 28: 食品の損害処理方法(漏損)

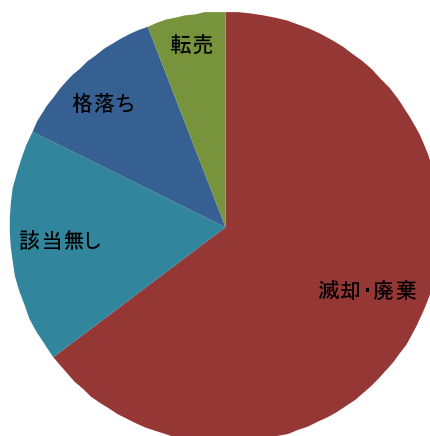


図 27: 食品の損害処理方法(漏損)

(2) 野菜・青果物

損害形態	件数	割合
変色・変質・劣化・腐敗	59	74.6%
清水濡れ	10	12.7%
凍結・解凍	5	6.3%
微損	2	2.5%
汚損・汚染	1	1.3%
破損・曲損・凹損・変形	1	1.3%
該当無し	1	1.3%
計	79	100.0%

表 29: 野菜・青果物の損害形態

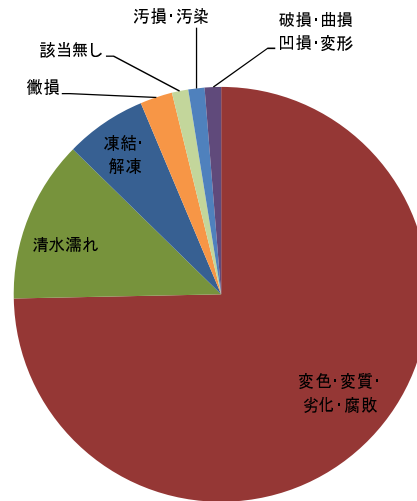


図 28: 野菜・青果物の損害形態

① 変色・変質・劣化・腐敗

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	56	94.9%
積地保管中	2	3.4%
中継地保管中	1	1.7%
計	59	100.0%

表 30: 野菜・青果物の事故発生場所(変色)

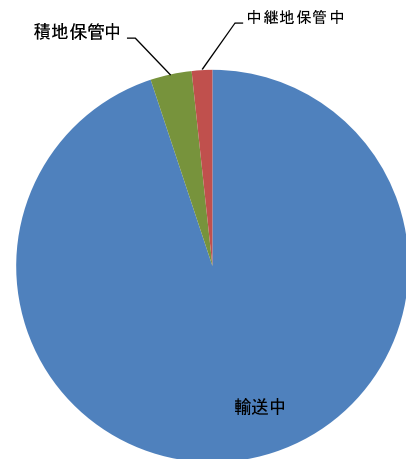


図 29: 野菜・青果物の事故発生場所(変色)

事故原因

事故原因	件数	割合
品質不良	41	69.4%
コンテナ不良	8	13.6%
温度・湿度変化	4	6.8%
ラフ・ミスハンドリング	3	5.1%
衝突	2	3.4%
保管不良	1	1.7%
計	59	100.0%

表 31: 野菜・青果物の事故原因(変色)

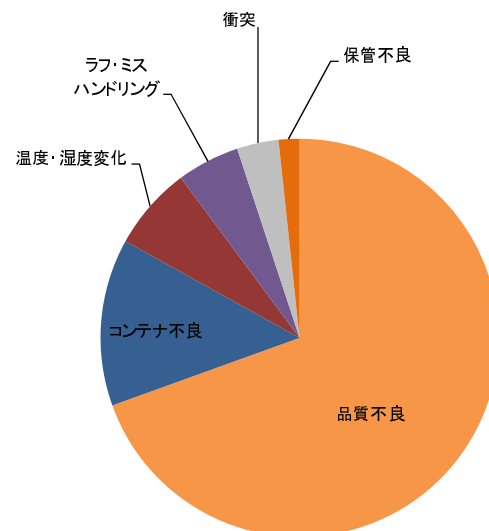


図 30: 野菜・青果物の事故原因(変色)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
格落ち	36	61.0%
減却・廃棄	21	35.6%
転売	1	1.7%
該当無し	1	1.7%
計	59	100.0%

表 32: 野菜・青果物の損害処理方法 (変色)

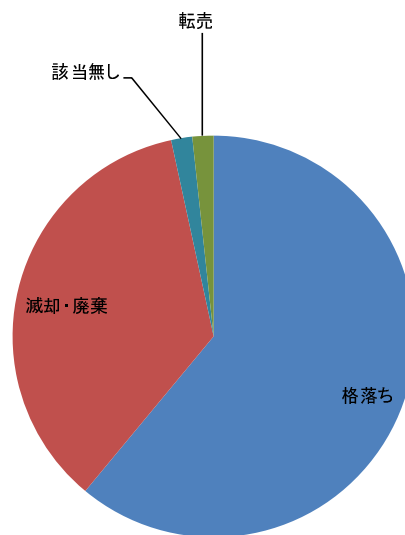


図 31: 野菜・青果物の損害処理方法 (変色)

(3) 穀物・肥料・飼料

損害形態	件数	割合
清水濡れ	97	32.5%
汗濡れ	76	25.5%
海水濡れ	47	15.8%
流失・濡れ損・腐食	17	5.7%
焼損	13	4.3%
コンタミ	10	3.3%
汚損・汚染	9	3.0%
漏損	7	2.3%
徴損	7	2.3%
破損・曲損・凹損・変形	6	2.0%
着臭	6	2.0%
変色・変質・劣化・腐敗	2	0.7%
抜荷・付着・欠損	1	0.3%
該当無し	1	0.3%
計	299	100.0%

表 33: 穀物・肥料・飼料の損害形態

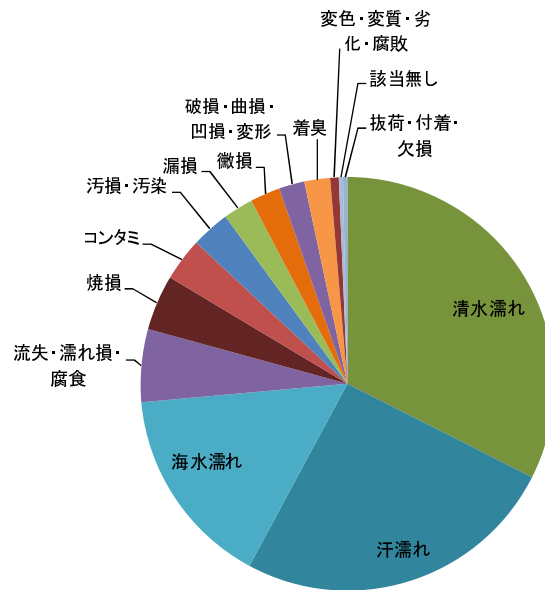


図 32: 穀物・肥料・飼料の損害形態

① 清水濡れ

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	93	95.9%
バンニング作業中	2	2.1%
積地保管中	1	1.0%
積替中	1	1.0%
計	97	100.0%

表 34: 穀物・肥料・飼料の事故発生場所(清水濡れ)

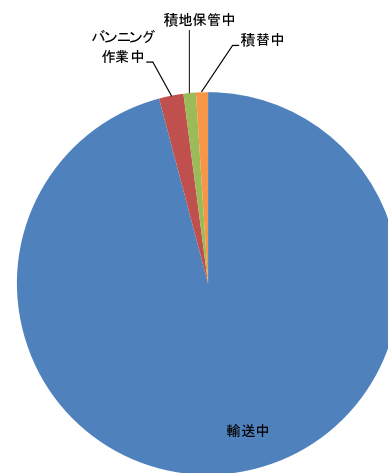


図 33 穀物・肥料・飼料の事故発生場所(清水濡れ)

事故原因

事故原因	件数	割合
コンテナ不良	84	87.9%
船舶・車両・付属機器不良	5	5.1%
冠水	3	3.0%
ラフ・ミスハンドリング	2	2.3%
温度・湿度変化	1	1.4%
保管不良	1	1.2%
梱包不良	1	1.1%
計	97	100%

表 35: 穀物・肥料・飼料の事故原因(清水濡れ)

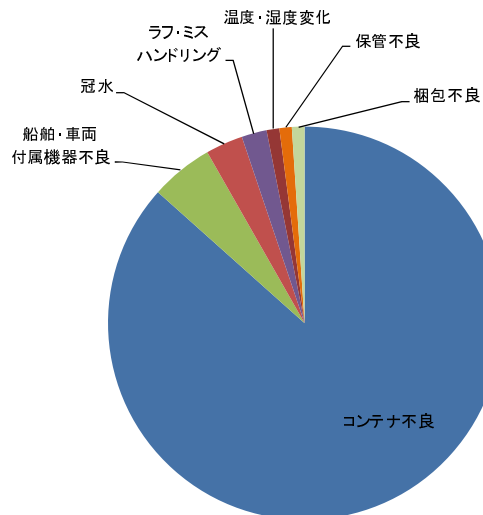


図 34: 穀物・肥料・飼料の事故原因(清水濡れ)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
転売	67	69.0%
減却・廃棄	18	18.6%
格落ち	9	9.3%
手直し	2	2.1%
積戻し	1	1.0%
計	97	100.0%

表 36: 穀物・肥料・飼料の損害処理方法(清水濡れ)

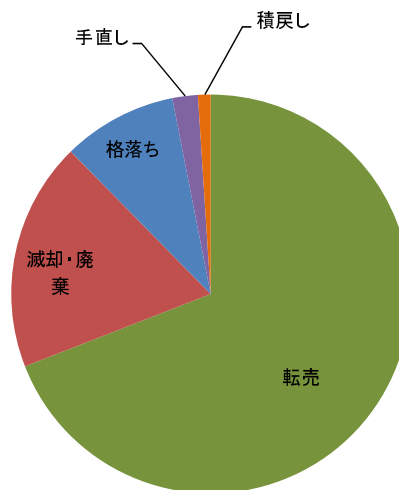


図 35: 穀物・肥料・飼料の損害処理方法(清水濡れ)

②汗濡れ

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	75	98.7%
積地保管中	1	1.3%
計	76	100.0%

表 37: 穀物・肥料・飼料の事故発生場所(汗濡れ)

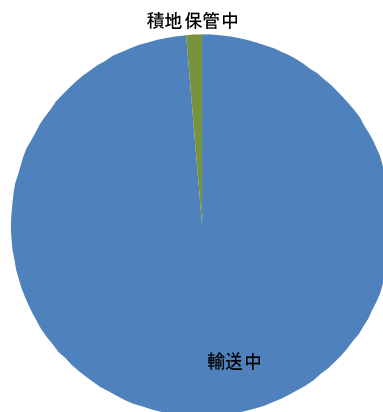


図 36: 穀物・肥料・飼料の事故発生場所(汗濡れ)

事故原因

事故原因	件数	割合
温度・湿度変化	74	97.4%
船舶・車両・付属機器不良	1	1.3%
コンテナ不良	1	1.3%
計	76	100.0%

表 38: 穀物・肥料・飼料の事故原因(汗濡れ)

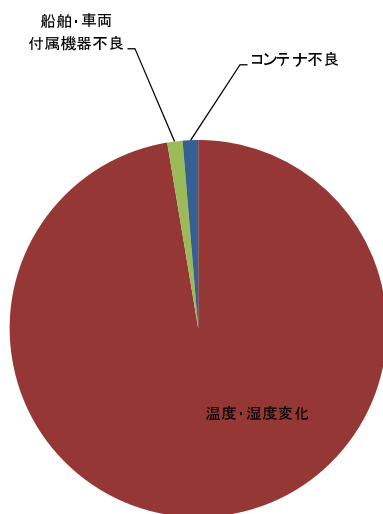


図 37: 穀物・肥料・飼料の事故原因(汗濡れ)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
格落ち	36	47.4%
転売	22	28.9%
滅却・廃棄	16	21.1%
手直し	2	2.6%
計	76	100.0%

表 39: 穀物・肥料・飼料の損害処理方法(汗濡れ)

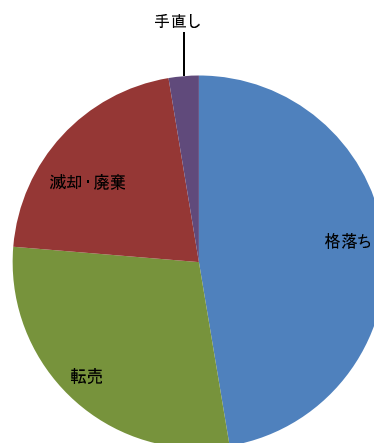


図 38: 穀物・肥料・飼料の損害処理方法(汗濡れ)

③海水濡れ

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	40	85.1%
揚地保管中	5	10.6%
デバンニング作業中	2	4.3%
計	47	100.0%

表 40: 穀物・肥料・飼料の事故発生場所(海水濡れ)

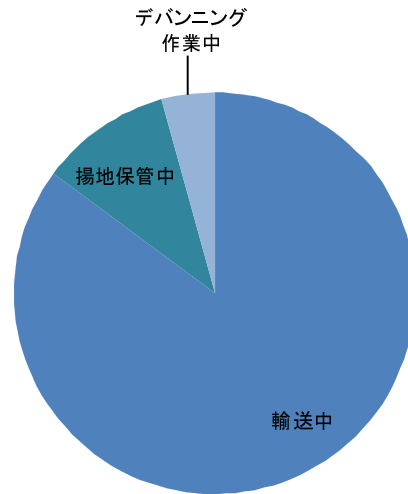


図 39: 穀物・肥料・飼料の事故発生場所(海水濡れ)

事故原因

事故原因	件数	割合
船舶・車両・付属機器不良	30	63.8%
地震	10	21.3%
コンテナ不良	2	4.3%
冠水	2	4.3%
ラフ・ミスハンドリング	1	2.1%
荒天	1	2.1%
機器設定ミス	1	2.1%
計	47	100.0%

表 41: 穀物・肥料・飼料の事故原因(海水濡れ)

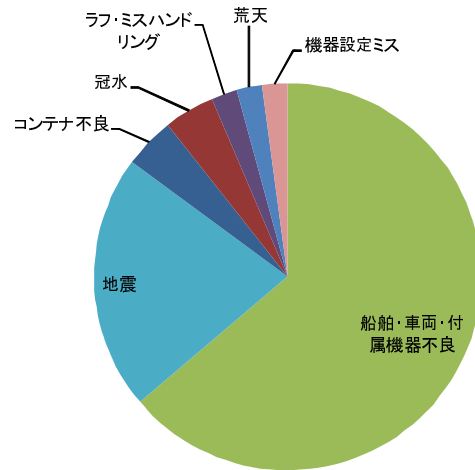


図 40: 海水濡れの事故原因(海水濡れ)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
滅却・廃棄	38	80.9%
転売	5	10.6%
格落ち	3	6.4%
該当無し	1	2.1%
計	47	100.0%

表 42: 穀物・肥料・飼料の損害処理方法(海水濡れ)

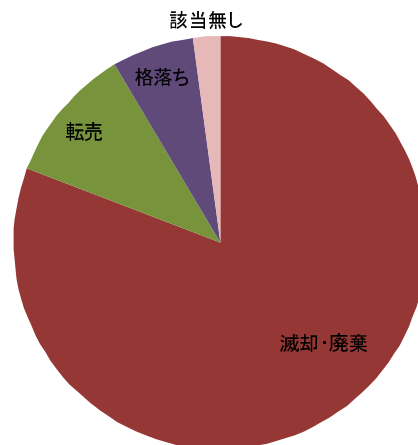


図 41: 穀物・肥料・飼料の損害処理方法(海水濡れ)

④ 流失・濡れ損・腐食

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
揚地保管中	13	76.5%
輸送中	4	23.5%
計	17	100.0%

表 43: 穀物・肥料・飼料の事故発生場所(流失)

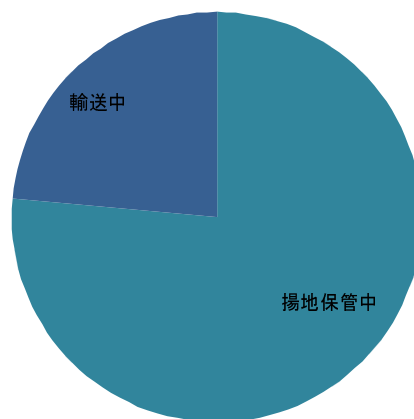


図 42: 穀物・肥料・飼料の事故発生場所(流失)

事故原因

事故原因	件数	割合
地震	17	100.00%
計	17	100.00%

表 44: 穀物・肥料・飼料の事故発生場所(流失)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
減却・廃棄	15	88.2%
格落ち	1	5.9%
転売	1	5.9%
計	17	100.0%

表 45: 穀物・肥料・飼料の損害処理方法(流失)

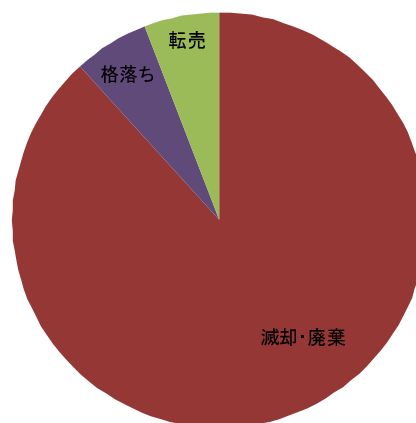


図 43: 流失・濡れ損・腐食の損害処理方法(流失)

(4)紙・パルプ・古紙

損害形態	件数	割合
汚損・汚染	316	58.3%
破損・曲損・凹損・変形	160	29.6%
清水濡れ	29	5.4%
海水濡れ	18	3.3%
汗濡れ	9	1.7%
流失・濡れ損・腐食	7	1.3%
着臭	2	0.4%
計	541	100.0%

表 46:紙・パルプ・古紙の損害形態

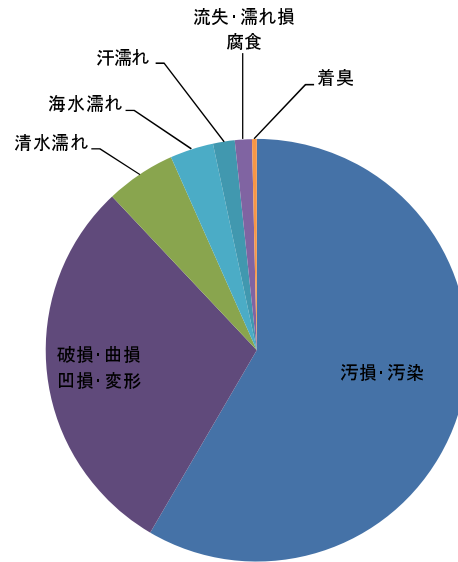


図 44:紙・パルプ・古紙の損害形態

①汚損・汚染

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	304	96.2%
デバンニング作業中	7	2.2%
バンニング作業中	5	1.6%
計	316	100.0%

表 47:紙・パルプ・古紙の事故発生場所(汚損)

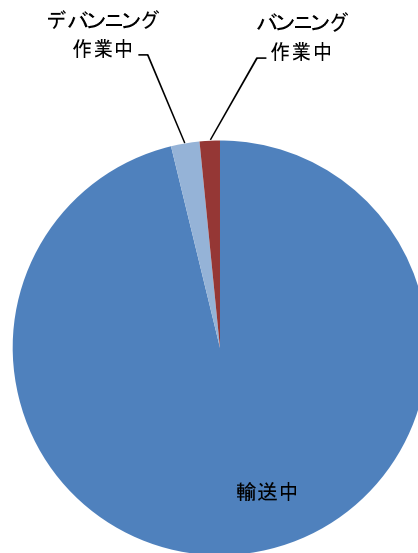


図 45:紙・パルプ・古紙の事故発生場所(汚損)

事故原因

事故原因	件数	割合
輸送中の動揺/振動	235	74.4%
ラフ・ミスハンドリング	71	22.5%
船舶・車両・付属機器不良	6	1.9%
清掃不良	3	0.9%
コンテナ不良	1	0.3%
計	316	100.0%

表 48:紙・パルプ・古紙の事故原因(汚損)

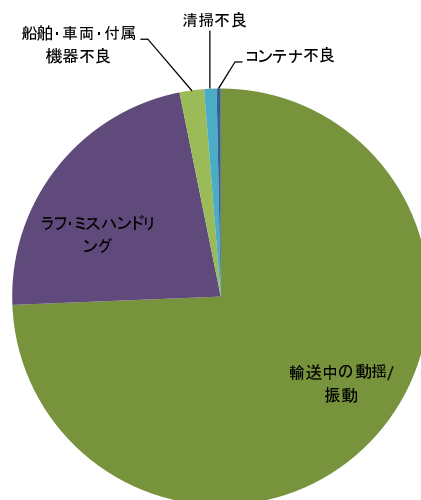


図 46:紙・パルプ・古紙の事故原因(汚損)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
格落ち	276	87.4%
手直し	38	12.0%
減却・廃棄	1	0.3%
転売	1	0.3%
計	316	100.0%

表 49: 紙・パルプ・古紙の損害処理方法(汚損)

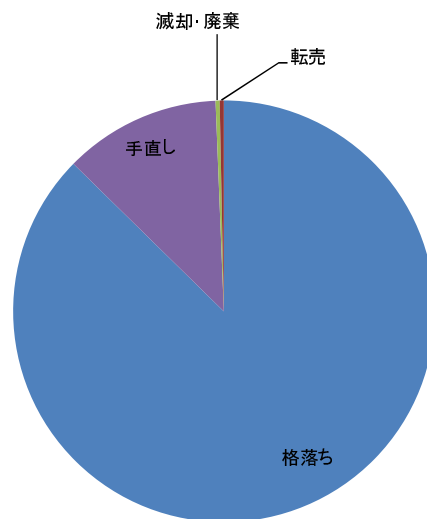


図 47: 紙・パルプ・古紙の損害処理方法(汚損)

②破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	148	92.5%
バンニング作業中	10	6.3%
揚地保管中	1	0.6%
積地保管中	1	0.6%
計	160	100.0%

表 50: 紙・パルプ・古紙の事故発生場所(破損)

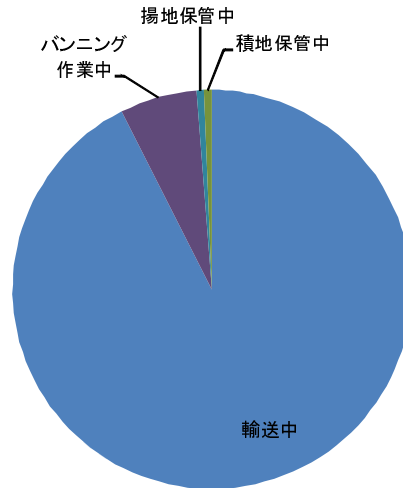


図 48: 紙・パルプ・古紙の事故発生場所(破損)

事故原因

事故原因	件数	割合
ラフ・ミスハンドリング	82	51.2%
輸送中の動揺/振動	71	44.4%
品質不良	2	1.3%
荒天	2	1.3%
地震	1	0.6%
衝突	1	0.6%
積付・積載不良	1	0.6%
計	160	100.0%

表 51: 紙・パルプ・古紙の事故原因(破損)

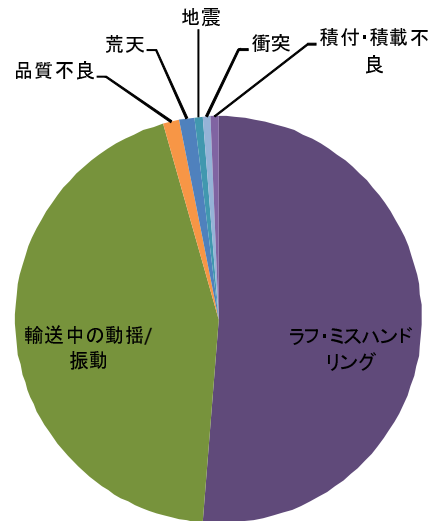


図 49: 紙・パルプ・古紙の事故原因(破損)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
格落ち	404	74.5%
手直し	81	15.0%
転売	29	5.4%
減却・廃棄	23	4.3%
修理・交換	2	0.4%
no claim	1	0.2%
廃棄・減却	1	0.2%
計	541	100.0%

表 52: 紙・パルプ・古紙の損害処理方法(破損)

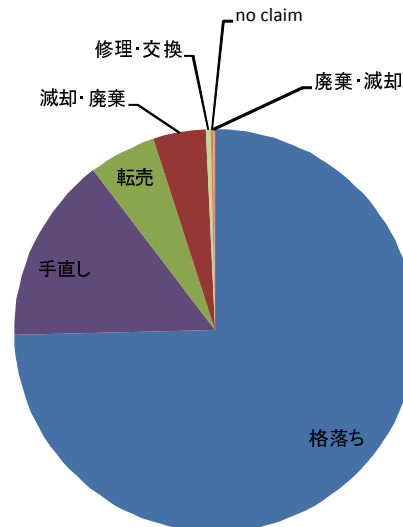


図 50: 紙・パルプ・古紙の損害処理方法(破損)

③清水濡れ

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	25	86.3%
積地保管中	3	10.3%
デバンニング作業中	1	3.4%
計	29	100.0%

表 53:紙・パルプ・古紙の事故発生場所(清水濡れ)

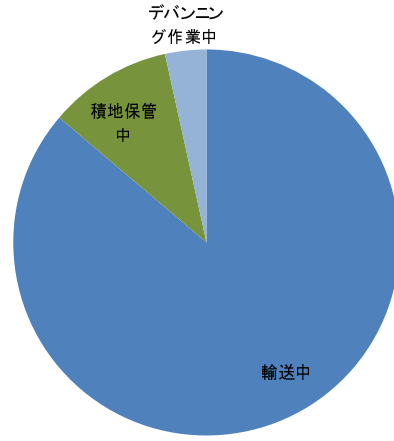


図 51:紙・パルプ・古紙の事故発生場所(清水濡れ)

事故原因

事故原因	件数	割合
コンテナ不良	24	82.9%
荒天	3	10.3%
冠水	1	3.4%
温度・湿度変化	1	3.4%
計	29	100.0%

表 54:紙・パルプ・古紙の事故原因(清水濡れ)

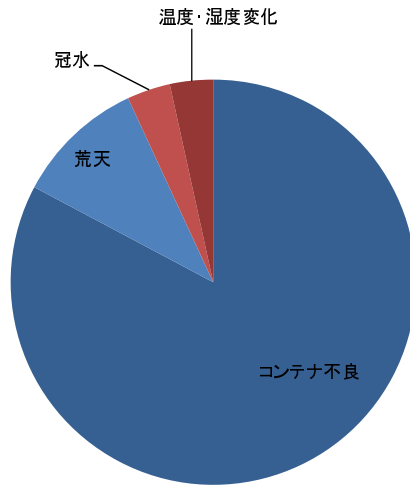


図 52:紙・パルプ・古紙の事故原因(清水濡れ)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
転売	14	48.4%
格落ち	9	31.0%
滅却・廃棄	5	17.2%
手直し	1	3.4%
計	29	100.0%

表 55:紙・パルプ・古紙の損害処理方法(清水濡れ)

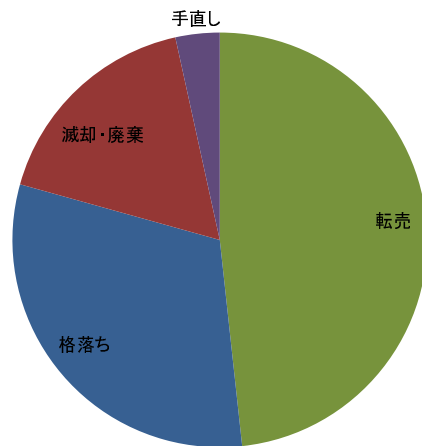


図 53:紙・パルプ・古紙の損害処理方法(清水濡れ)

④海水濡れ

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	13	72.2%
揚地保管中	4	22.2%
積地保管中	1	5.6%
計	18	100.0%

表 56: 紙・パルプ・古紙の事故発生場所(海水濡れ)

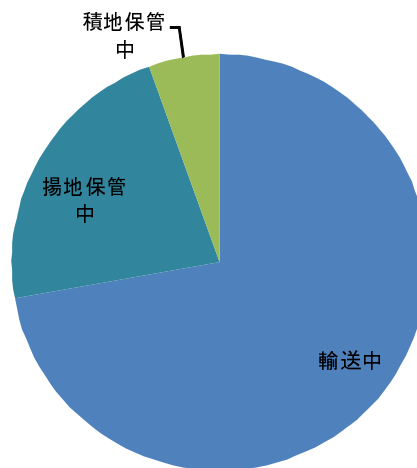


図 54: 紙・パルプ・古紙の事故発生場所(海水濡れ)

事故原因

事故原因	件数	割合
船舶・車両・付属機器不良	9	59.9%
地震	3	16.7%
コンテナ不良	3	16.7%
荒天	2	11.1%
冠水	1	5.6%
計	18	100.0%

表 57: 紙・パルプ・古紙の事故原因(海水濡れ)

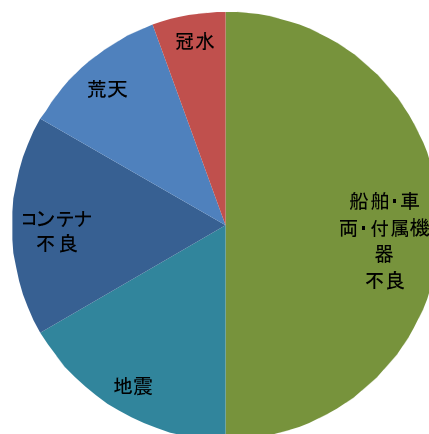


図 55: 紙・パルプ・古紙の事故原因(海水濡れ)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
格落ち	12	66.6%
転売	3	16.7%
手直し	2	11.1%
減却・廃棄	1	5.6%
計	18	100.0%

表 58: 紙・パルプ・古紙の損害処理方法(海水濡れ)

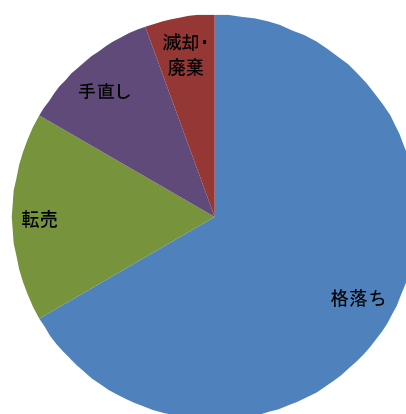


図 56: 紙・パルプ・古紙の損害処理方法(海水濡れ)

(5) 衣類・繊維類

損害形態	件数	割合
清水濡れ	33	46.6%
破損・曲損・凹損・変形	12	16.9%
海水濡れ	9	12.7%
抜荷・付着・欠損	5	7.0%
汗濡れ	5	7.0%
微損	3	4.2%
汚損・汚染	2	2.8%
コンタミ	1	1.4%
錆損	1	1.4%
計	71	100.0%

表 59: 衣類・繊維類の損害形態

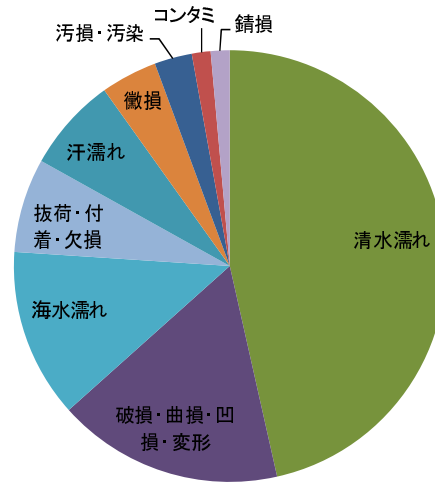


図 57: 衣類・繊維類の損害形態

① 清水濡れ

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	27	81.8%
バンニング作業中	4	12.1%
積地保管中	2	6.1%
計	33	100.0%

表 60: 衣類・繊維類の事故発生場所(清水濡れ)

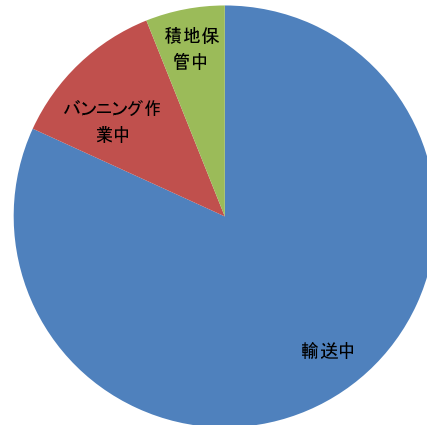


図 58: 衣類・繊維類の事故発生場所(清水濡れ)

事故原因

事故原因	件数	割合
コンテナ不良	20	60.6%
冠水	6	18.2%
荒天	3	9.1%
保管不良	2	6.1%
積付・積載不良	1	3.0%
ラフ・ミスハンドリング	1	3.0%
計	33	100.0%

表 61: 衣類・繊維類の事故原因(清水濡れ)

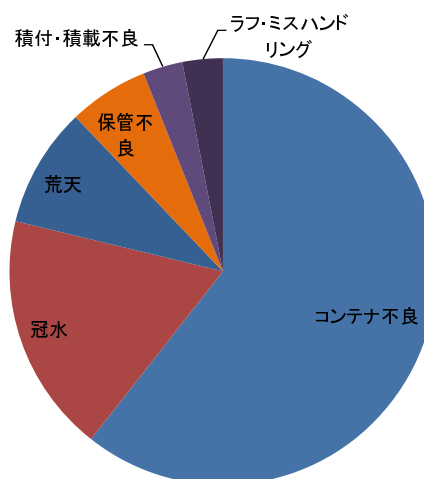


図 59: 衣類・繊維類の事故原因(清水濡れ)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
滅却・廃棄	20	60.7%
格落ち	4	12.1%
手直し	4	12.1%
転売	4	12.1%
積戻し	1	3.0%
計	33	100.0%

表 62: 衣類・繊維類の損害処理方法(清水濡れ)

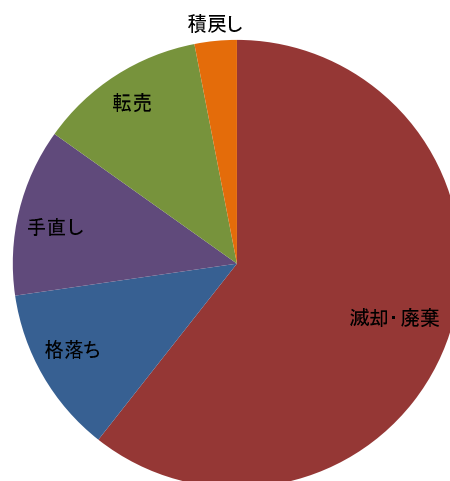


図 60: 衣類・繊維類の損害処理方法(清水濡れ)

(6) 日用品・医薬品・雑貨

損害形態	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	119	40.0%
清水濡れ	106	35.7%
流失・濡れ損・腐食	16	5.4%
汗濡れ	14	4.7%
抜荷・付着・欠損	12	4.0%
海水濡れ	9	3.0%
コンタミ	5	1.7%
黴損	4	1.3%
凍結・解凍	3	1.0%
漏損	2	0.7%
変色・変質・劣化・腐敗	2	0.7%
着臭	1	0.3%
荷抜・不着・欠損	1	0.3%
錆損	1	0.3%
汚染・汚損	1	0.3%
焼損	1	0.3%
溶解	1	0.3%
計	298	100.0%

表 63: 日用品・医薬品・雑貨の損害形態

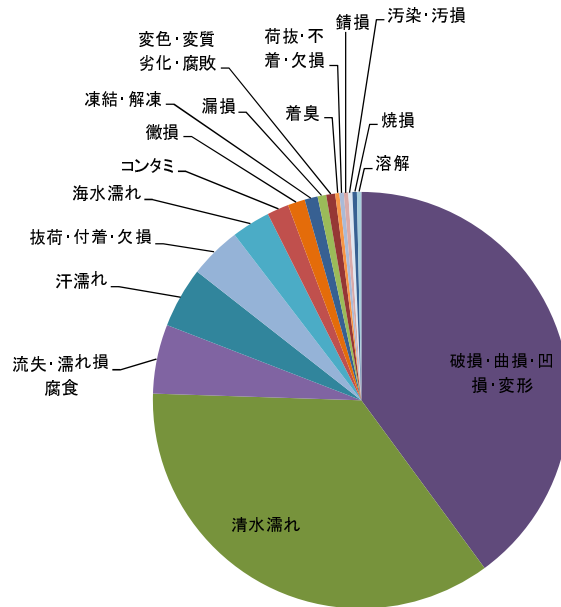


図 61: 日用品・医薬品・雑貨の損害形態

①破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	92	77.4%
バンニング作業中	11	9.2%
積地保管中	7	5.9%
揚地保管中	5	4.2%
デバンニング作業中	3	2.5%
積替中	1	0.8%
計	119	100.0%

表 64: 日用品・医薬品・雑貨の事故発生場所(破損)

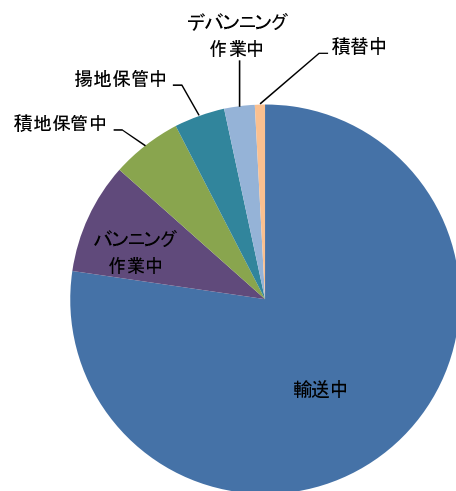


図 62: 日用品・医薬品・雑貨の事故発生場所(破損)

事故原因

事故原因	件数	割合
ラフ・ミスハンドリング	53	44.6%
輸送中の動揺/振動	46	38.7%
地震	6	5.0%
荒天	4	3.4%
積付・積載不良	4	3.4%
梱包不良	3	2.5%
冠水	1	0.8%
衝突	1	0.8%
品質不良	1	0.8%
計	119	100.0%

表 65: 日用品・医薬品・雑貨の事故原因(破損)

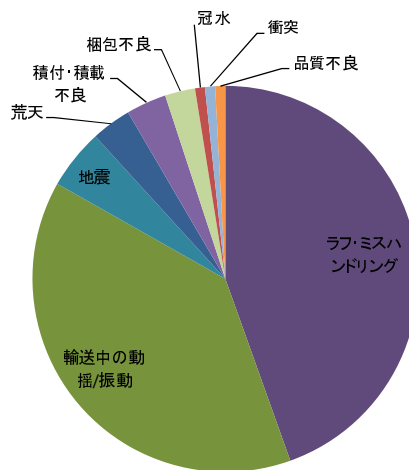


図 63: 日用品・医薬品・雑貨の事故原因(破損)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
滅却・廃棄	73	61.3%
修理・交換	24	20.2%
転売	9	7.6%
手直し	8	6.7%
格落ち	3	2.5%
該当無し	2	1.7%
計	119	100.0%

表 66: 日用品・医薬品・雑貨の損害処理方法(破損)

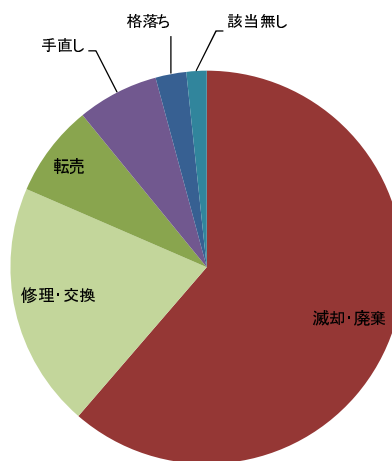


図 64: 日用品・医薬品・雑貨の損害処理方法(破損)

②清水濡れ

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	80	75.5%
積地保管中	7	6.6%
バンニング作業中	6	5.7%
積替中	6	5.7%
揚地保管中	3	2.8%
デバンニング作業中	3	2.8%
中継地保管中	1	0.9%
計	106	100.0%

表 67:日用品・医薬品・雑貨の事故発生場所(清水濡れ)

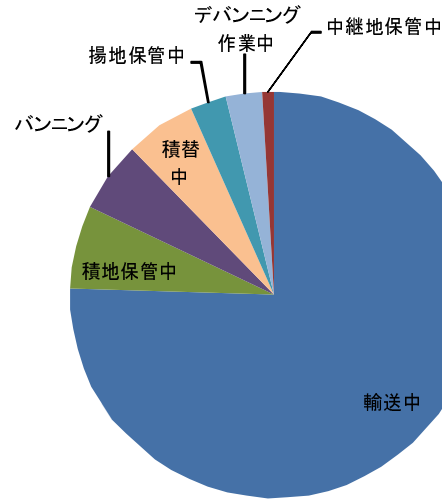


図 65:日用品・医薬品・雑貨の事故発生場所(清水濡れ)

事故原因

事故原因	件数	割合
コンテナ不良	59	55.8%
ラフ・ミスハンドリング	15	14.2%
荒天	13	12.3%
冠水	10	9.4%
保管不良	5	4.7%
地震	1	0.9%
品質不良	1	0.9%
船舶・車両・付属機器不良	1	0.9%
梱包不良	1	0.9%
計	106	100.0%

表 68:日用品・医薬品・雑貨の事故原因(清水濡れ)

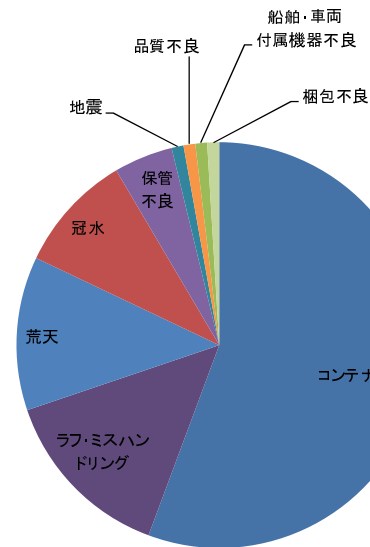


図 66 日用品・医薬品・雑貨の事故原因(清水濡れ)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
滅却・廃棄	77	72.7%
手直し	13	12.3%
転売	9	8.5%
格落ち	5	4.7%
修理・交換	1	0.9%
該当無し	1	0.9%
計	106	100.0%

表 69:日用品・医薬品・雑貨の損害処理方法(清水濡れ)

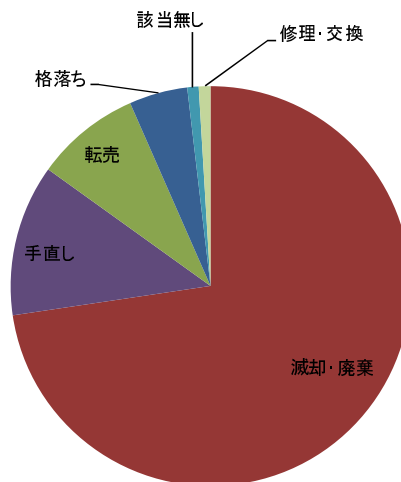


図 67:日用品・医薬品・雑貨の事故発生場所(清水濡れ)

③ 流失・濡れ損・腐食

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
揚地保管中	13	81.2%
積地保管中	3	18.8%
計	16	100.0%

表 70: 日用品・医薬品・雑貨の事故発生場所(流失)

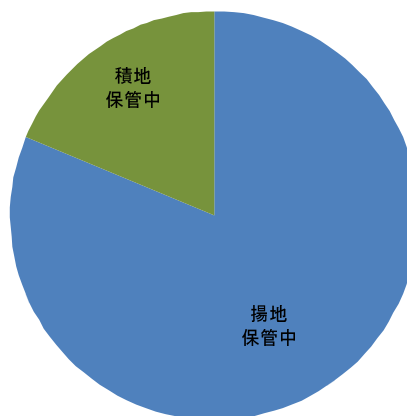


図 68: 日用品・医薬品・雑貨の事故発生場所(流失)

事故原因

事故原因	件数	割合
地震	16	100.0%
計	16	100.0%

表 71: 日用品・医薬品・雑貨の事故原因(流失)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
滅却・廃棄	16	100.0%
計	16	100.0%

表 72: 日用品・医薬品・雑貨の損害処理方法(流失)

(7) 骨董品・美術品

損害形態	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	11	78.6%
抜荷・付着・欠損	2	14.3%
焼損	1	7.1%
計	14	100.0%

表 73: 骨董品・美術品の損害形態

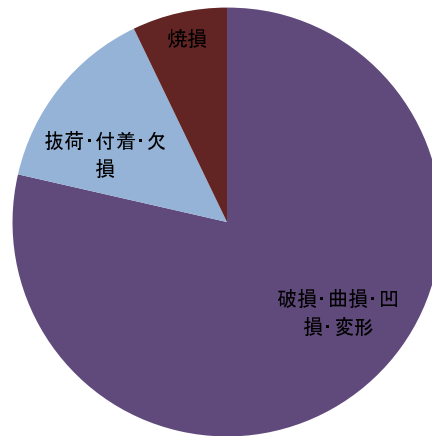


図 69: 骨董品・美術品の損害形態

①破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	10	90.9%
バンニング作業中	1	9.1%
計	11	100.0%

表 74: 骨董品・美術品の事故発生場所(破損)

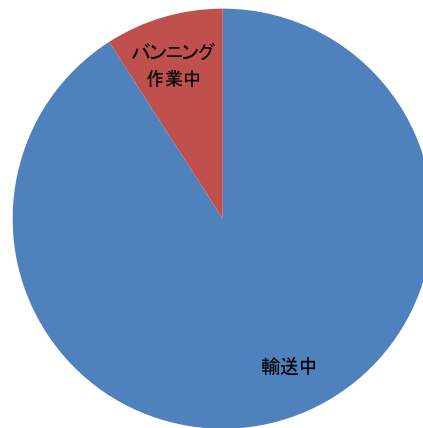


図 70: 骨董品・美術品の事故発生場所(破損)

事故原因

事故原因	件数	割合
輸送中の動揺/振動	5	45.4%
ラフ・ミスハンドリング	3	27.3%
保管不良	1	9.1%
梱包不良	1	9.1%
該当無し	1	9.1%
計	11	100.0%

表 75: 骨董品・美術品の事故原因(破損)

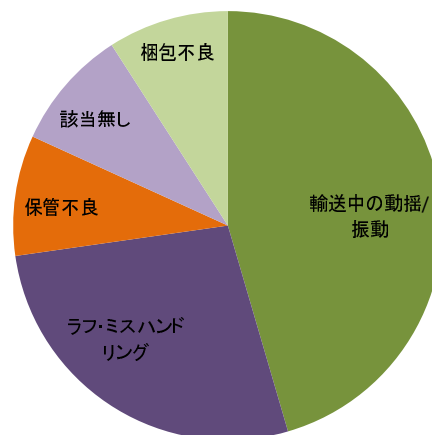


図 71: 骨董品・美術品の事故原因(破損)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
修理・交換	8	72.7%
滅却・廃棄	1	9.1%
手直し	1	9.1%
該当無し	1	9.1%
計	11	100.0%

表 76:骨董品・美術品の損害処理方法(破損)

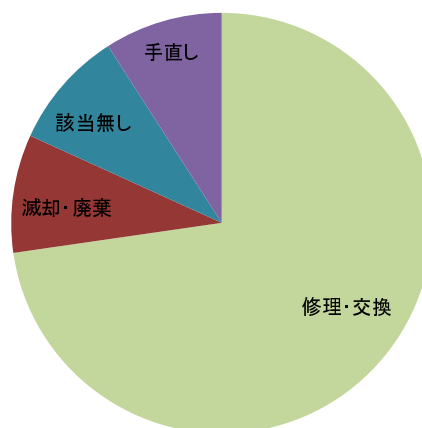


図 72:骨董品・美術品の損害処理方法(破損)

(8) 木材(製材・原木)

損害形態	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	46	47.9%
清水濡れ	17	17.7%
流失・濡れ損・腐食	12	12.5%
汗濡れ	10	10.4%
微損	6	6.3%
海水濡れ	4	4.2%
該当無し	1	1.0%
計	96	100.0%

表 77: 木材の損害形態

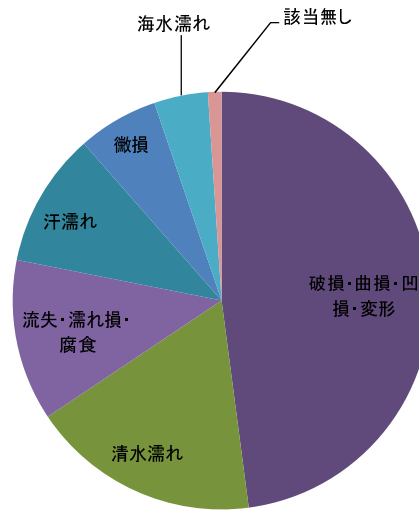


図 73: 木材の損害形態

①破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	34	73.9%
バンニング作業中	7	15.2%
揚地保管中	5	10.9%
計	46	100.0%

表 78: 木材の事故発生場所(破損)

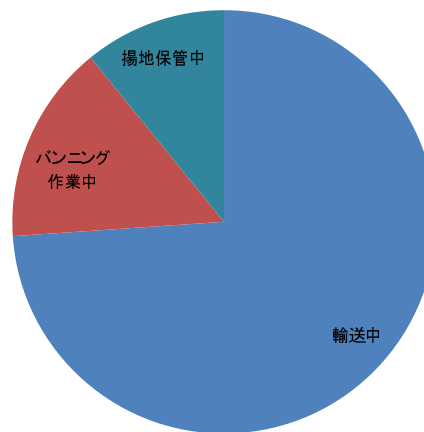


図 74: 木材の事故発生場所(破損)

事故原因

事故原因	件数	割合
ラフ・ミスハンドリング	19	41.2%
輸送中の動揺/振動	17	37.0%
品質不良	4	8.7%
荒天	3	6.5%
温度・湿度変化	1	2.2%
梱包不良	1	2.2%
地震	1	2.2%
計	46	100.0%

表 79: 木材の事故原因(破損)

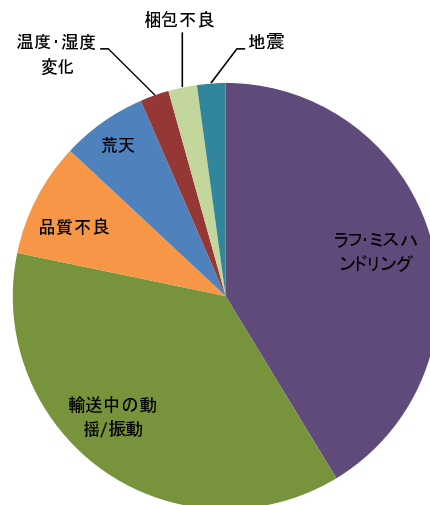


図 75: 木材の事故原因(破損)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
格落ち	31	67.4%
転売	8	17.4%
減却・廃棄	7	15.2%
計	46	100.0%

表 80: 木材の損害処理方法(破損)

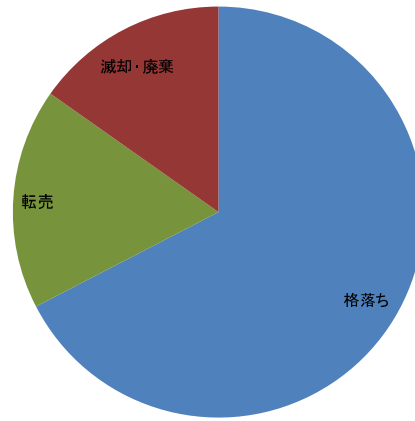


図 76: 木材の損害処理方法(破損)

②清水濡れ

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	15	88.2%
揚地保管中	1	5.9%
バンニング作業中	1	5.9%
計	17	100.0%

表 81: 木材の事故発生場所(清水濡れ)

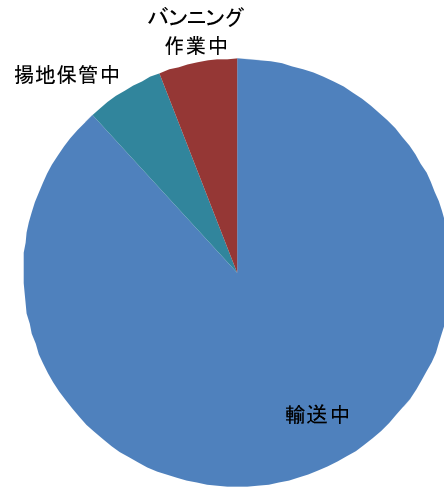


図 77: 木材の事故発生場所(清水濡れ)

事故原因

事故原因	件数	割合
船舶・車両・付属機器不良	6	35.3%
荒天	3	17.6%
コンテナ不良	3	17.6%
保管不良	1	5.9%
温度・湿度変化	1	5.9%
輸送中の動揺/振動	1	5.9%
ラフ・ミスハンドリング	1	5.9%
冠水	1	5.9%
計	17	100.0%

表 82: 木材の事故原因(清水濡れ)

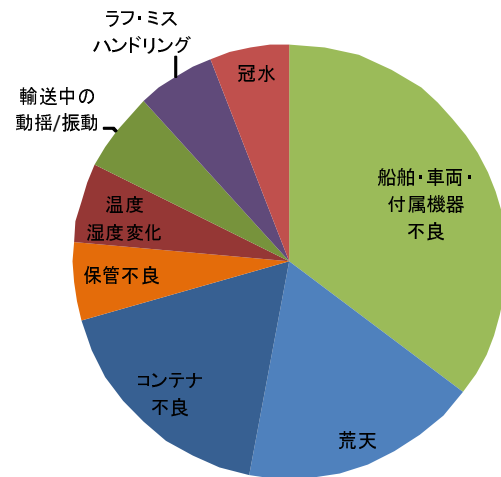


図 78: 木材の事故原因(清水濡れ)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
格落ち	11	64.8%
減却・廃棄	3	17.6%
転売	3	17.6%
計	17	100.0%

表 83: 木材の損害処理方法(清水濡れ)

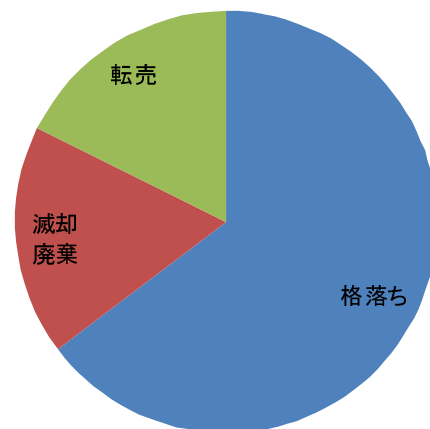


図 79: 木材の事故原因(清水濡れ)

(9) 船舶・車両・輸送機器

損害形態	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	84	83.1%
海水濡れ	8	7.9%
焼損	2	2.0%
汚損・汚染	2	2.0%
錆損	2	2.0%
抜荷・付着・欠損	1	1.0%
流失・濡れ損・腐食	1	1.0%
汗濡れ	1	1.0%
計	101	100.0%

表 84: 船舶・車両・輸送機器の損害形

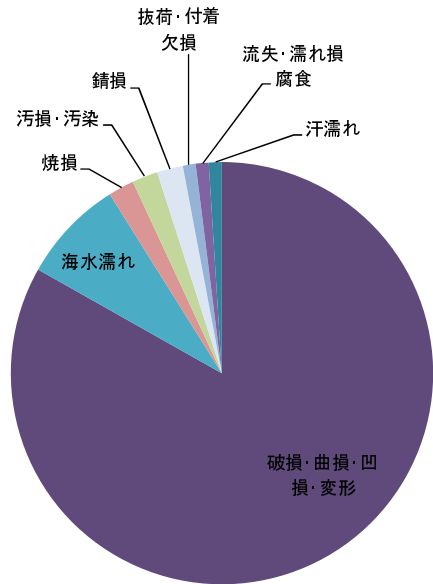


図 80: 船舶・車両・輸送機器の損害形態

①破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	37	44.0%
積地保管中	16	19.0%
バンニング作業中	13	15.5%
揚地保管中	8	9.5%
デバンニング作業中	5	6.0%
積替中	2	2.4%
中継地保管中	1	1.2%
積込作業中	1	1.2%
据付中	1	1.2%
計	84	100.0%

表 85: 船舶・車両・輸送機器の事故発生場所(破損)

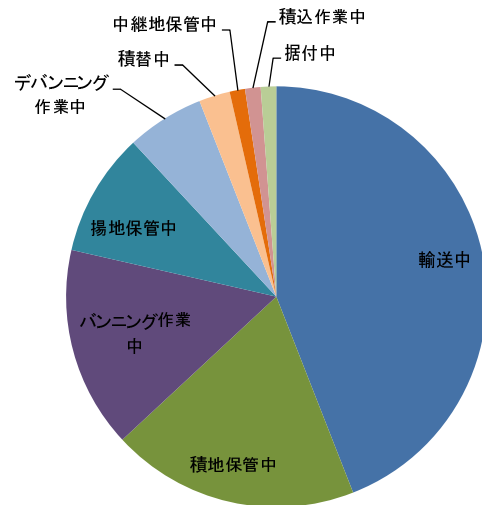


図 81: 船舶・車両・輸送機器の事故発生場所(破損)

事故原因

事故原因	件数	割合
ラフ・ミスハンドリング	43	51.1%
輸送中の動揺/振動	14	16.7%
荒天	10	11.9%
地震	6	7.1%
保管不良	5	6.0%
船舶・車両・付属機器不良	3	3.6%
梱包不良	2	2.4%
品質不良	1	1.2%
計	84	100.0%

表 86: 船舶・車両・輸送機器の事故原因(破損)

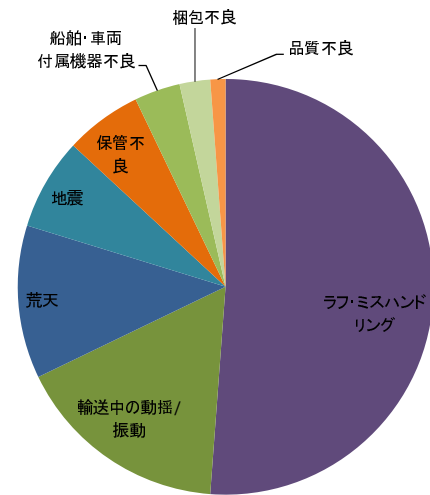


図 82: 船舶・車両・輸送機器の事故原因(破損)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
修理・交換	59	70.2%
減却・廃棄	20	23.8%
格落ち	2	2.4%
手直し	1	1.2%
転売	1	1.2%
該当無し	1	1.2%
計	84	100.0%

表 87: 船舶・車両・輸送機器の損害処理方法(破損)

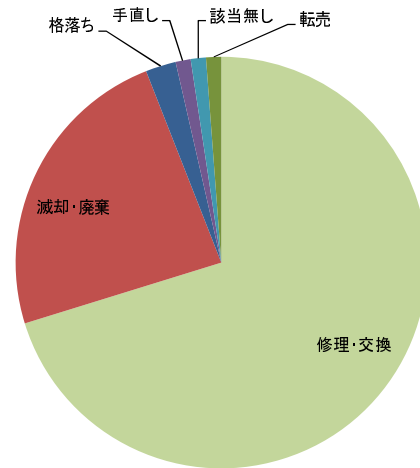


図 83: 船舶・車両・輸送機器の損害処理方法(破損)

(10) 鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品を含む)

損害形態	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	72	46.8%
清水濡れ	24	15.6%
錆損	20	13.0%
海水濡れ	20	13.0%
流失・濡れ損・腐食	11	7.1%
汗濡れ	5	3.2%
抜荷・付着・欠損	2	1.3%
計	154	100.0%

表 88: 鋼材・鉄鋼製品の損害形態

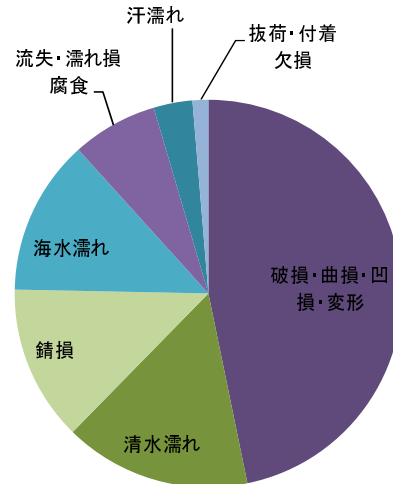


図 84: 鋼材・鉄鋼製品の損害形態

① 破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	54	74.9%
バンニング作業中	12	16.7%
デバンニング作業中	3	4.2%
中継地保管中	1	1.4%
積替中	1	1.4%
積込作業中	1	1.4%
計	72	100.0%

表 89: 鋼材・鉄鋼製品の事故発生場所(破損)

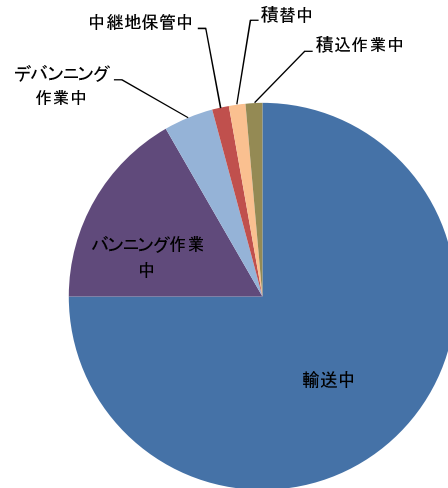


図 85: 鋼材・鉄鋼製品の事故発生場所(破損)

事故原因

事故原因	件数	割合
ラフ・ミスハンドリング	27	37.5%
輸送中の動揺/振動	25	34.7%
荒天	12	16.7%
積付・積載不良	5	6.9%
地震	1	1.4%
衝突	1	1.4%
保管不良	1	1.4%
計	72	100.0%

表 90: 鋼材・鉄鋼製品の事故原因(破損)

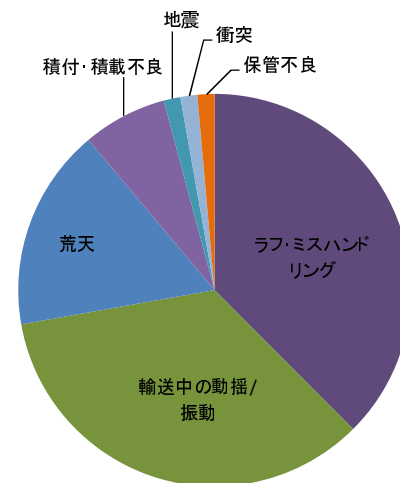


図 86: 鋼材・鉄鋼製品の事故原因(破損)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
減却・廃棄	35	48.5%
転売	13	18.1%
修理・交換	13	18.1%
格落ち	7	9.7%
手直し	4	5.6%
計	72	100.0%

表 91: 鋼材・鉄鋼製品の損害処理方法(破損)

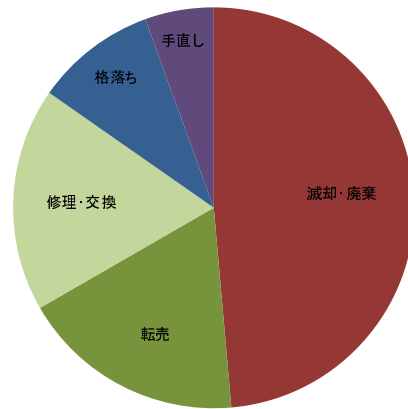


図 87: 鋼材・鉄鋼製品の損害処理方法(破損)

②清水濡れ

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	17	70.8%
デバンニング作業中	3	12.5%
バンニング作業中	3	12.5%
該当無し	1	4.2%
計	24	100.0%

表 92: 鋼材・鉄鋼製品の事故発生場所(清水濡れ)

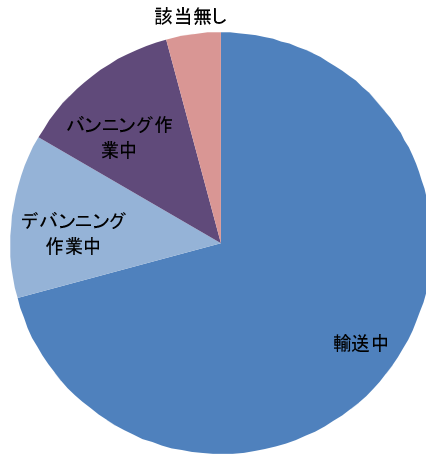


図 88: 鋼材・鉄鋼製品の事故発生場所(清水濡れ)

事故原因

事故原因	件数	割合
荒天	5	25.0%
梱包不良	3	15.0%
該当無し	3	15.0%
船舶・車両・付属機器不良	2	10.0%
冠水	2	10.0%
コンテナ不良	2	10.0%
温度・湿度変化	1	5.0%
保管不良	1	5.0%
地震	1	5.0%
計	20	100.0%

表 93: 鋼材・鉄鋼製品の事故原因(清水濡れ)

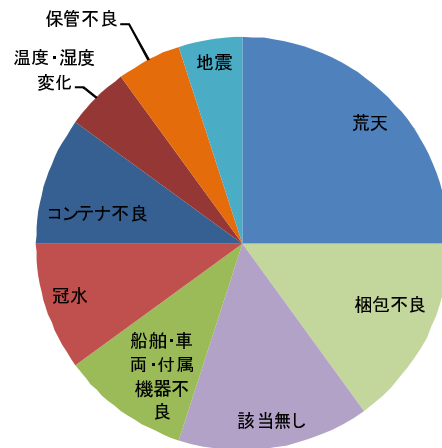


図 89: 鋼材・鉄鋼製品の事故原因(清水濡れ)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
滅却・廃棄	10	41.6%
格落ち	7	29.2%
手直し	5	20.8%
転売	1	4.2%
修理・交換	1	4.2%
計	24	100.0%

表 94: 鋼材・鉄鋼製品の損害処理方法(清水濡れ)

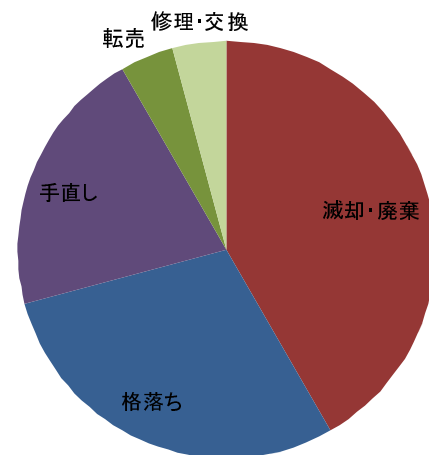


図 90: 鋼材・鉄鋼製品の損害処理方法(清水濡れ)

③ 錆損

事故発生場所

事故発生場所	集計	割合
輸送中	13	65.0%
積地保管中	5	25.0%
バンニング作業中	2	10.0%
総計	20	100.0%

表 95: 鋼材・鉄鋼製品の事故発生場所(錆損)

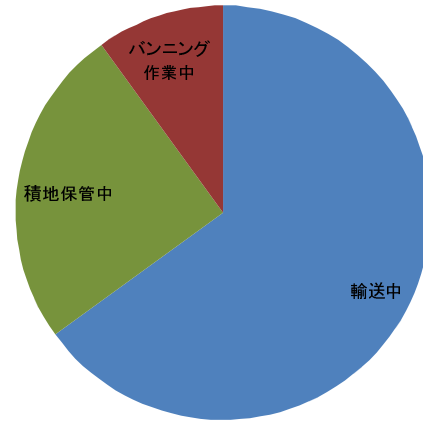


図 91: 鋼材・鉄鋼製品の事故発生場所(錆損)

事故原因

事故原因	集計	割合
荒天	5	25.0%
梱包不良	3	15.0%
該当無し	3	15.0%
船舶・車両・付属機器不良	2	10.0%
冠水	2	10.0%
コンテナ不良	2	10.0%
温度・湿度変化	1	5.0%
保管不良	1	5.0%
地震	1	5.0%
総計	20	100.0%

表 96: 鋼材・鉄鋼製品の事故原因(錆損)

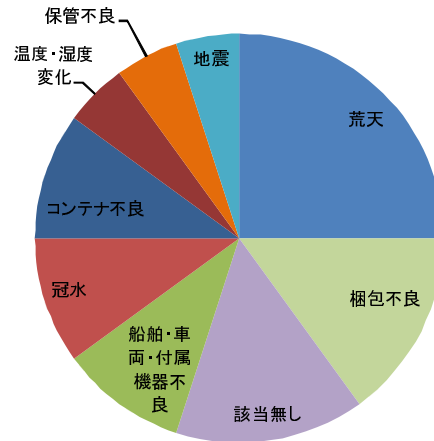


図 92: 鋼材・鉄鋼製品の事故原因(錆損)

損害処理方法

損害処理方法	集計	割合
滅却・廃棄	8	40.0%
格落ち	6	30.0%
手直し	5	25.0%
修理・交換	1	5.0%
総計	20	100.0%

表 97: 鋼材・鉄鋼製品の損害処理方法(錆損)

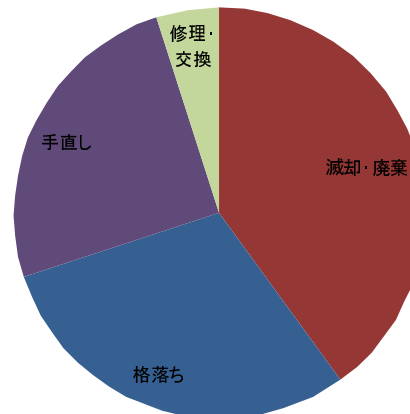


図 93: 鋼材・鉄鋼製品の損害処理方法(錆損)

④海水濡れ

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	16	80.0%
積地保管中	2	10.0%
中継地保管中	2	10.0%
計	20	100.0%

表 98: 鋼材・鉄鋼製品の事故発生場所(海水濡れ)

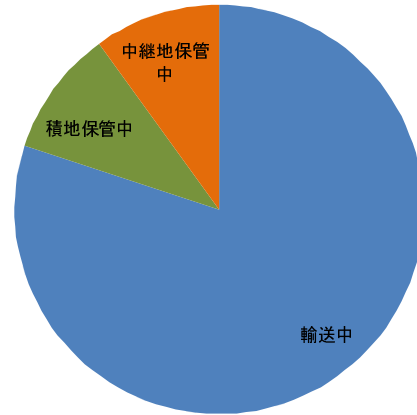


図 94: 鋼材・鉄鋼製品の事故発生場所(海水濡れ)

事故原因

事故原因	件数	割合
船舶・車両・付属機器不良	8	40.0%
該当無し	3	15.0%
荒天	3	15.0%
地震	2	10.0%
コンテナ不良	2	10.0%
保管不良	1	5.0%
ラフ・ミスハンドリング	1	5.0%
計	20	100.0%

表 99: 鋼材・鉄鋼製品の事故原因(海水濡れ)

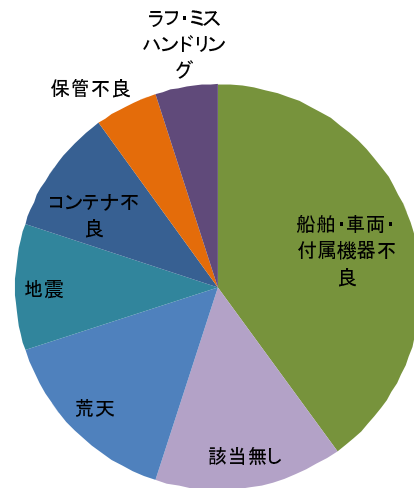


図 95: 鋼材・鉄鋼製品の事故原因(海水濡れ)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
滅却・廃棄	10	50.0%
格落ち	8	40.0%
転売	1	5.0%
手直し	1	5.0%
計	20	100.0%

表 100: 鋼材・鉄鋼製品の損害処理方法(海水濡れ)

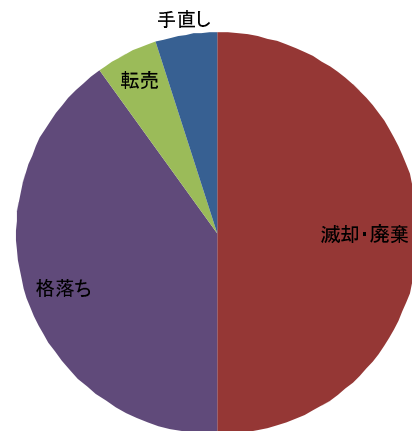


図 96: 鋼材・鉄鋼製品の損害処理方法(海水濡れ)

(11) 鈇産物

損害形態	件数	割合
海水濡れ	20	27.7%
破損・曲損・凹損・変形	19	26.4%
清水濡れ	11	15.3%
流失・濡れ損・腐食	10	13.9%
コンタミ	6	8.3%
抜荷・付着・欠損	4	5.6%
汚損・汚染	2	2.8%
計	72	100.0%

表 101: 鈇産物の損害形態

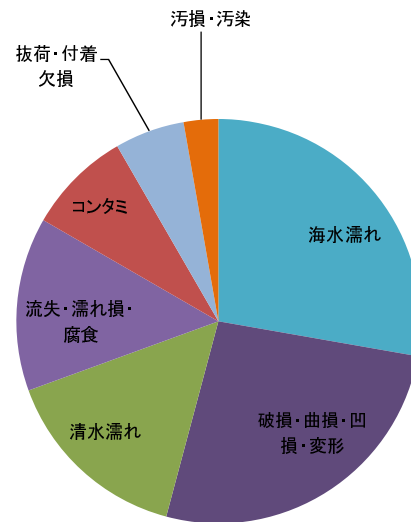


図 97: 鈇産物の損害形態

①海水濡れ

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	17	85.0%
積地保管中	1	5.0%
デバンニング作業中	1	5.0%
バンニング作業中	1	5.0%
計	20	100.0%

表 102: 鈇産物の事故発生場所(海水濡れ)

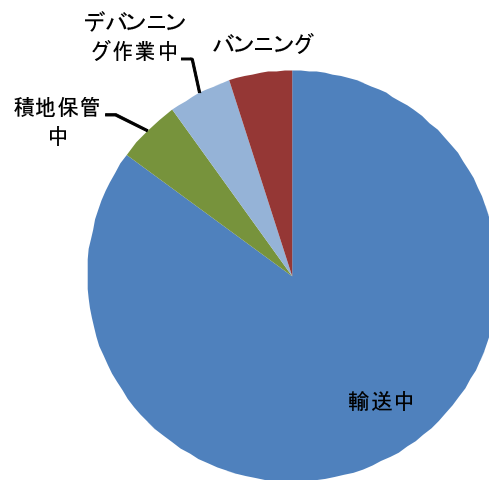


図 98: 鈇産物の事故発生場所(海水濡れ)

事故原因

事故原因	件数	割合
船舶・車両・付属機器不良	10	50.0%
ラフ・ミスハンドリング	6	30.0%
コンテナ不良	2	10.0%
冠水	1	5.0%
地震	1	5.0%
計	20	100.0%

表 103: 鈇産物の事故原因(海水濡れ)

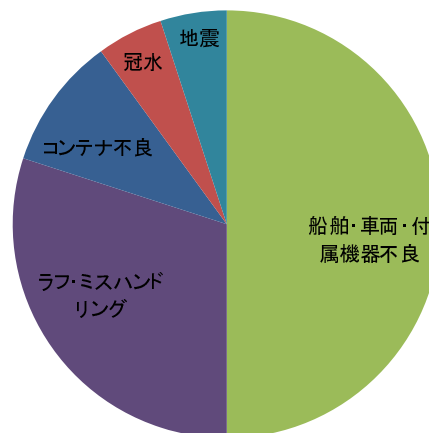


図 99: 鈇産物の事故原因(海水濡れ)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
格落ち	7	35.0%
手直し	7	35.0%
減却・廃棄	4	20.0%
転売	2	10.0%
計	20	100.0%

表 104: 鉍産物の損害処理方法(海水濡れ)

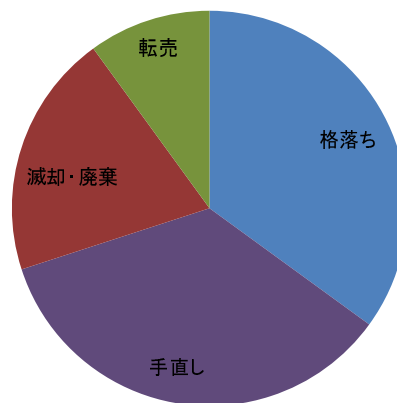


図 100: 鉍産物の損害処理方法(海水濡れ)

②破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	16	84.2%
バンニング作業中	3	15.8%
計	19	100.0%

表 105: 鈇産物の事故発生場所(破損)

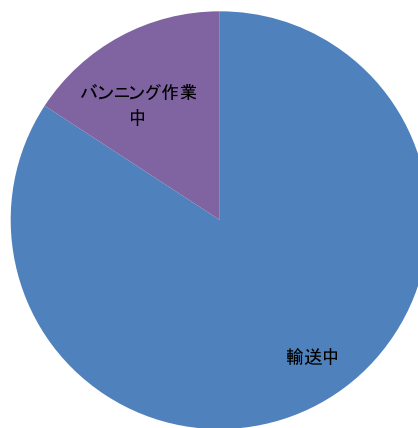


図 101: 鈇産物の事故発生場所(破損)

事故原因

事故原因	件数	割合
ラフ・ミスハンドリング	11	58.0%
輸送中の動揺/振動	8	42.0%
計	19	100%

表 106: 鈇産物の事故原因(破損)

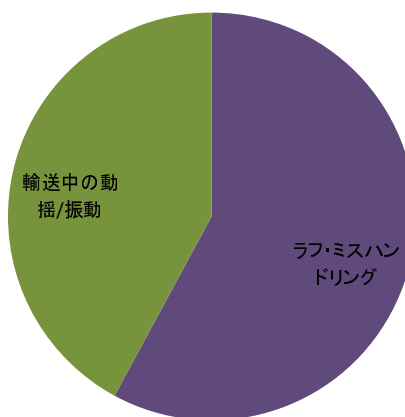


図 102: 鈇産物の事故原因(破損)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
滅却・廃棄	9	47.4%
手直し	7	36.8%
格落ち	3	15.8%
計	19	100.0%

表 107: 鈇産物の損害処理方法(破損)

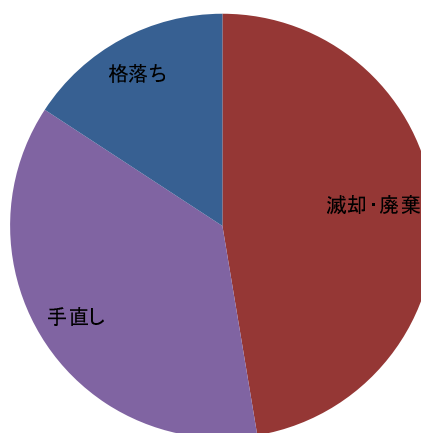


図 103: 鈇産物の損害処理方法(破損)

(12) 石油・ケミカル・その他製品

損害形態	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	76	43.2%
清水濡れ	21	11.9%
流失・濡れ損・腐食	16	9.1%
海水濡れ	14	8.0%
コンタミ	12	6.8%
汚損・汚染	8	4.5%
漏損	7	4.0%
汗濡れ	7	4.0%
微損	6	3.4%
変色・変質・劣化・腐敗	3	1.7%
錆損	2	1.1%
該当無し	2	1.1%
溶解	1	0.6%
抜荷・付着・欠損	1	0.6%
計	176	100.0%

表 108: 石油・ケミカル・その他製品の損害形態

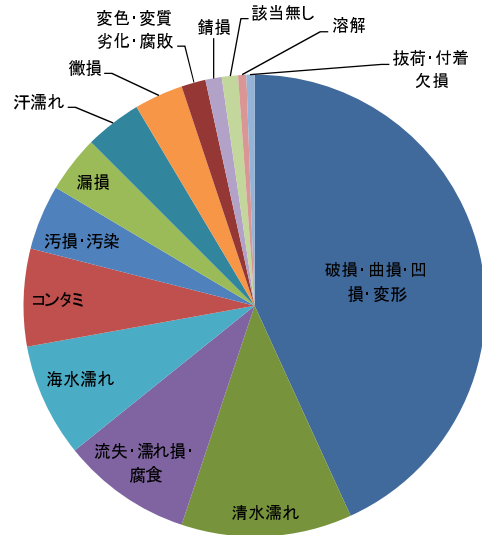


図 104: 石油・ケミカル・その他製品の損害形態

①破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	55	72.4%
バンニング作業中	9	11.8%
揚地保管中	4	5.3%
デバンニング作業中	4	5.3%
中継地保管中	2	2.6%
積地保管中	2	2.6%
計	76	100.0%

表 109: 石油・ケミカル・その他製品の事故発生場所(破損)

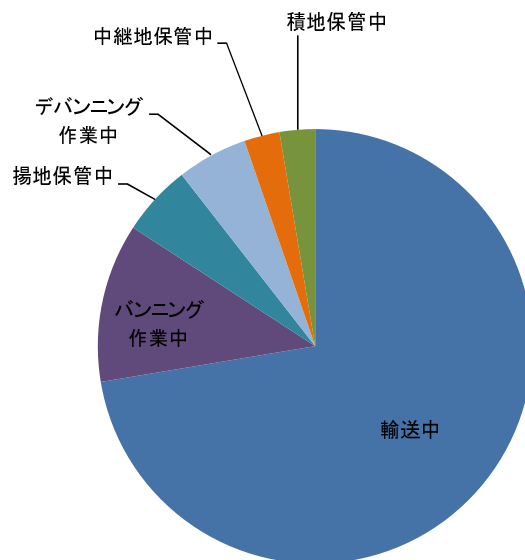


図 105: 石油・ケミカル・その他製品の事故発生場所(破損)

事故原因

事故原因	集計	割合
ラフ・ミスハンドリング	43	56.6%
輸送中の動揺/振動	26	34.2%
地震	5	6.6%
積付・積載不良	1	1.3%
品質不良	1	1.3%
総計	76	100.0%

表 110: 石油・ケミカル・その他製品の事故原因(破損)

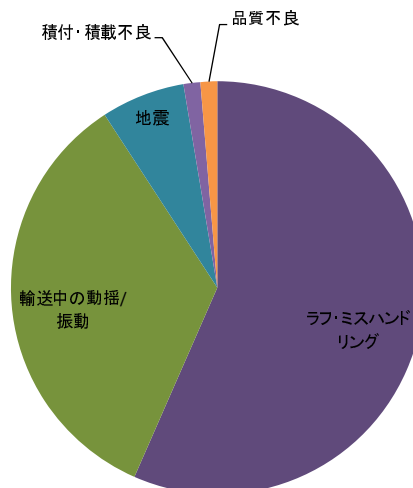


図 106: 石油・ケミカル・その他製品の事故原因(破損)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
減却・廃棄	40	52.7%
転売	19	25.0%
手直し	15	19.7%
格落ち	2	2.6%
計	76	100.0%

表 111: 石油・ケミカル・その他製品の損害処理方法(破損)

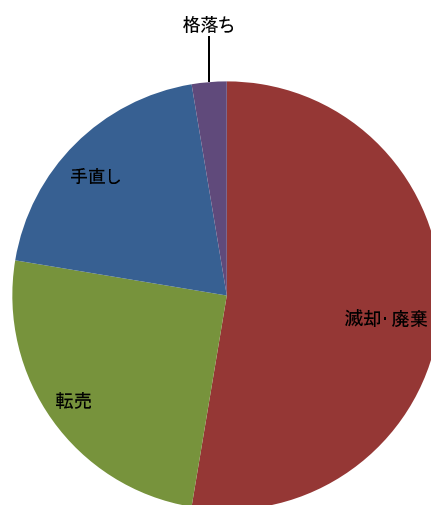


図 107: 石油・ケミカル・その他製品の損害処理方法(破損)

②清水濡れ

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	19	90.4%
積替中	1	4.8%
積地保管中	1	4.8%
計	21	100.0%

表 112: 石油・ケミカル・その他製品の事故発生場所(清水濡れ)

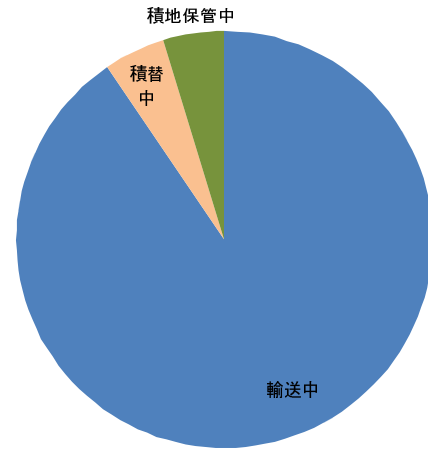


図 108: 石油・ケミカル・その他製品の事故発生場所(清水濡れ)

事故原因

事故原因	件数	割合
コンテナ不良	14	66.6%
荒天	2	9.5%
ラフ・ミスハンドリング	2	9.5%
冠水	1	4.8%
船舶・車両・付属機器不良	1	4.8%
温度・湿度変化	1	4.8%
計	21	100.0%

表 113: 石油・ケミカル・その他製品の事故原因(清水濡れ)

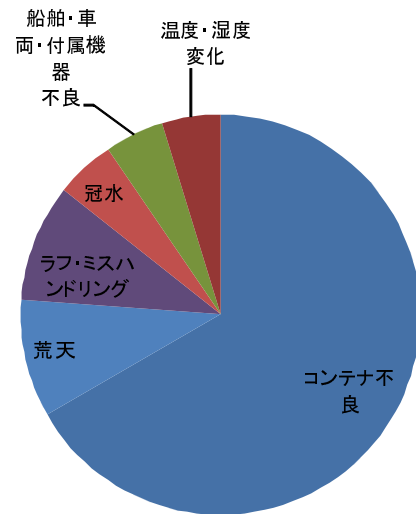


図 109: 石油・ケミカル・その他製品の事故原因(清水濡れ)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
滅却・廃棄	9	42.9%
転売	5	23.8%
格落ち	4	19.0%
手直し	2	9.5%
no claim	1	4.8%
計	21	100.0%

表 114: 石油・ケミカル・その他製品の損害処理方法(清水濡れ)

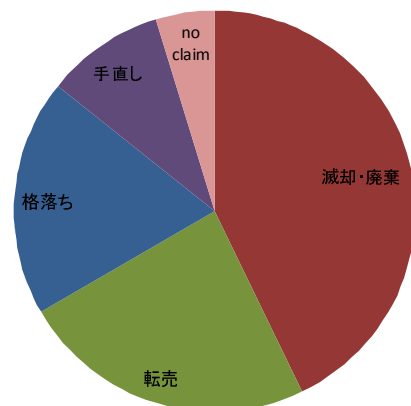


図 110: 石油・ケミカル・その他製品の損害処理方法(清水濡れ)

③ 流失・濡れ損・腐食

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
揚地保管中	9	56.1%
積地保管中	5	31.3%
輸送中	1	6.3%
中継地保管中	1	6.3%
計	16	100.0%

表 115: 石油・ケミカル・その他製品の事故発生場所(流失)

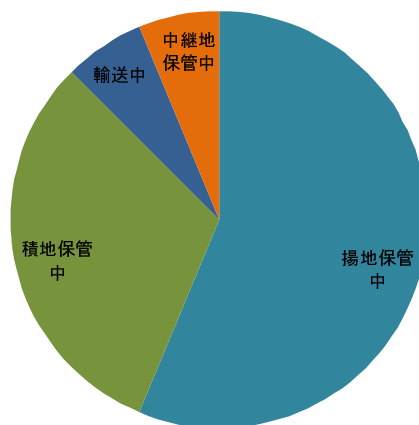


図 111: 石油・ケミカル・その他製品の事故発生場所(流失)

事故原因

事故原因	件数	割合
地震	16	100.0%
計	16	100.0%

表 116: 石油・ケミカル・その他製品の事故原因(流失)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
滅却・廃棄	16	100.0%
計	16	100.0%

表 117: 石油・ケミカル・その他製品の損害処理方法(流失)

(13) 産業機械類

損害形態	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	170	76.5%
海水濡れ	14	6.3%
清水濡れ	14	6.3%
汗濡れ	7	3.2%
錆損	7	3.2%
流失・濡れ損・腐食	6	2.7%
抜荷・付着・欠損	4	1.8%
計	222	100.0%

表 118: 産械類の損害形態

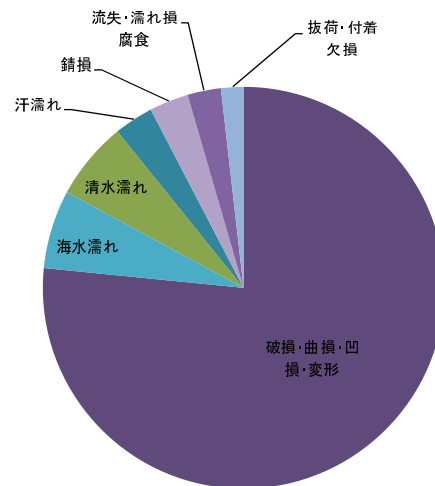


図 112: 産業機械類の損害形態

①破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	124	73.0%
バンニング作業中	22	12.9%
デバンニング作業中	13	7.6%
揚地保	5	2.9%
積地保管中	4	2.4%
荷降中	1	0.6%
据付中	1	0.6%
計	170	100.0%

表 119: 産業機械類の事故発生場所(破損)

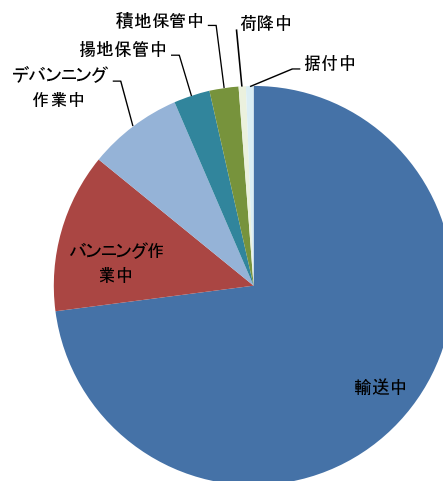


図 113: 産業機械類の事故発生場所(破損)

事故原因

事故原因	件数	割合
ラフ・ミスハンドリング	93	54.3%
輸送中の動揺/振動	60	35.1%
梱包不良	5	2.9%
荒天	4	2.3%
積付・積載不良	3	1.8%
品質不良	2	1.2%
衝突	1	0.6%
保管不良	1	0.6%
地震	1	0.6%
船舶・車両・付属機器不良	1	0.6%
計	171	100.0%

表 120:産業機械類の事故原因(破損)

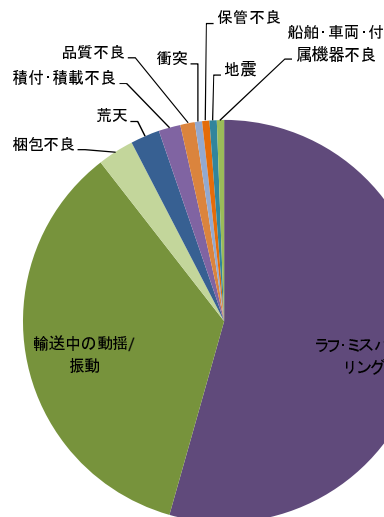


図 114:産業機械類の事故原因(破損)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
修理・交換	104	61.1%
減却・廃棄	62	36.5%
手直し	2	1.2%
積戻し	1	0.6%
No claim	1	0.6%
計	170	100.0%

表 121:産業機械類の損害処理方法(破損)

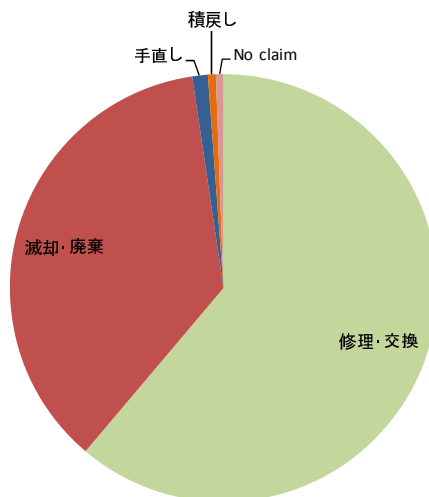


図 115:産業機械類の損害処理方法(破損)

(14) 電子・精密機器

損害形態	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	261	72.8%
清水濡れ	59	16.4%
海水濡れ	16	4.5%
流失・濡れ損・腐食	12	3.3%
汗濡れ	5	1.4%
錆損	4	1.1%
抜荷・不着・欠損	2	0.6%
作動不良	1	0.3%
漏損	1	0.3%
該当無し	1	0.3%
計	362	100.8%

表 122: 電子・精密機器の損害形態

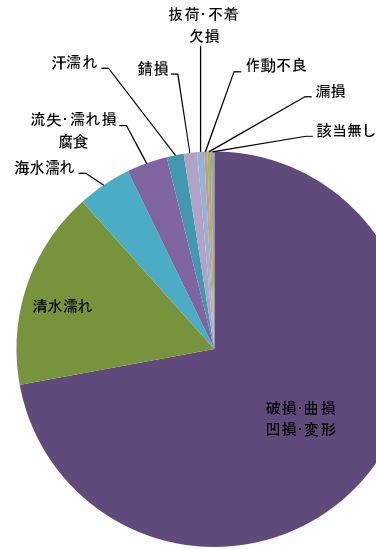


図 116: 電子・精密機器の損害形態

①破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	188	72.1%
バンニング作業中	38	14.6%
デバンニング作業中	14	5.4%
揚地保管中	9	3.4%
積地保管中	9	3.4%
中継地保管中	3	1.1%
計	261	100.0%

表 123: 電子・精密機器の事故発生場所(破損)

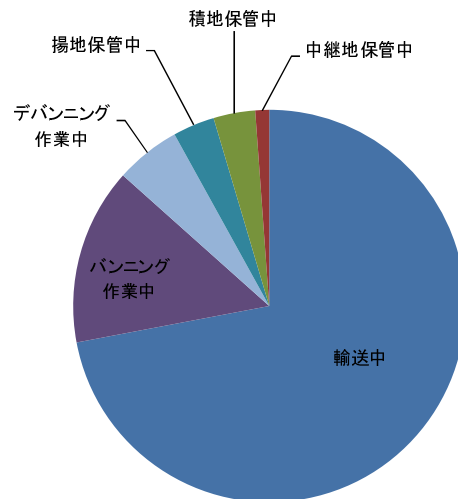


図 117: 電子・精密機器の事故発生場所(破損)

事故原因

事故原因	件数	割合
ラフ・ミスハンドリング	169	64.8%
輸送中の動揺/振動	66	25.3%
積付・積載不良	12	4.6%
地震	5	1.9%
衝突	3	1.1%
荒天	3	1.1%
梱包不良	1	0.4%
機器設定ミス	1	0.4%
保管不良	1	0.4%
計	261	100.0%

表 124: 電子・精密機器の事故原因(破損)

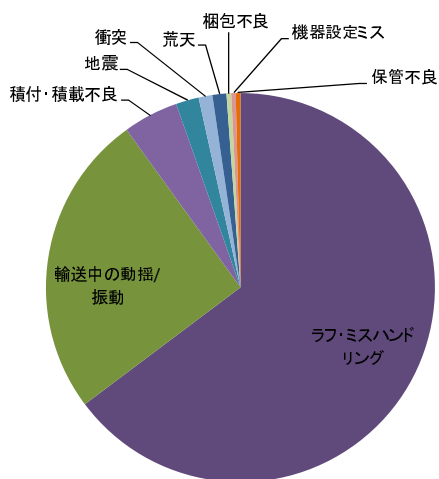


図 118: 電子・精密機器の事故原因(破損)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
滅却・廃棄	169	64.8%
修理・交換	75	28.7%
No Claim	5	1.9%
手直し	4	1.5%
転売	3	1.1%
格落ち	2	0.8%
積戻し	2	0.8%
該当無し	1	0.4%
計	261	100.0%

表 125: 電子・精密機器の損害処理方法(破損)

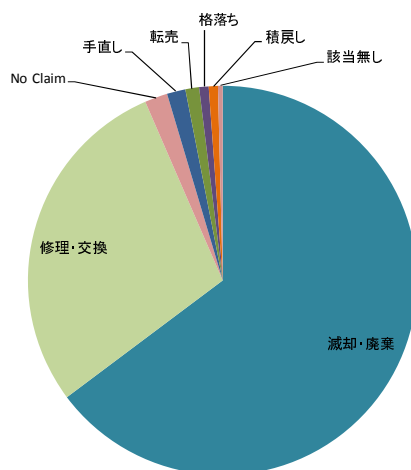


図 119: 電子・精密機器の損害処理方法(破損)

②清水濡れ

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	42	71.2%
バンニング作業中	12	20.3%
積地保管中	3	5.1%
揚地保管中	1	1.7%
デバンニング作業中	1	1.7%
計	59	100.0%

表 126: 電子・精密機器の事故発生場所(清水濡れ)

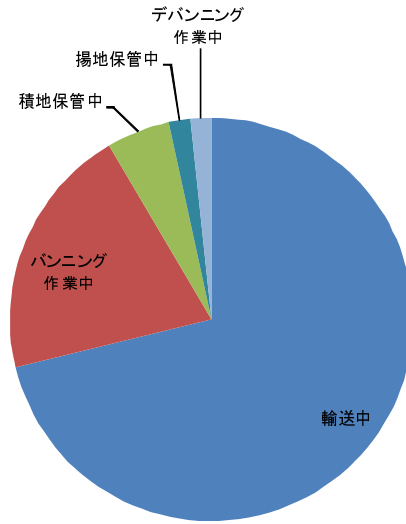


図 120: 電子・精密機器の事故発生場所(清水濡れ)

事故原因

事故原因	件数	割合
コンテナ不良	27	45.7%
ラフ・ミスハンドリング	14	23.7%
保管不良	5	8.5%
冠水	5	8.5%
荒天	4	6.8%
梱包不良	3	5.1%
積付・積載不良	1	1.7%
計	59	100.0%

表 127: 電子・精密機器の事故原因(清水濡れ)

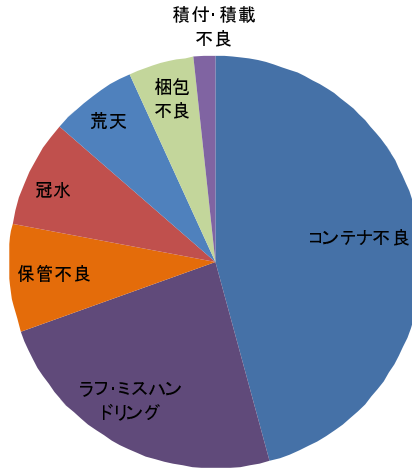


図 121: 電子・精密機器の事故原因(清水濡れ)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
滅却・廃棄	53	89.8%
修理・交換	4	6.8%
No Claim	1	1.7%
積戻し	1	1.7%
計	59	100.0%

表 128: 電子・精密機器の損害処理方法(清水濡れ)

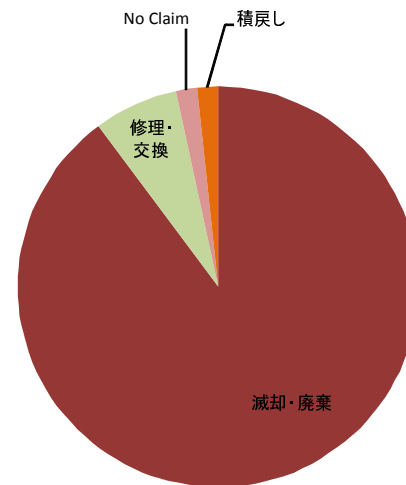


図 122: 電子・精密機器の損害処理方法(清水濡れ)

③海水濡れ

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	9	56.2%
積地保管中	6	37.5%
揚地保管中	1	6.3%
計	16	100.0%

表 129: 電子・精密機器の事故発生場所(海水濡れ)

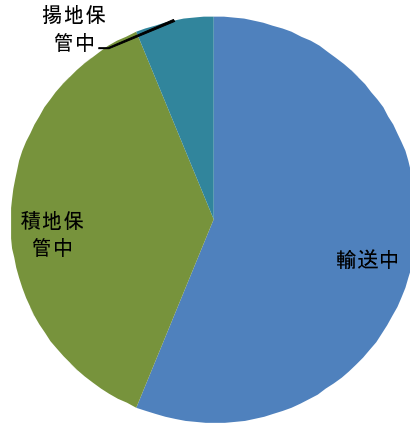


図 123: 電子・精密機器の事故発生場所(海水濡れ)

事故原因

事故原因	件数	割合
地震	7	43.6%
コンテナ不良	4	25.0%
荒天	3	18.8%
冠水	1	6.3%
梱包不良	1	6.3%
計	16	100.0%

表 130: 電子・精密機器の事故原因(海水濡れ)

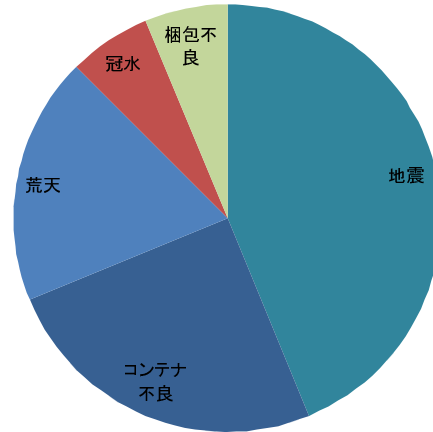


図 124: 電子・精密機器の事故原因(海水濡れ)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
滅却・廃棄	11	68.7%
流失・濡れ損・腐食	2	12.5%
修理・交換	2	12.5%
格落ち	1	6.3%
計	16	100.0%

表 131: 電子・精密機器の損害処理方法(海水濡れ)

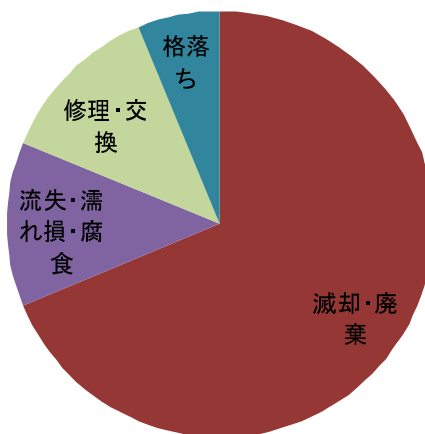


図 125: 電子・精密機器の損害処理方法(海水濡れ)

(15) 施設・構造物

損害形態	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	16	100%
計	16	100%

表 132: 施設・構造物の損害形態

事故発生場所

事故発生場所	件数	割合
輸送中	10	62.4%
バンニング作業中	3	18.8%
デバンニング作業中	2	12.5%
荷降中	1	6.3%
計	16	100.0%

表 133: 施設・構造物の事故発生場所(破損)

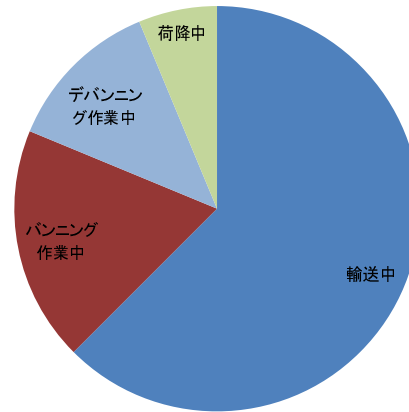


図 126: 施設・構造物の事故発生場所(破損)

事故原因

事故原因	件数	割合
輸送中の動揺/振動	8	50.0%
ラフ・ミスハンドリング	6	37.5%
梱包不良	2	12.5%
計	16	100.0%

表 134: 施設・構造物の事故原因(破損)

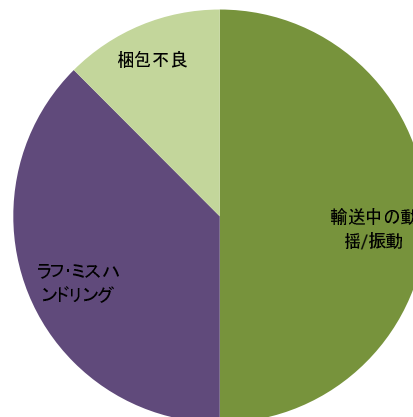


図 127: 施設・構造物の事故原因(破損)

損害処理方法

損害処理方法	件数	割合
修理・交換	12	75.0%
滅却・廃棄	4	25.0%
計	16	100.0%

表 135: 施設・構造物の損害処理方法(破損)

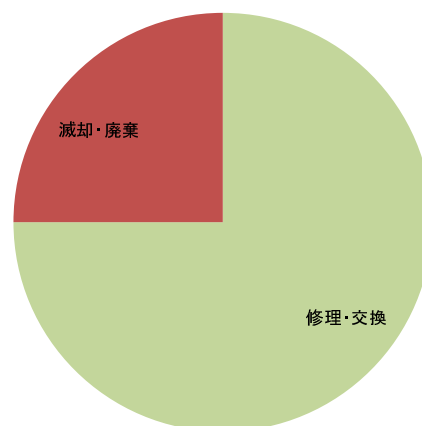


図 128: 施設・構造物の損害処理方法(破損)

Ⅱ 国内輸送貨物における貨物種類別の事故状況

損害形態

損害形態	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損・曲損 凹損・変形	753	77.2%	1698	77.2%	2451	77.2%
濡損	78	8.0%	172	7.8%	250	7.9%
盗難	20	2.0%	54	2.5%	74	2.3%
汚損・汚染	32	3.3%	51	2.3%	83	2.6%
変色・変質 劣化・腐敗	20	2.0%	43	2.0%	63	2.0%
焼損	11	1.1%	42	1.9%	53	1.7%
凍結・解凍	27	2.8%	41	1.9%	68	2.1%
漏損	5	0.5%	37	1.7%	42	1.3%
紛失	20	2.0%	25	1.1%	45	1.4%
弊死			12	0.5%	12	0.4%
作動不良	2	0.2%	9	0.4%	11	0.3%
錆損	4	0.4%	8	0.4%	12	0.4%
着臭	5	0.5%	6	0.3%	11	0.3%
総計	977	100.0%	2198	100.0%	3175	100.0%

表1：国内輸送貨物の損害形態割合

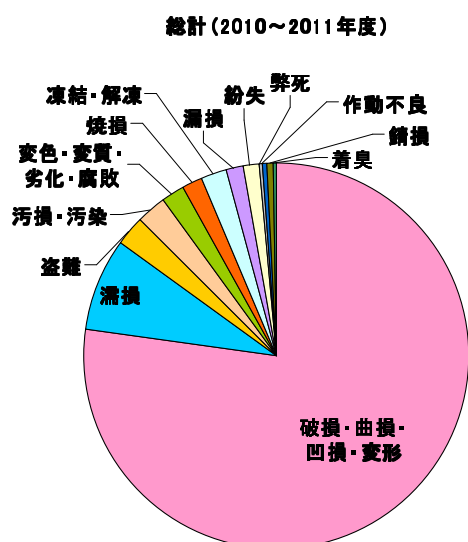


図1：国内輸送貨物の損害形態割合

(1)食品（野菜・青果物以外）

損害形態

損害形態	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	85	54.9%	160	56.9%	245	56.1%
凍結・解凍	25	16.1%	35	12.5%	60	13.8%
濡損	12	7.7%	24	8.5%	36	8.3%
変色・変質・劣化・腐敗	13	8.4%	22	7.8%	35	8.0%
汚損・汚染	13	8.4%	14	5.0%	27	6.2%
弊死			12	4.3%	12	2.8%
着臭	3	1.9%	4	1.4%	7	1.6%
漏損	1	0.6%	5	1.8%	6	1.4%
焼損			4	1.4%	4	0.9%
盗難	2	1.3%	1	0.4%	3	0.7%
錆損	1	0.7%			1	0.2%
計	155	100.0%	281	100.0%	436	100.0%

表 2：食品の損害形態

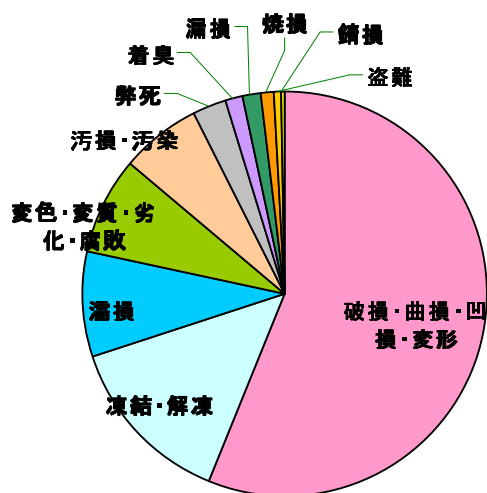


図 2：食品の損害形態

① 破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	77	90.5%	144	90.0%	221	90.2%
荷降中	4	4.7%	6	3.7%	7	2.9%
積替中	1	1.2%	3	1.9%	7	2.9%
積込中	1	1.2%	3	1.9%	4	1.6%
保管中	1	1.2%	2	1.3%	3	1.2%
作業中	1	1.2%	1	0.6%	2	0.8%
駐車中			1	0.6%	1	0.4%
計	85	100.0%	160	100.0%	245	100.0%

表 3：食品の事故発生場所（破損）

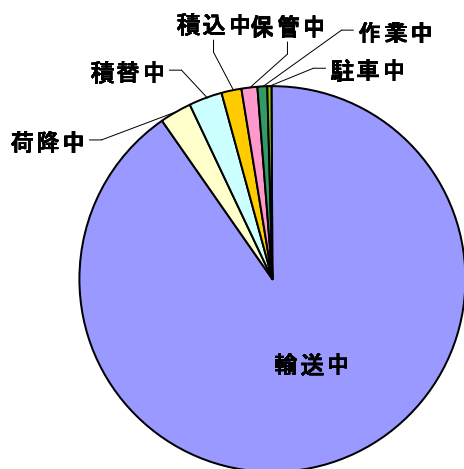


図 3：食品の事故発生場所（破損）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
運転不注意	33	38.8%	99	61.8%	132	53.9%
接触・交通事故	29	34.1%	27	16.9%	56	22.9%
積付・積載 固縛不良	14	16.5%	23	14.4%	37	15.1%
ラフ ミスハンドリング	9	10.6%	6	3.8%	15	6.1%
車両・付属機器不良			4	2.5%	4	1.6%
地震			1	0.6%	1	0.4%
計	85	100.0%	160	100.0%	245	100.0%

表 4：食品の事故原因（破損）

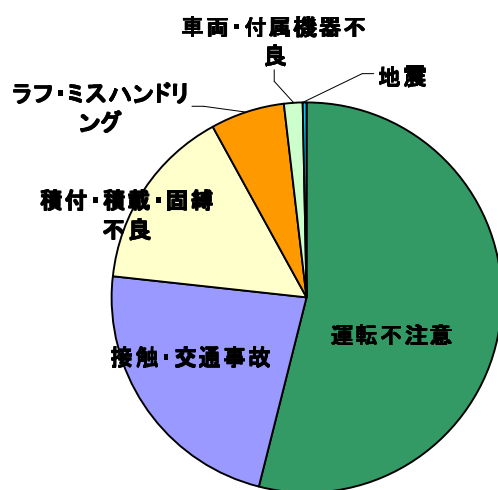


図 4：食品の事故原因（破損）

② 凍結・解凍

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	20	80.0%	31	88.57%	51	84.9%
保管中	3	12.0%	3	8.57%	6	10.0%
積込中			1	2.86%	1	1.7%
荷降中	1	4.0%			1	1.7%
駐車中	1	4.0%			1	1.7%
計	25	100.0%	35	100.00%	60	100.0%

表5：食品の事故発生場所（凍結・解凍）

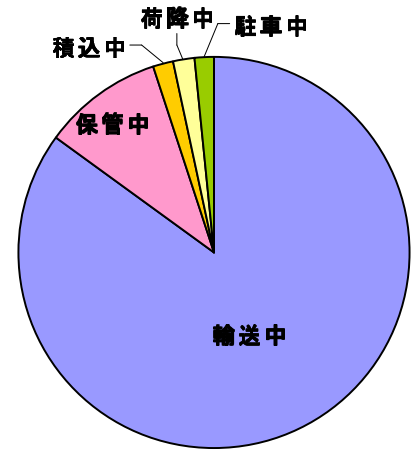


図5：食品の事故発生場所（凍結・解凍）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
車両・付属機器不良	18	72.0%	24	68.57%	42	70.0%
接触・交通事故	4	16.0%	5	14.29%	9	15.0%
運転不注意			4	11.43%	4	6.7%
保管不良	1	4.0%	1	2.86%	2	3.3%
積付・積載 固縛不良			1	2.86%	1	1.7%
ラフ ミスハンドリング	1	4.0%			1	1.7%
落雷	1	4.0%			1	1.6%
計	25	100.0%	35	100.00%	60	100.0%

表6：食品の事故原因（凍結・解凍）

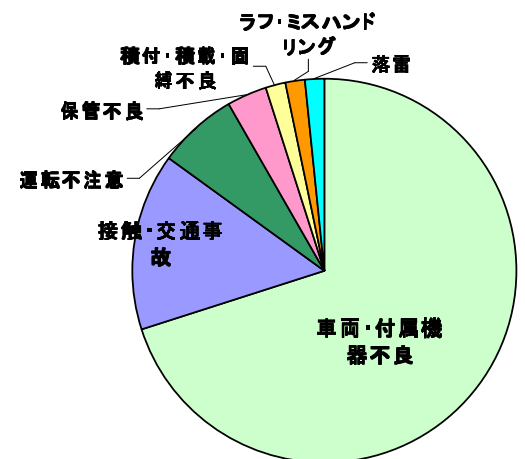


図6：食品の事故原因（凍結・解凍）

③ 濡損

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	3	25.1%	14	58.3%	17	47.1%
保管中	7	58.3%	7	29.2%	14	38.9%
積替中			2	8.3%	2	5.6%
荷降中	1	8.3%	1	4.2%	2	5.6%
積込中	1	8.3%			1	2.8%
計	12	100.0%	24	100.0%	36	100.0%

表7：食品の事故発生場所（濡損）

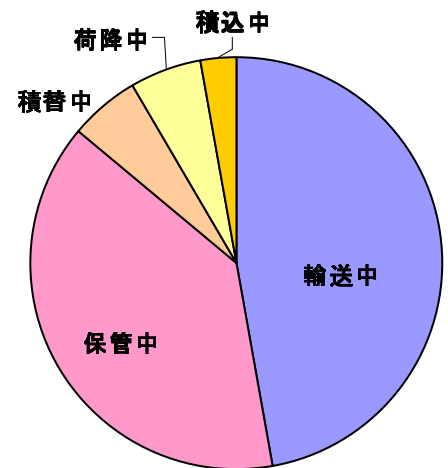


図7：食品の事故発生場所（濡損）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
台風・集中豪雨	2	16.7%	11	45.8%	13	36.1%
運転不注意	1	8.3%	6	25.0%	7	19.4%
車両・付属機器不良	2	16.7%	5	20.8%	7	19.4%
ラフ ミスハンドリング	4	33.3%	2	8.4%	6	16.7%
保管不良	3	25.0%			3	8.4%
計	12	100.0%	24	100.0%	36	100.0%

表8：食品の事故原因（濡損）

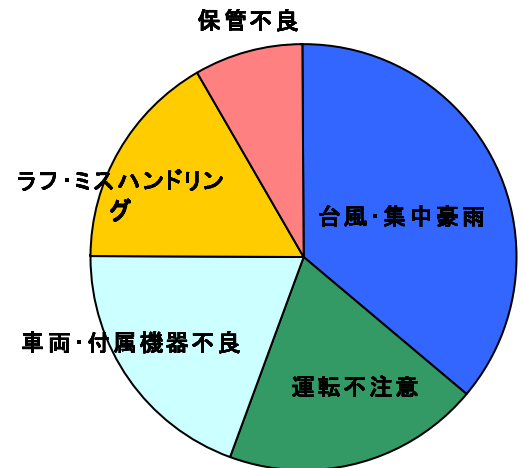


図8：食品の事故原因（濡損）

④ 変色・変質・劣化・腐敗

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	8	61.5%	18	81.8%	26	74.3%
保管中	3	23.1%	3	13.6%	6	17.1%
積込中	1	7.7%	1	4.6%	2	5.7%
荷降中	1	7.7%			1	2.9%
計	13	100.0%	22	100.0%	35	100.0%

表 9：食品の事故発生場所（変色・変質・劣化・腐敗）

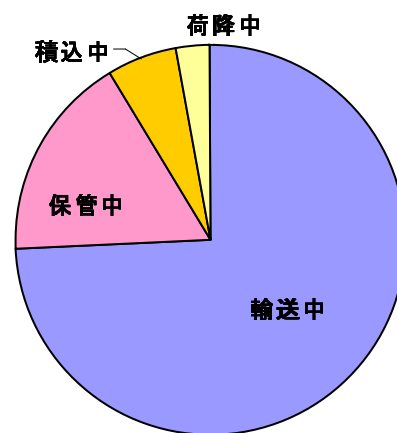


図 9：食品の事故発生場所（変色・変質・劣化・腐敗）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
車両・付属機器不良	8	61.5%	7	31.9%	15	42.8%
保管不良	1	7.7%	5	22.8%	6	17.1%
運転不注意			5	22.7%	5	14.3%
接触・交通事故	2	15.4%	2	9.1%	4	11.4%
ラフ ミスハンドリング	1	7.7%	1	4.5%	2	5.7%
地震			1	4.5%	1	2.9%
品質不良			1	4.5%	1	2.9%
落雷	1	7.7%			1	2.9%
計	13	100.0%	22	100.0%	35	100.0%

表 10：食品の事故原因（変色・変質・劣化・腐敗）

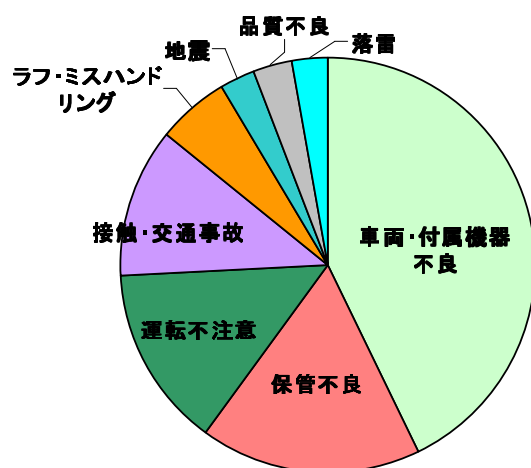


図 10：食品の事故原因（変色・変質・劣化・腐敗）

⑤汚損・汚染

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	8	61.5%	9	64.3%	17	63.0%
保管中	2	15.4%	3	21.4%	5	18.5%
積込中	1	7.7%	2	14.3%	3	11.1%
荷降中	2	15.4%			2	7.4%
計	13	100.0%	14	100.0%	27	100.0%

表 11：食品の事故発生場所（汚損・汚染）

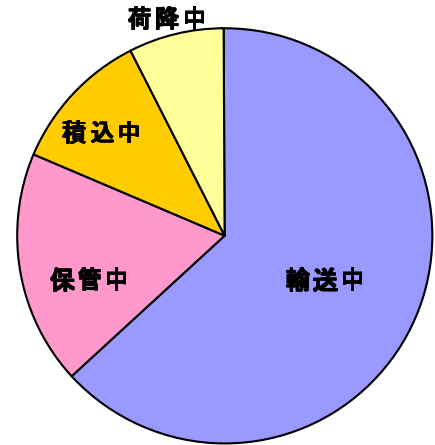


図 11：食品の事故発生場所（汚損・汚染）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
運転不注意	1	7.7%	6	43.0%	7	26.0%
車両 付属機器不良	3	23.1%	3	21.5%	6	22.2%
ラフ ミスハンドリング	2	15.4%	1	7.1%	3	11.1%
積付・積載 固縛不良	2	15.4%	1	7.1%	3	11.1%
接触 交通事故	3	23.0%			3	11.1%
保管不良	1	7.7%	1	7.1%	2	7.4%
品質不良			1	7.1%	1	3.7%
清掃不良			1	7.1%	1	3.7%
火災	1	7.7%			1	3.7%
計	13	100.0%	14	100.0%	27	100.0%

表 12：食品の事故原因（汚損・汚染）

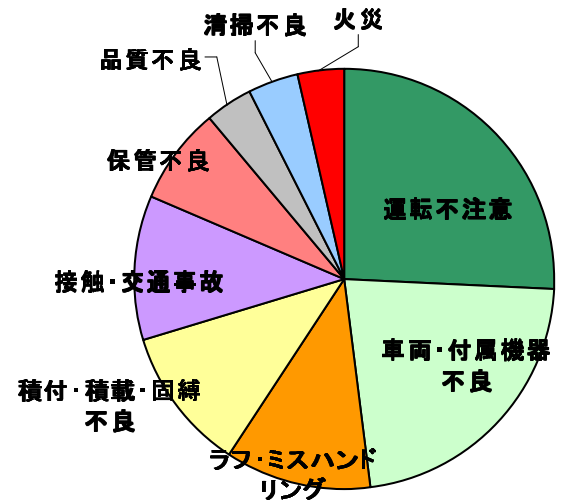


図 12：食品の事故原因（汚損・汚染）

(2) 野菜・青果物

損害形態

損害形態	2010 年度		2011 年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	3	37.5%	14	56.0%	17	51.5%
変色・変質・劣化・腐敗	3	37.5%	3	12.0%	6	18.2%
焼損	2	25.0%	3	12.0%	5	15.2%
凍結・解凍			4	16.0%	4	12.1%
汚損・汚染			1	4.0%	1	3.0%
計	8	100.0%	25	100.0%	33	100.0%

表 13：野菜・青果物の損害形態

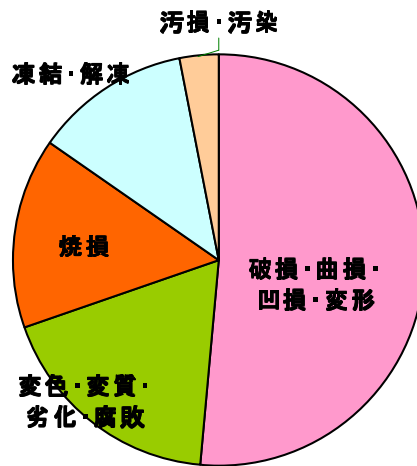


図 13：野菜・青果物の損害形態

① 破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	2	66.7%	13	92.9%	15	88.2%
積込中			1	7.1%	1	5.9%
荷降中	1	33.3%			1	5.9%
計	3	100.0%	14	100.0%	17	100.0%

表 14：野菜・青果物の事故発生場所（破損）

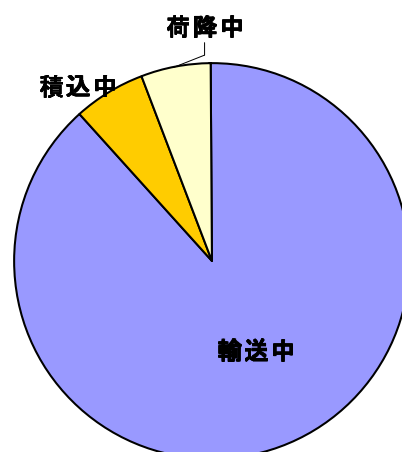


図 14：野菜・青果物の事故発生場所（破損）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
運転不注意	2	66.7%	10	71.5%	12	70.6%
接触・交通事故	1	33.3%	2	14.3%	3	17.6%
車両 付属機器不良			1	7.1%	1	5.9%
火災			1	7.1%	1	5.9%
計	3	100.0%	14	100.0%	17	100.0%

表 15：野菜・青果物の事故原因（破損）

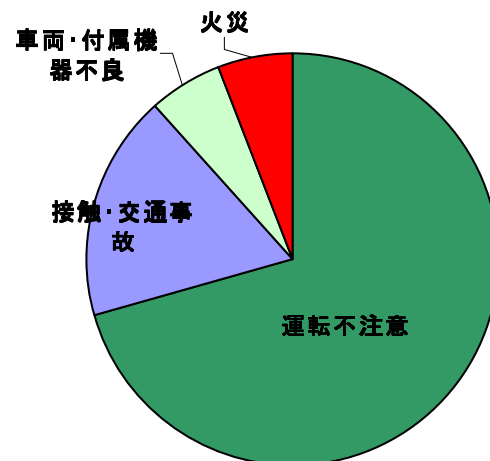


図 15：野菜・青果物の事故原因（破損）

損品処理

損品処理	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
減却・廃棄	3	100.0%	12	85.8%	15	88.2%
転売			1	7.1%	1	5.9%
格落ち			1	7.1%	1	5.9%
計	3	100.0%	14	100.0%	17	100.0%

表 16：野菜・青果物の損品処理（破損）

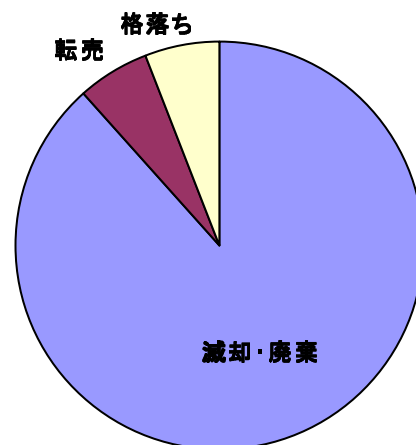


図 16：野菜・青果物の損品処理（破損）

(3) 穀物・肥料・飼料

損害形態

損害形態	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
濡損	4	66.6%	14	60.9%	18	62.2%
汚損・汚染	1	16.7%	3	13.0%	4	13.8%
破損・曲損・凹損・変形			3	13.0%	3	10.3%
漏損			2	8.7%	2	6.9%
焼損			1	4.4%	1	3.4%
変色・変質・劣化・腐敗	1	16.7%			1	3.4%
計	6	100.0%	23	100.0%	29	100.0%

表 17：穀物・肥料・飼料の損害形態

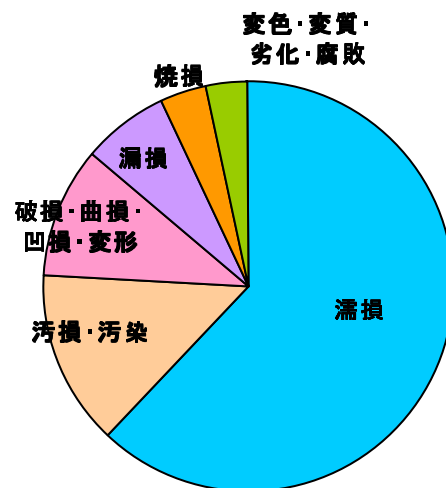


図 17：穀物・肥料・飼料の損害形態

①濡損

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	2	50.0%	9	64.3%	11	61.1%
保管中			4	28.6%	4	22.2%
積込中	2	50.0%			2	11.1%
積替中			1	7.1%	1	5.6%
計	4	100.0%	14	100.0%	18	100.0%

表 18：穀物・肥料・飼料の事故発生場所（濡損）

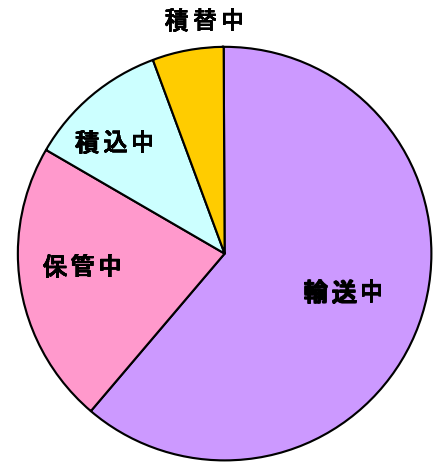


図 18：穀物・肥料・飼料の事故発生場所（濡損）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
台風・集中豪雨			6	42.9%	6	33.2%
シート不良	1	25.0%	4	28.6%	5	27.8%
運転不注意	1	25.0%	2	14.3%	3	16.7%
ラフ ミスハンドリング	1	25.0%	1	7.1%	2	11.1%
地震			1	7.1%	1	5.6%
積付・積載 固縛不良	1	25.0%			1	5.6%
計	4	100.0%	14	100.0%	18	100.0%

表 19：穀物・肥料・飼料の事故原因（濡損）

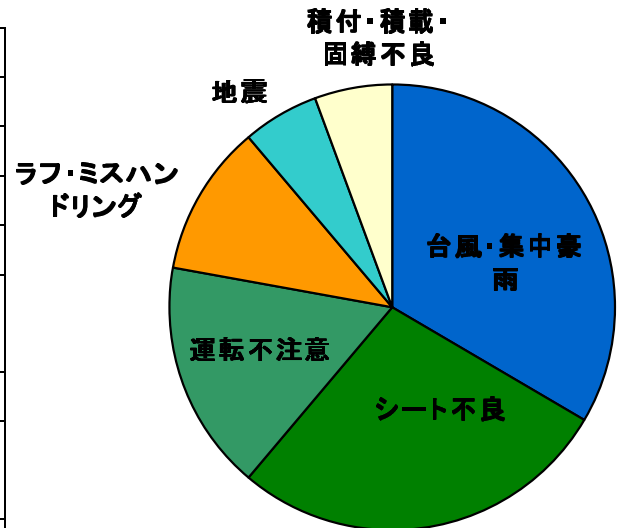


図 19：穀物・肥料・飼料の事故原因（濡損）

損品処理

損品処理	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
減却・廃棄	2	50.0%	9	64.3%	11	61.1%
転売	2	50.0%	4	28.6%	6	33.3%
手直し			1	7.1%	1	5.6%
計	4	100.0%	14	100.0%	18	100.0%

表 20：穀物・肥料・飼料の損品処理（濡損）

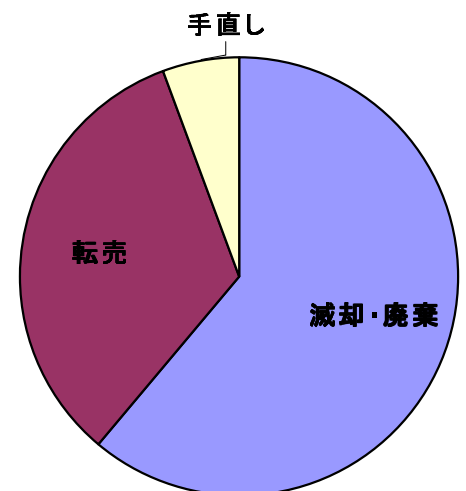


図 20 穀物・肥料・飼料の損品処理（濡損）

(4) 紙、パルプ、古紙

損害形態

損害形態	2010 年度		2011 年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	32	64.0%	49	59.8%	81	61.4%
濡損	14	28.0%	16	19.5%	30	22.7%
漏損			10	12.2%	10	7.6%
焼損			4	4.9%	4	3.0%
汚損・汚染	2	4.0%	2	2.4%	4	3.0%
着臭	2	4.0%	1	1.2%	3	2.3%
計	50	100.0%	82	100.0%	132	100.0%

表 21：紙・パルプ・古紙の損害形態

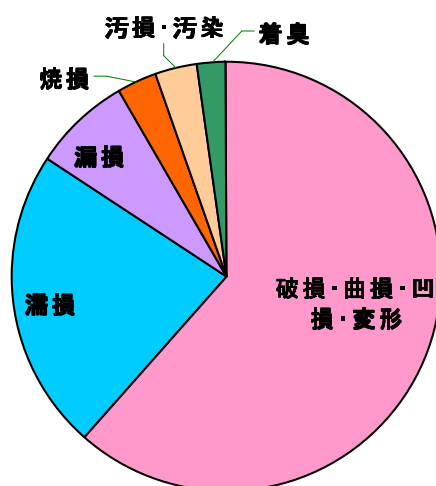


図 21：紙・パルプ・古紙の損害形態

① 破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	30	93.8%	40	81.7%	70	86.4%
荷降中	1	3.1%	7	14.3%	8	9.9%
積込中	1	3.1%	1	2.0%	2	2.5%
保管中			1	2.0%	1	1.2%
計	32	100.0%	49	100.0%	81	100.0%

表 22：紙・パルプ・古紙の事故発生場所（破損）

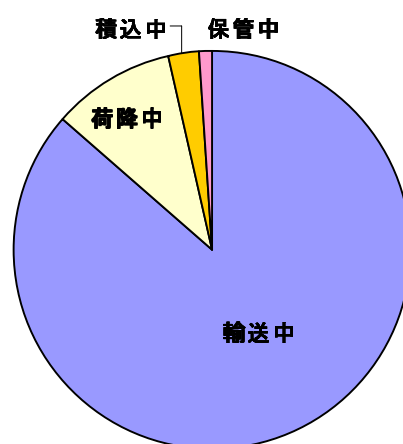


図 22：紙・パルプ・古紙の事故発生場所（破損）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
運転不注意	11	34.3%	34	69.4%	45	55.6%
積付・積載 固縛不良	13	40.6%	5	10.2%	18	22.2%
ラフ ミスハンドリング	2	6.3%	9	18.4%	11	13.6%
接触・交通事故	4	12.5%			4	4.9%
荒天	2	6.3%	1	2.0%	3	3.7%
計	32	100.0%	49	100.0%	81	100.0%

表 23：紙・パルプ・古紙の事故原因（破損）

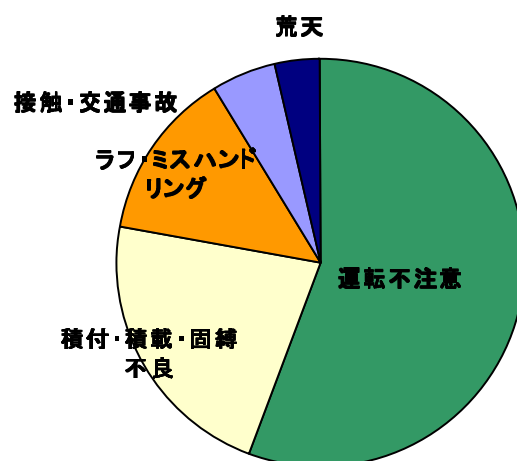


図 23：紙・パルプ・古紙の事故原因（破損）

損品処理

損品処理	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却・廃棄	8	25.0%	33	67.4%	41	50.7%
転売	17	53.1%	7	14.3%	24	29.6%
手直し	3	9.4%	6	12.2%	9	11.1%
格落ち	3	9.4%			3	3.7%
修理・交換			3	6.1%	3	3.7%
該当無し（盗難）	1	3.1%			1	1.2%
計	32	100.0%	49	100.0%	81	100.0%

表 24：紙・パルプ・古紙の損品処理（破損）

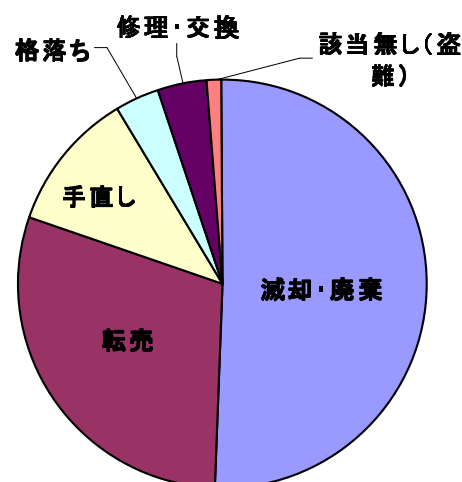


図 24：紙・パルプ・古紙の損品処理（破損）

② 濡損

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	9	64.4%	7	43.7%	16	53.3%
保管中	3	21.4%	8	50.0%	11	36.7%
積込中	1	7.1%	1	6.3%	2	6.7%
荷降中	1	7.1%			1	3.3%
計	14	100.0%	16	100.0%	30	100.0%

表 25：紙・パルプ・古紙の事故発生場所（濡損）

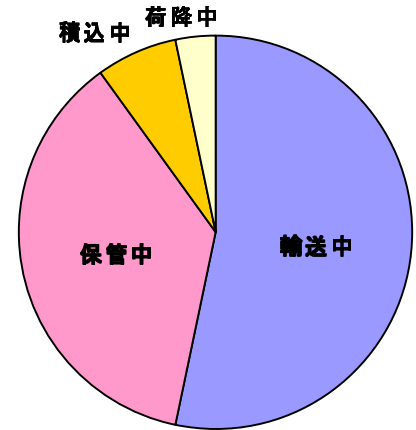


図 25：紙・パルプ・古紙の事故発生場所（濡損）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
台風・集中豪雨	2	14.3%	8	50.0%	10	33.3%
シート不良	8	57.1%	1	6.3%	9	30.0%
保管不良	2	14.3%	2	12.4%	4	13.3%
運転不注意			3	18.7%	3	10.0%
車両 付属機器不良	2	14.3%	1	6.3%	3	10.0%
積付・積載 固縛不良			1	6.3%	1	3.4%
計	14	100.0%	16	100.0%	30	100.0%

表 26：紙・パルプ・古紙の事故原因（濡損）

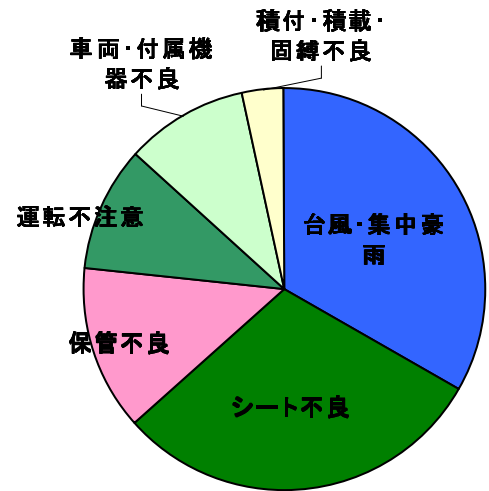


図 26：紙・パルプ・古紙の事故原因（濡損）

損品処理

損品処理	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
転売	11	78.6%	4	25.0%	15	50.0%
減却・廃棄	2	14.3%	9	56.1%	11	36.7%
格落ち	1	7.1%	1	6.3%	2	6.7%
手直し			1	6.3%	1	3.3%
修理・交換			1	6.3%	1	3.3%
計	14	100.0%	16	100.0%	30	100.0%

表 27：紙・パルプ・古紙の損品処理（濡損）

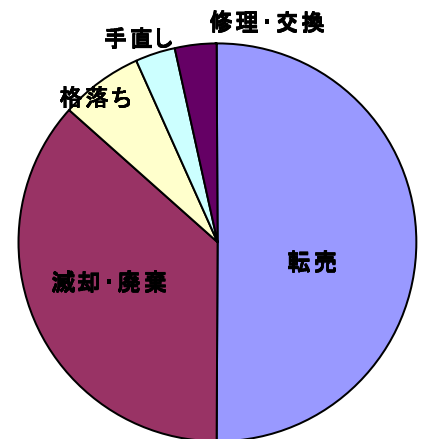


図 27 紙・パルプ・古紙の損品処理（濡損）

(5)衣類・繊維類

損害形態

損害形態	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
濡損	6	43.0%	15	55.6%	21	51.2%
破損・曲損・凹損・変形	2	14.3%	4	14.8%	6	14.6%
紛失	3	21.4%	2	7.4%	5	12.2%
漏損			2	7.4%	2	4.9%
焼損	1	7.1%	1	3.7%	2	4.9%
盗難	1	7.1%	1	3.7%	2	4.9%
汚損・汚染	1	7.1%	1	3.7%	2	4.9%
変色・変質・劣化・腐敗			1	3.7%	1	2.4%
計	14	100.0%	27	100.0%	41	100.0%

表 28：衣類・繊維類の損害形態

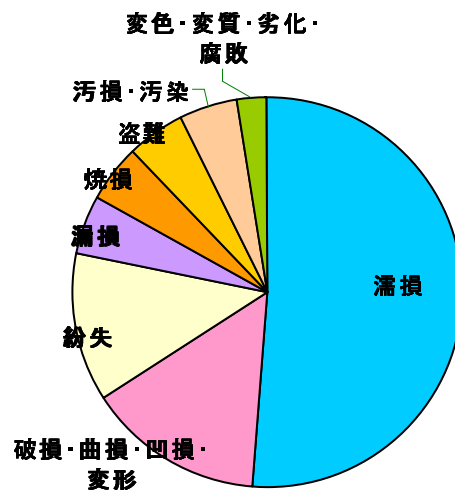


図 28：衣類・繊維類の損害形態

①濡損

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
保管中	5	83.3%	12	80.0%	17	81.0%
輸送中			3	20.0%	3	14.3%
荷降中	1	16.7%			1	4.7%
計	6	100.0%	15	100.0%	21	100.0%

表 29：衣類・繊維類の事故発生場所（濡損）

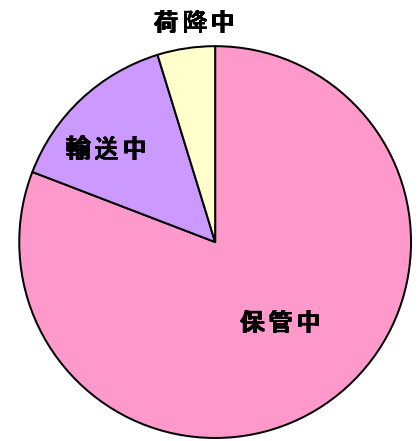


図 29：衣類・繊維類の事故発生場所（濡損）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
台風・集中豪雨	3	50.0%	13	86.6%	16	76.1%
保管不良	2	33.3%			2	9.5%
積付・積載 固縛不良			1	6.7%	1	4.8%
接触・交通事故			1	6.7%	1	4.8%
ラフ ミスハンドリング	1	16.7%			1	4.8%
計	6	100.0%	15	100.0%	21	100.0%

表 30：衣類・繊維類の事故原因（濡損）

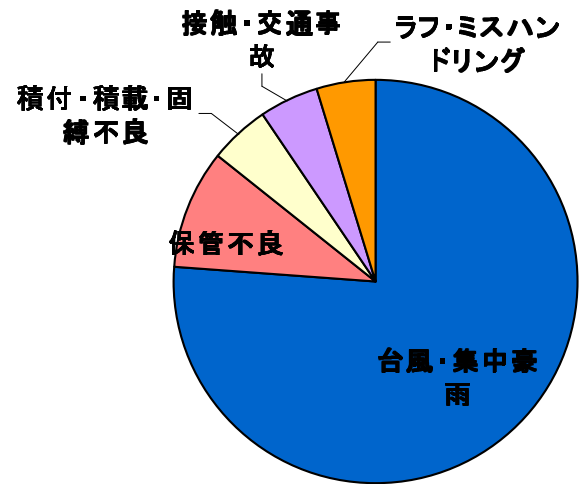


図 30：衣類・繊維類の事故原因（濡損）

損品処理

損品処理	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却・廃棄	5	83.3%	12	80.0%	17	81.0%
手直し			2	13.3%	2	9.4%
転売	1	16.7%			1	4.8%
格落ち			1	6.7%	1	4.8%
計	6	100.0%	15	100.0%	21	100.0%

表 31：衣類・繊維類の損品処理

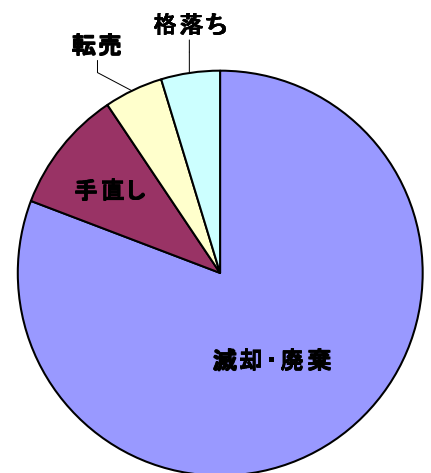


図 31：衣類・繊維類の損品処理

(6) 日用品・医薬品・雑貨

損害形態

損害形態	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	100	70.4%	238	72.4%	338	71.6%
濡損	16	11.3%	33	10.0%	49	10.4%
紛失	13	9.2%	22	6.7%	35	7.4%
焼損	3	2.1%	9	2.7%	12	2.5%
盗難	3	2.1%	8	2.4%	11	2.3%
変色・変質・劣化・腐敗	2	1.4%	8	2.4%	10	2.1%
汚損・汚染	3	2.1%	5	1.5%	8	1.7%
漏損			3	0.9%	3	0.6%
凍結・解凍	2	1.4%	1	0.3%	3	0.6%
着臭			1	0.3%	1	0.4%
錆損			1	0.3%	1	0.4%
計	142	100.0%	329	100.0%	471	100.0%

表 32：日用品・医薬品・雑貨の損害形態

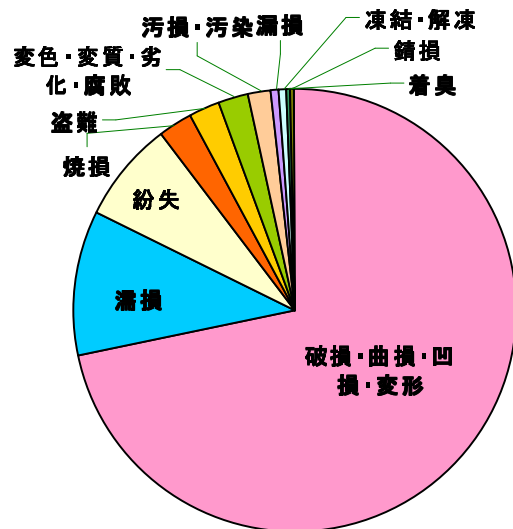


図 32：日用品・医薬品・雑貨の損害形態

①破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	64	64.0%	157	66.0%	221	65.4%
荷降中	14	14.0%	28	11.8%	42	12.4%
作業中	13	13.0%	22	9.2%	35	10.4%
積込中	3	3.0%	18	7.6%	21	6.2%
積替中	4	4.0%	9	3.8%	13	3.8%
保管中	2	2.0%	4	1.6%	6	1.8%
計	100	100.0%	238	100.0%	338	100.0%

表 33：日用品・医薬品・雑貨の事故発生場所（破損）

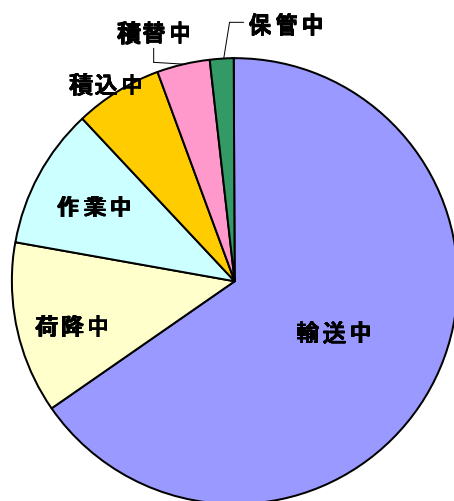


図 33：日用品・医薬品・雑貨の事故発生場所（破損）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
ラフ ミスハンドリング	43	43.0%	90	37.9%	133	39.4%
運転不注意	18	18.0%	93	39.2%	111	32.9%
積付・積載 固縛不良	20	20.0%	33	13.9%	53	15.8%
接触・交通事故	18	18.0%	18	7.6%	36	10.7%
台風・集中豪雨	1	1.0%	2	0.8%	3	0.9%
保管不良			1	0.5%	1	0.3%
火災			1	0.5%	1	0.3%
計	100	100.0%	238	100.0%	338	100.0%

表 34：日用品・医薬品・雑貨の事故原因（破損）

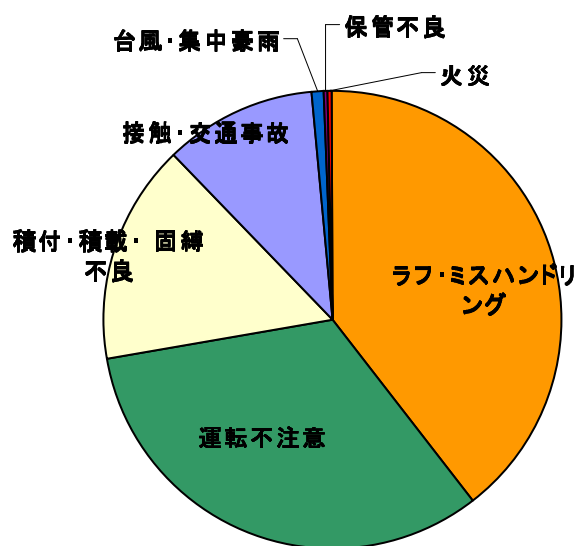


図 34：日用品・医薬品・雑貨の事故原因（破損）

②濡損

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
保管中	10	62.4%	21	63.6%	31	63.3%
輸送中	4	25.0%	6	18.2%	10	20.4%
積込中	1	6.3%	3	9.1%	4	8.2%
荷降中			2	6.1%	2	4.1%
積替中	1	6.3%			1	2.0%
作業中			1	3.0%	1	2.0%
計	16	100.0%	33	100.0%	49	100.0%

表 35：日用品・医薬品・雑貨事故発生場所（濡損）

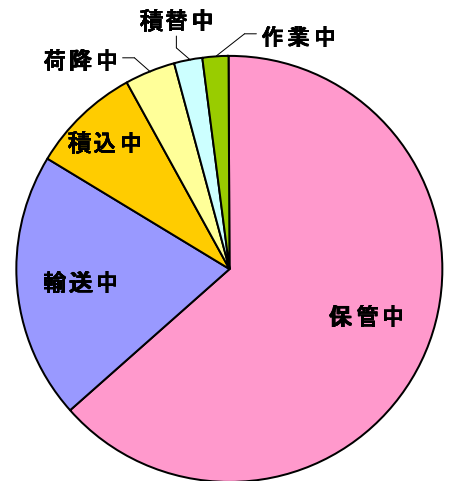


図 35：日用品・医薬品・雑貨の事故発生場所（濡損）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
台風・集中豪雨	6	37.3%	26	78.8%	32	65.3%
保管不良	5	31.3%	3	9.1%	8	16.3%
シート不良	3	18.8%			3	6.1%
ラフ ミスハンドリング			2	6.1%	2	4.1%
車両 付属機器不良	1	6.3%	1	3.0%	2	4.1%
地震			1	3.0%	1	2.1%
接触・交通事故	1	6.3%			1	2.0%
計	16	100.0%	33	100.0%	49	100.0%

表 36：日用品・医薬品・雑貨の事故原因（濡損）

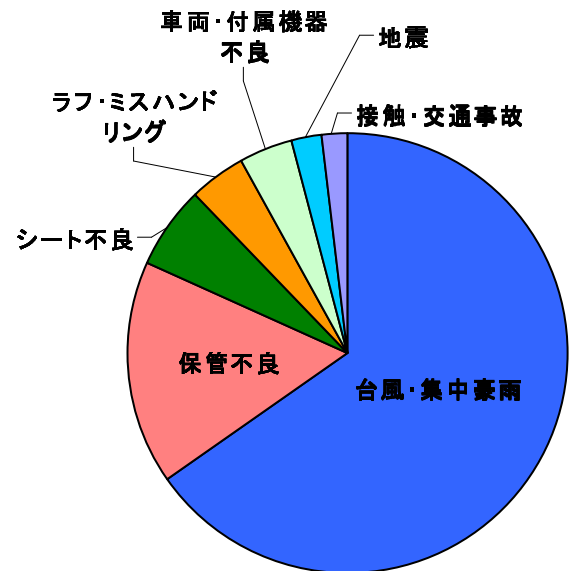


図 36：日用品・医薬品・雑貨の事故原因（濡損）

③紛失

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	6	46.1%	11	50.1%	17	48.5%
作業中	5	38.5%	6	27.3%	11	31.4%
保管中	1	7.7%	3	13.6%	4	11.4%
荷降中			1	4.5%	1	2.9%
積込中			1	4.5%	1	2.9%
積替中	1	7.7%			1	2.9%
計	13	100.0%	22	100.0%	35	100.0%

表 37：日用品・医薬品・雑貨事故発生場所（紛失）

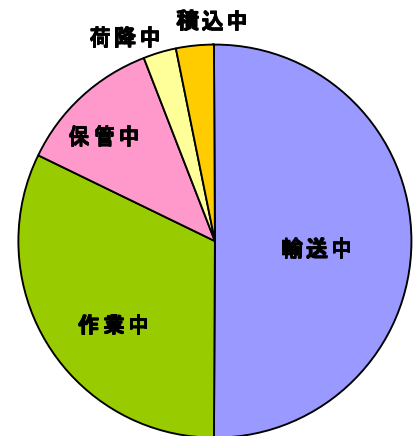


図 37：日用品・医薬品・雑貨の事故発生場所（紛失）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
紛失	13	100.0%	21	95.5%	34	97.1%
保管不良			1	4.5%	1	2.9%
計	13	100.0%	22	100.0%	35	100.0%

表 38：日用品・医薬品・雑貨の事故原因（紛失）

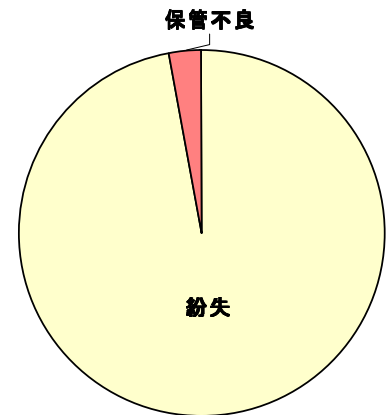


図 38：日用品・医薬品・雑貨の事故原因（紛失）

(7) 骨董品・美術品

損害形態

損害形態	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損・曲損 凹損・変形	12	66.6%	17	41.5%	29	49.1%
盗難	5	27.8%	21	51.2%	26	44.1%
濡損			3	7.3%	3	5.1%
汚損・汚染	1	5.6%			1	1.7%
計	18	100.0%	41	100.0%	59	100.0%

表 39：骨董品、美術品の損害形態

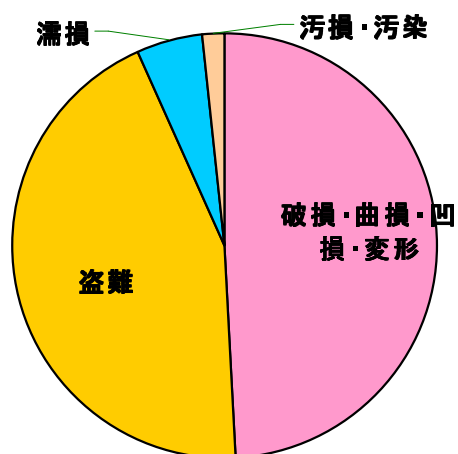


図 39：骨董品、美術品の損害形態

①破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	7	58.3%	15	88.2%	22	76.0%
作業中	4	33.3%	1	5.9%	5	17.2%
保管中			1	5.9%	1	3.4%
積込中	1	8.4%			1	3.4%
計	12	100.0%	17	100.0%	29	100.0%

表 40：骨董品、美術品の事故発生場所（破損）

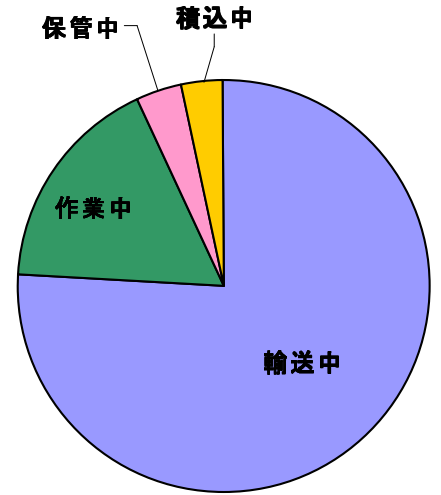


図 40：骨董品、美術品の事故発生場所（破損）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
運転不注意			10	58.8%	10	34.6%
ラフ ミスハンドリング	6	50.0%	4	23.5%	10	34.5%
積付・積載 固縛不良	5	41.7%	1	5.9%	6	20.7%
接触・交通事故			1	5.9%	1	3.4%
地震			1	5.9%	1	3.4%
保管不良	1	8.3%			1	3.4%
計	12	100.0%	17	100.0%	29	100.0%

表 41：骨董品、美術品の事故原因（破損）

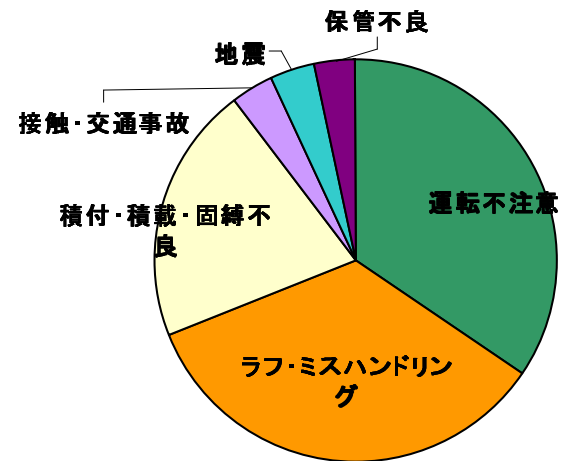


図 41：骨董品、美術品の事故原因（破損）

損品処理

損品処理	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却・廃棄	8	66.7%	5	29.3%	13	44.8%
修理・交換	3	25.0%	8	47.1%	11	37.9%
格落ち	1	8.3%	2	11.8%	3	10.3%
手直し			1	5.9%	1	3.5%
転売			1	5.9%	1	3.5%
計	12	100.0%	17	100.0%	29	100.0%

表 42：骨董品、美術品の損品処理（破損）

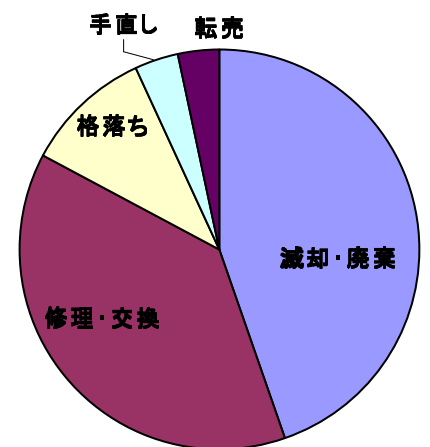


図 42：骨董品、美術品の損品処理（破損）

②盗難

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
保管中	3	60.0%	18	85.7%	21	80.8%
輸送中			2	9.5%	2	7.7%
該当なし	2	40.0%			2	7.7%
作業中			1	4.8%	1	3.8%
計	5	100.0%	21	100.0%	26	100.0%

表 43：骨董品、美術品の事故発生場所（盗難）

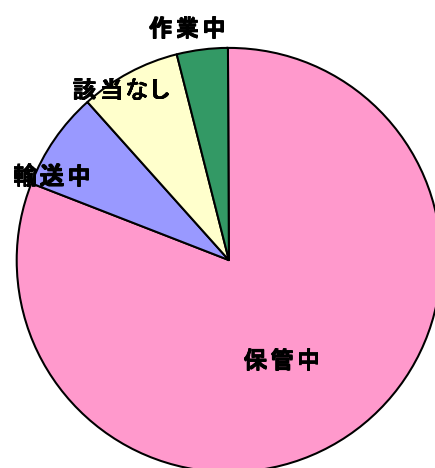


図 43：骨董品、美術品の事故発生場所（盗難）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
盗難	5	100.0%	21	100.0%	26	100.0%
計	5	100.0%	21	100.0%	26	100.0%

表 44：骨董品、美術品の事故原因（盗難）

損品処理

損品処理	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
該当無し（盗難）	5	100.0%	21	100.0%	26	100.0%
計	5	100.0%	21	100.0%	26	100.0%

表 45：骨董品、美術品の損品処理（盗難）

(8) 木材（製材・原木）

損害形態

損害形態	2010 年度		2011 年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損・曲損凹損・変形	8	53.4%	19	59.4%	27	57.5%
濡損	5	33.3%	8	25.0%	13	27.7%
焼損	2	13.3%	3	9.4%	5	10.6%
漏損			1	3.1%	1	2.1%
変色・変質・劣化・腐敗			1	3.1%	1	2.1%
計	15	100.0%	32	100.0%	47	100.0%

表 46：木材の損害形態

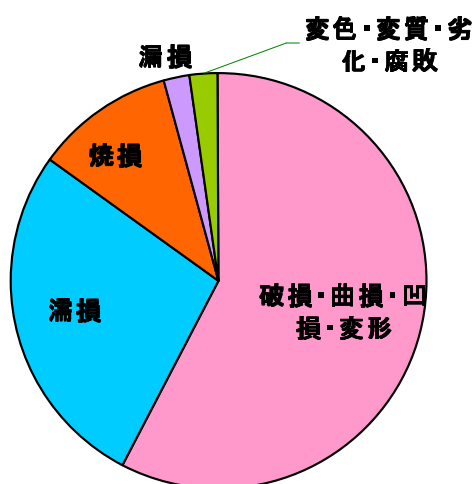


図 44：木材の損害形態

①破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	8	100.0%	16	84.1%	24	88.9%
荷降中			1	5.3%	1	3.7%
積替中			1	5.3%	1	3.7%
積込中			1	5.3%	1	3.7%
計	8	100.0%	19	100.0%	27	100.0%

表 47：木材の事故発生場所（破損）

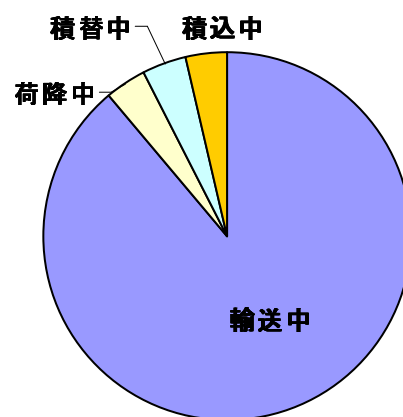


図 45：木材の事故発生場所（破損）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
運転不注意	5	62.5%	12	63.1%	17	63.0%
接触・交通事故	1	12.5%	3	15.8%	4	14.8%
ラフ ミスハンドリング			3	15.8%	3	11.1%
積付・積載 固縛不良	2	25.0%	1	5.3%	3	11.1%
計	8	100.0%	19	100.0%	27	100.0%

表 48：木材の事故原因（破損）

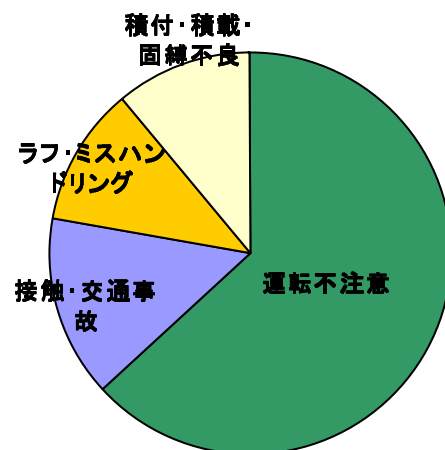


図 46：木材の事故原因（破損）

損品処理

損品処理	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
減却・廃棄	7	87.5%	12	63.2%	19	70.4%
転売			2	10.5%	2	7.4%
修理・交換	1	12.5%	2	10.5%	3	11.1%
格落ち			2	10.5%	2	7.4%
手直し			1	5.3%	1	3.7%
計	8	100.0%	19	100.0%	27	100.0%

表 49：木材の損品処理（破損）

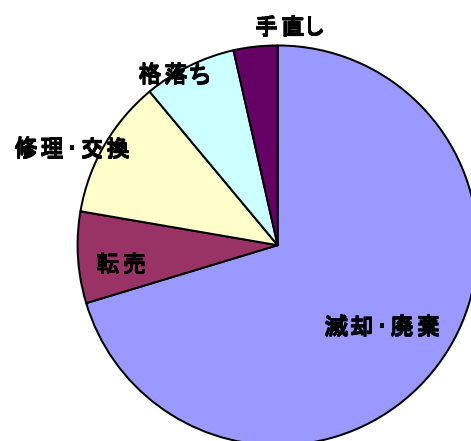


図 47：木材の損品処理（破損）

(9) 船舶・車両・輸送機器

損害形態

損害形態	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	76	93.8%	227	92.7%	303	93.0%
焼損	2	2.5%	7	2.9%	9	2.8%
濡損	2	2.5%	4	1.6%	6	1.8%
汚損・汚染	1	1.2%	3	1.2%	4	1.2%
盗難			2	0.8%	2	0.6%
漏損			1	0.4%	1	0.3%
錆損			1	0.4%	1	0.3%
計	81	100.0%	245	100.0%	326	100.0%

表 50：船舶・車両・輸送機器の損害形態

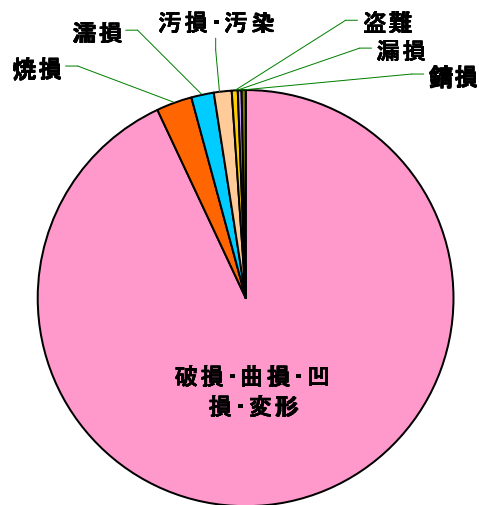


図 48：船舶・車両・輸送機器の損害形態

①破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	34	44.7%	133	58.6%	167	55.0%
荷降中	15	19.7%	34	15.0%	49	16.2%
積込中	16	21.1%	25	11.0%	41	13.5%
作業中	4	5.3%	16	7.0%	20	6.6%
積替中	2	2.6%	10	4.4%	12	4.0%
保管中	5	6.6%	7	3.1%	12	4.0%
駐車中			2	0.9%	2	0.7%
計	76	100.0%	227	100.0%	303	100.0%

表 51：船舶・車両・輸送機器の事故発生場所（破損）

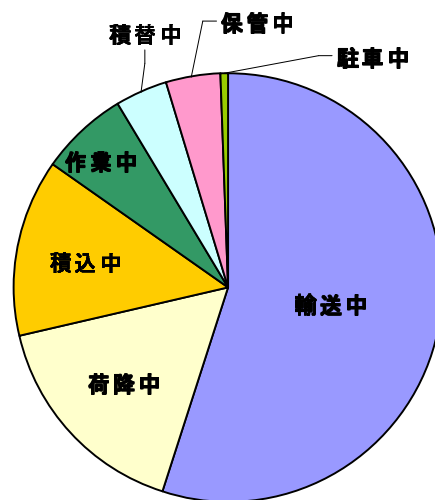


図 49：船舶・車両・輸送機器の事故発生場所（破損）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
運転不注意	32	42.1%	123	54.2%	155	51.2%
ラフ ミスハンドリング	24	31.6%	48	21.1%	72	23.8%
積付・積載 固縛不良	8	10.5%	27	11.9%	35	11.6%
接触 交通事故	7	9.2%	17	7.5%	24	7.9%
車両 付属機器不良	1	1.3%	5	2.2%	6	2.0%
荒天	3	3.9%	1	0.4%	4	1.3%
地震			2	0.9%	2	0.7%
台風・集中豪雨			2	0.9%	2	0.7%
保管不良			2	0.9%	2	0.7%
座礁	1	1.4%			1	0.4%
計	76	100.0%	227	100.0%	303	100.0%

表 52：船舶・車両・輸送機器の事故原因（破損）

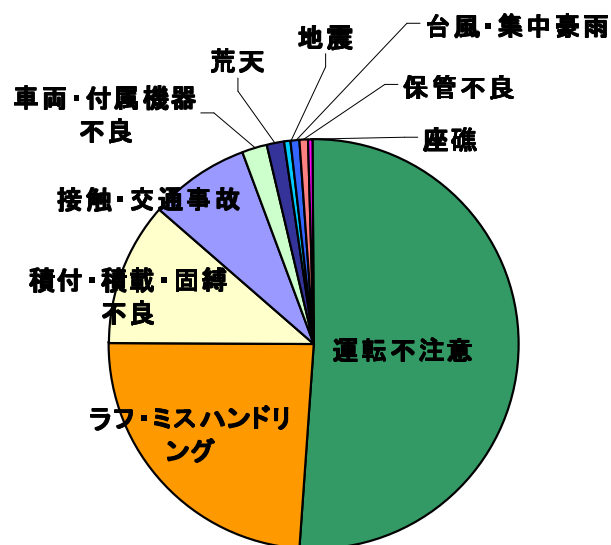


図 50：船舶・車両・輸送機器の事故原因（破損）

損品処理

損品処理方法	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
修理・交換	44	57.9%	159	70.0%	203	67.0%
減却・廃棄	27	35.5%	60	26.4%	87	28.7%
転売	4	5.3%	6	2.6%	10	3.3%
手直し			2	1.0%	2	0.7%
格落ち	1	1.3%			1	0.3%
計	76	100.0%	227	100.0%	303	100.0%

表 53：船舶・車両・輸送機器の損品処理（破損）

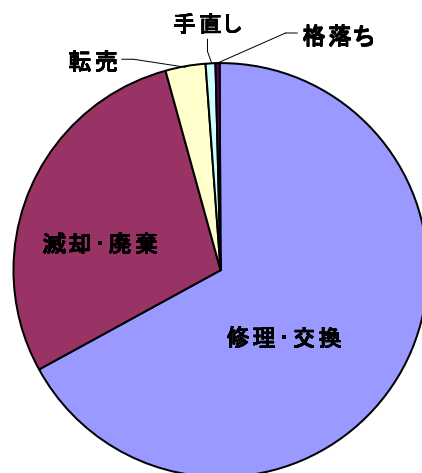


図 51：船舶・車両・輸送機器の損品処理（破損）

(10) 鋼材・鉄鋼製品（非鉄金属製品を含む）

損害形態

損害形態	2010 年度		2011 年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	82	91.1%	124	80.9%	206	84.8%
濡損	5	5.6%	14	9.2%	19	7.8%
錆損	3	3.3%	6	3.9%	9	3.7%
盗難			6	3.9%	6	2.5%
焼損			1	0.7%	1	0.4%
変色・変質・劣化・腐敗			1	0.7%	1	0.4%
漏損			1	0.7%	1	0.4%
計	90	100.0%	153	100.0%	243	100.0%

表 54：鋼材・鉄鋼製品の損害形態

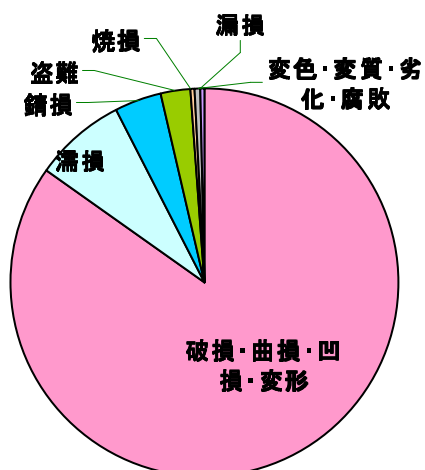


図 52：鋼材・鉄鋼製品の損害形態

①破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	56	68.3%	80	64.6%	136	66.0%
荷降中	11	13.4%	19	15.3%	30	14.6%
積込中	10	12.2%	7	5.6%	17	8.3%
積替中	3	3.7%	9	7.3%	12	5.8%
保管中			5	4.0%	5	2.4%
作業中	2	2.4%	3	2.4%	5	2.4%
駐車中			1	0.8%	1	0.5%
計	82	100.0%	124	100.0%	206	100.0%

表 55：鋼材・鉄鋼製品の事故発生場所（破損）

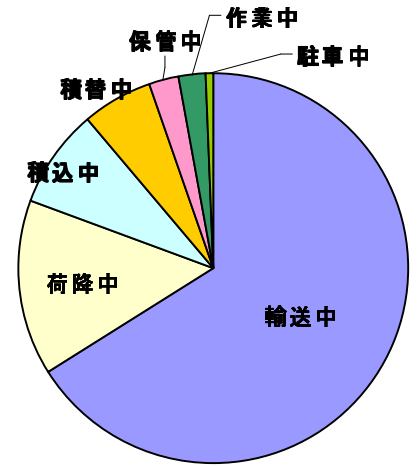


図 53：鋼材・鉄鋼製品の事故発生場所（破損）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
運転不注意	18	22.0%	62	50.0%	80	38.7%
ラフ ミスハンドリング	26	31.7%	27	21.8%	53	25.7%
積付・積載 固縛不良	18	22.0%	19	15.3%	37	18.0%
接触・交通事故	17	20.7%	11	8.9%	28	13.6%
台風・集中豪雨			2	1.6%	2	1.0%
保管不良	1	1.2%	1	0.8%	2	1.0%
車両 付属機器不良	1	1.2%			1	0.5%
地震			1	0.8%	1	0.5%
荒天	1	1.2%			1	0.5%
落雷			1	0.8%	1	0.5%
計	82	100.0%	124	100.0%	206	100.0%

表 56：鋼材・鉄鋼製品の事故原因（破損）

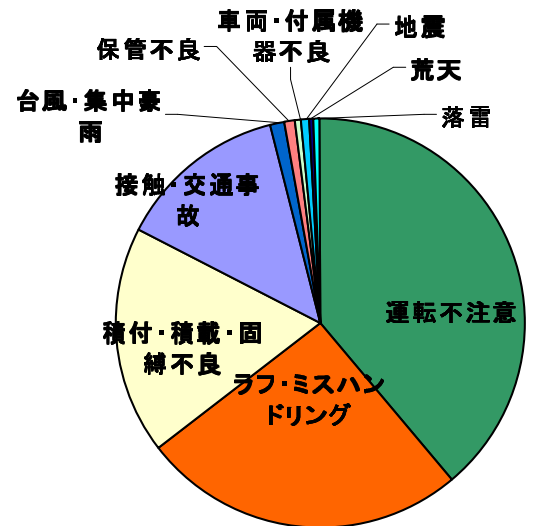


図 54：鋼材・鉄鋼製品の事故原因（破損）

損品処理

損品処理	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
減却・廃棄	36	43.9%	62	49.9%	98	47.6%
転売	23	28.0%	25	20.2%	48	23.3%
修理・交換	18	22.0%	17	13.7%	35	17.0%
手直し	3	3.7%	10	8.1%	13	6.3%
格落ち	1	1.2%	10	8.1%	11	5.3%
該当無し(盗難)	1	1.2%			1	0.5%
計	82	100.0%	124	100.0%	206	100.0%

表 57: 鋼材・鉄鋼製品の損品処理 (破損)

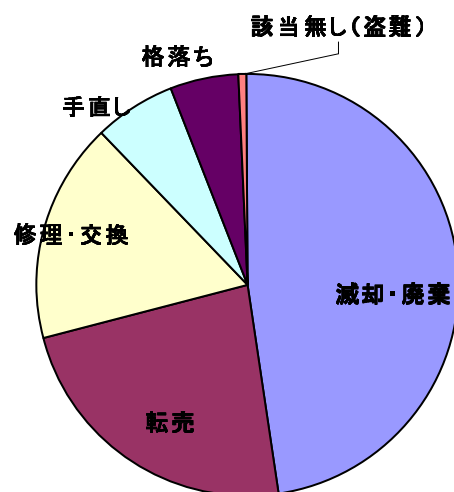


図 55 鋼材・鉄鋼製品の損品処理 (破損)

②濡損

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	4	80.0%	11	78.7%	15	78.8%
荷降中			1	7.1%	1	5.3%
保管中			1	7.1%	1	5.3%
積替中	1	20.0%			1	5.3%
駐車中			1	7.1%	1	5.3%
計	5	100.0%	14	100.0%	19	100.0%

表 58：鋼材・鉄鋼製品の事故発生場所（濡損）

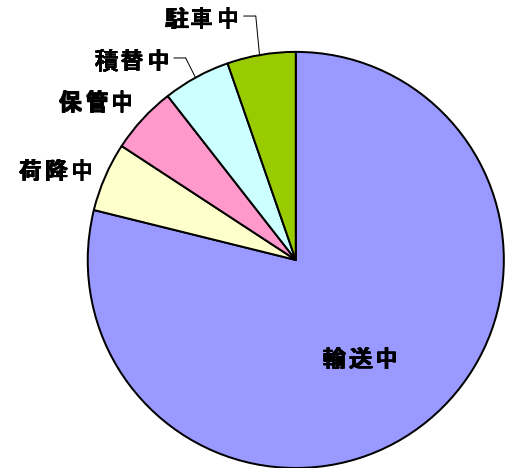


図 56：鋼材・鉄鋼製品の事故発生場所（濡損）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
シート不良	3	60.0%	5	35.8%	8	42.1%
運転不注意			3	21.4%	3	15.8%
積付・積載 固縛不良	1	20.0%	1	7.1%	2	10.5%
台風・集中豪雨			2	14.3%	2	10.5%
荒天			2	14.3%	2	10.5%
保管不良	1	20.0%			1	5.3%
火災			1	7.1%	1	5.3%
計	5	100.0%	14	100.0%	19	100.0%

表 59：鋼材・鉄鋼製品の事故原因（濡損）

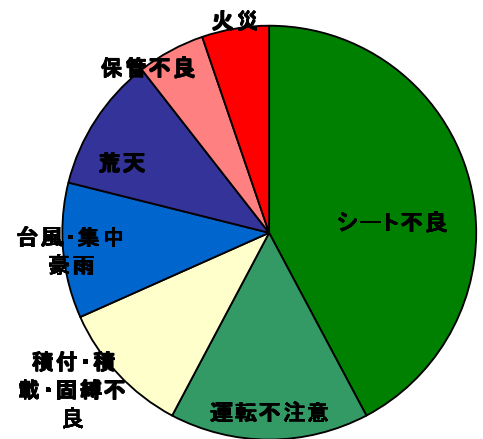


図 57：鋼材・鉄鋼製品の事故原因（濡損）

損品処理

損品処理	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
減却・廃棄	2	40.0%	6	42.9%	8	42.2%
転売	2	40.0%	5	35.7%	7	36.8%
手直し			2	14.3%	2	10.5%
格落ち	1	20.0%	1	7.1%	2	10.5%
計	5	100.0%	14	100.0%	19	100.0%

表 60：鋼材・鉄鋼製品の損品処理（濡損）

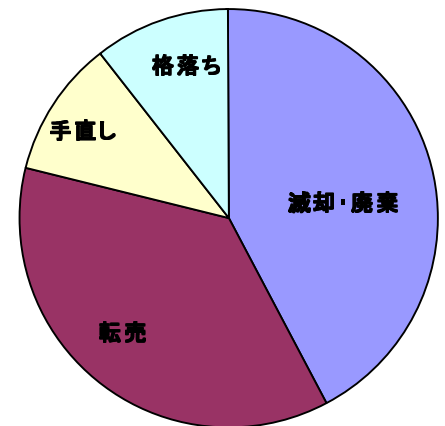


図 58：鋼材・鉄鋼製品の損品処理（濡損）

(11) 鋳産物

損害形態

損害形態	2010 年度		2011 年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	9	64.3%	7	63.6%	16	64.0%
濡損	4	28.6%	1	9.1%	5	20.0%
汚損・汚染	1	7.1%	3	27.3%	4	16.0%
計	14	100.0%	11	100.0%	25	100.0%

表 61：鋳産物の損害形態

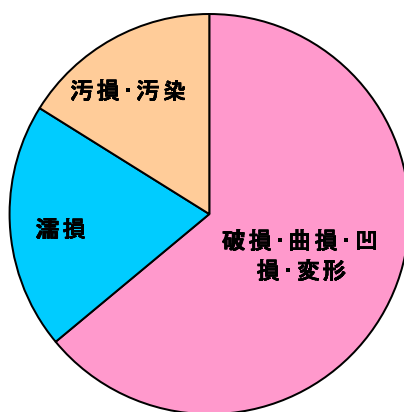


図 59：鋳産物の損害形態

①破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	7	77.8%	3	42.8%	10	62.4%
荷降中	1	11.1%	2	28.6%	3	18.7%
作業中			1	14.3%	1	6.3%
保管中			1	14.3%	1	6.3%
積込中	1	11.1%			1	6.3%
計	9	100.0%	7	100.0%	16	100.0%

表 62：鈇産物の事故発生場所（破損）

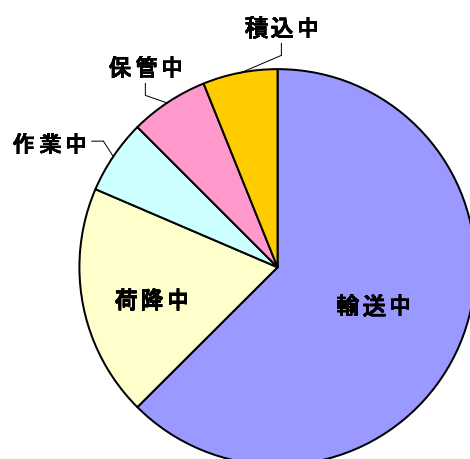


図 60：鈇産物の事故発生場所（破損）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
運転不注意	4	44.5%	4	57.1%	8	49.9%
積付・積載 固縛不良	2	22.2%	1	14.3%	3	18.7%
ラフ ミスハンドリング	2	22.2%			2	12.5%
地震			1	14.3%	1	6.3%
落雷			1	14.3%	1	6.3%
接触・交通事故	1	11.1%			1	6.3%
計	9	100.0%	7	100.0%	16	100.0%

表 63：鈇産物の事故原因（破損）

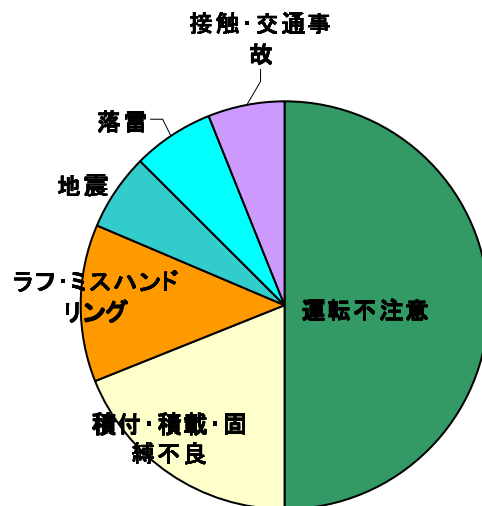


図 61：鈇産物の事故原因（破損）

損品処理

損品処理	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却・廃棄	9	100.0%	4	57.1%	13	81.1%
転売			1	14.3%	1	6.3%
格落ち			1	14.3%	1	6.3%
手直し			1	14.3%	1	6.3%
計	9	100.0%	7	100.0%	16	100.0%

表 64：鈇産物の損品処理（破損）

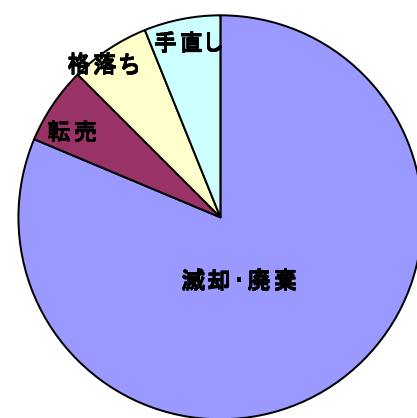


図 62：鈇産物の損品処理（破損）

(12) 石油・ケミカル類

損害形態

損害形態	2010 年度		2011 年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	23	57.5%	68	62.5%	91	61.1%
汚損・汚染	7	17.5%	13	11.9%	20	13.4%
濡損	5	12.5%	14	12.8%	19	12.8%
漏損	4	10.0%	5	4.6%	9	6.0%
変色・変質・劣化・腐敗			5	4.6%	5	3.4%
焼損	1	2.5%	2	1.8%	3	2.0%
盗難			2	1.8%	2	1.3%
計	40	100.0%	109	100.0%	149	100.0%

表 65：石油・ケミカル類の損害形態

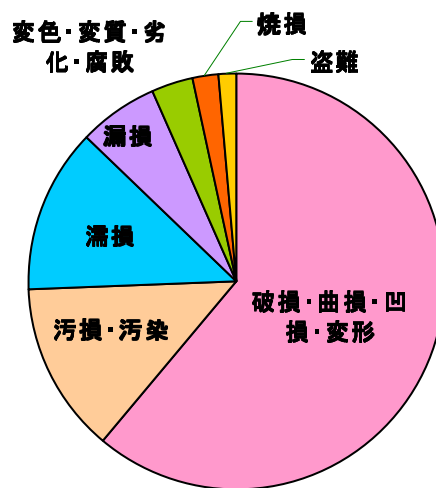


図 63：石油・ケミカル類の損害形態

①破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	14	60.9%	35	51.5%	49	53.8%
荷降中	3	13.0%	13	19.1%	16	17.6%
作業中	2	8.7%	9	13.2%	11	12.1%
積替中	3	13.0%	4	5.9%	7	7.7%
保管中	1	4.4%	4	5.9%	5	5.5%
積込中			3	4.4%	3	3.3%
計	23	100.0%	68	100.0%	91	100.0%

表 66：石油・ケミカル類の事故発生場所（破損）

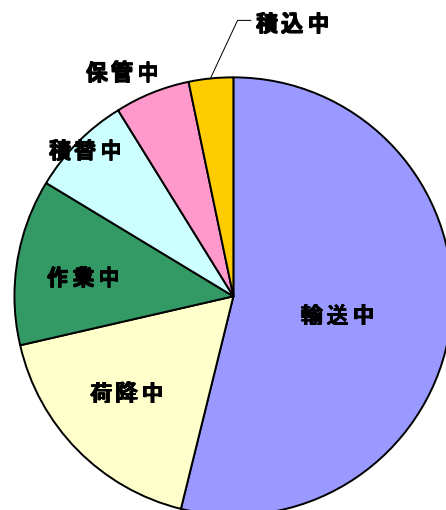


図 64：石油・ケミカル類の事故発生場所（破損）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
運転不注意	2	8.7%	32	47.1%	34	37.4%
ラフ ミスハンドリング	9	39.1%	23	33.8%	32	35.2%
積付・積載 固縛不良	8	34.8%	6	8.8%	14	15.4%
接触・交通事故	4	17.4%	3	4.4%	7	7.7%
保管不良			3	4.4%	3	3.3%
地震			1	1.5%	1	1.0%
計	23	100.0%	68	100.0%	91	100.0%

表 67：石油・ケミカル類の事故原因（破損）

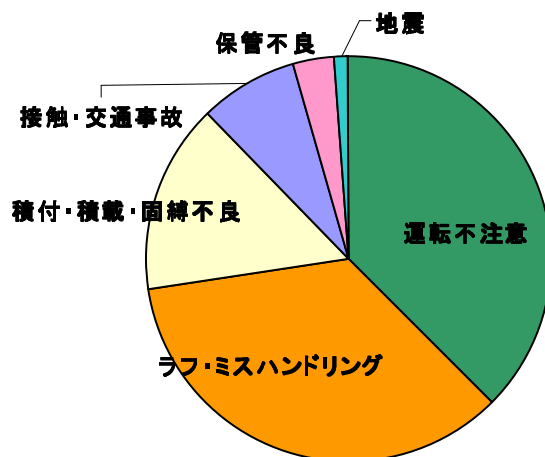


図 65：石油・ケミカル類の事故原因（破損）

損品処理

損品処理	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
減却・廃棄	21	91.3%	62	91.2%	83	91.2%
手直し	2	8.7%	4	5.9%	6	6.6%
転売			2	2.9%	2	2.2%
計	23	100.0%	68	100.0%	91	100.0%

表 68：石油・ケミカル類の損品処理

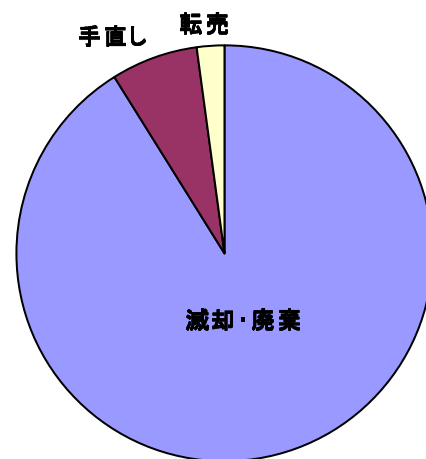


図 66：石油・ケミカル類の損品処理

②汚損・汚染

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計								
	件数	割合	件数	割合	件数	割合							
輸送中	1	14.3%	6	46.1%	7	35.0%							
荷降中	3	42.9%	3	23.1%	6	30.0%							
保管中			2	15.4%	2	10.0%							
作業中	1	14.3%	1	7.7%	2	10.0%							
荷揚中			1	7.7%	1	5.0%							
積込中	2	28.5%			2	10.0%	計	7	100.0%	13	100.0%	20	100.0%
計	7	100.0%	13	100.0%	20	100.0%							

表 69：石油・ケミカル類の事故発生場所（汚損・汚染）

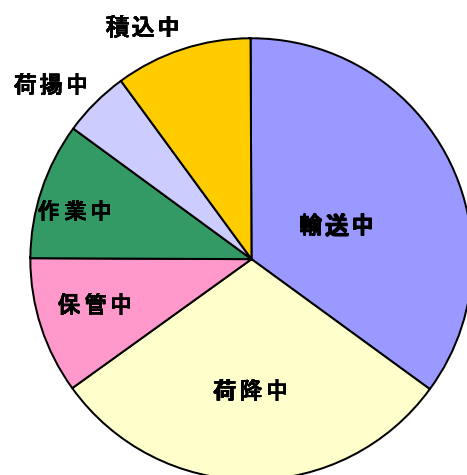


図 67：石油・ケミカル類の事故発生場所（汚損・汚染）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
ラフ ミスハンドリング	5	71.4%	3	23.1%	8	40.0%
運転不注意			3	23.1%	3	15.0%
積付・積載 固縛不良	1	14.3%	2	15.4%	3	15.0%
車両・付属機器不良	1	14.3%	2	15.4%	3	15.0%
保管不良			2	15.4%	2	10.0%
品質不良			1	7.6%	1	5.0%
計	7	100.0%	13	100.0%	20	100.0%

表 70：石油・ケミカル類の事故原因（汚損・汚染）

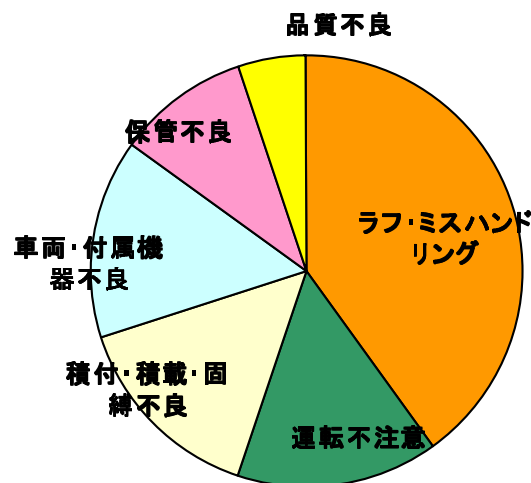


図 68：石油・ケミカル類の事故原因（汚損・汚染）

損品処理

損品処理	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
減却・廃棄	5	71.4%	5	38.4%	10	50.0%
転売	1	14.3%	4	30.8%	5	25.0%
手直し			2	15.4%	2	10.0%
格落ち	1	14.3%	1	7.7%	2	10.0%
修理・交換			1	7.7%	1	5.0%
計	7	100.0%	13	100.0%	20	100.0%

表 71：石油・ケミカル類の損品処理（汚損・汚染）

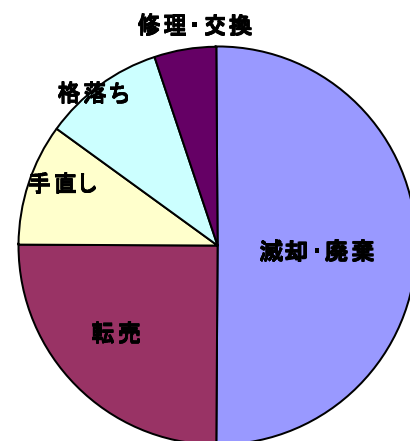


図 69：石油・ケミカル類の損品処理（汚損・汚染）

③濡損

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	4	80.0%	5	35.7%	9	47.4%
保管中			5	35.7%	5	26.3%
積替中			3	21.4%	3	15.8%
駐車中	1	20.0%	1	7.1%	2	10.5%
計	5	100.0%	14	100.0%	19	100.0%

表 72：石油・ケミカル類の事故発生場所（濡損）

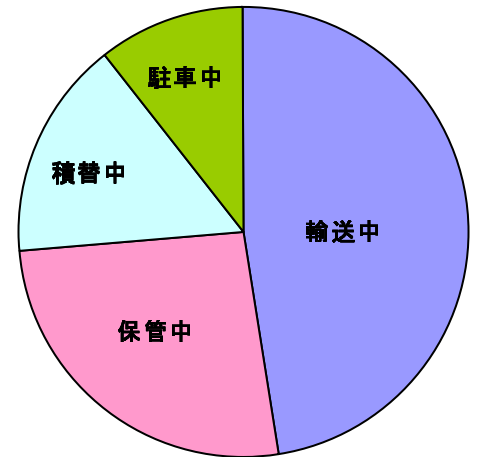


図 70：石油・ケミカル類の事故発生場所（濡損）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
台風・集中豪雨	1	20.0%	6	43.0%	7	36.7%
シート不良	2	40.0%	3	21.5%	5	26.3%
車両 付属機器不良	1	20.0%	1	7.1%	2	10.5%
運転不注意			1	7.1%	1	5.3%
積付・積載 固縛不良			1	7.1%	1	5.3%
保管不良			1	7.1%	1	5.3%
火災			1	7.1%	1	5.3%
座礁	1	20.0%			1	5.3%
計	5	100.0%	14	100.0%	19	100.0%

表 73：石油・ケミカル類の事故原因（濡損）

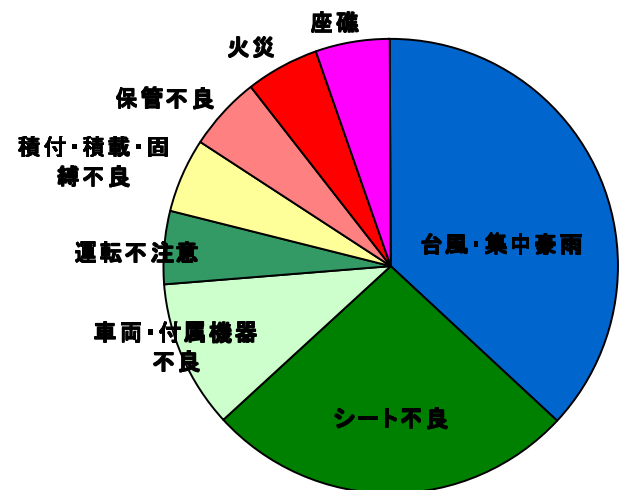


図 71：石油・ケミカル類の事故原因（濡損）

損品処理

損品処理	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却・廃棄	3	60.0%	12	85.8%	15	78.9%
転売	1	20.0%	1	7.1%	2	10.5%
格落ち			1	7.1%	1	5.3%
手直し	1	20.0%			1	5.3%
計	5	100.0%	14	100.0%	19	100.0%

表 74：石油・ケミカル類の損品処理（濡損）

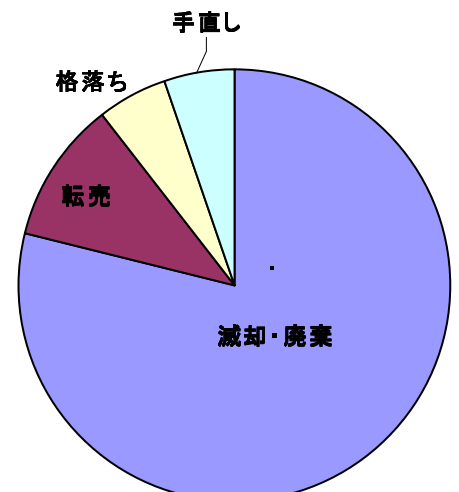


図 72：石油・ケミカル類の損品処理（濡損）

(13) 産業機械類

損害形態

損害形態	2010 年度		2011 年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	213	96.5%	325	94.7%	538	95.3%
濡損	4	1.9%	6	1.6%	10	1.7%
盗難	2	1.0%	3	0.8%	5	0.9%
汚損・汚染	1	0.6%	3	0.8%	4	0.7%
作動不良			2	0.5%	2	0.4%
漏損			1	0.3%	1	0.2%
焼損			1	0.3%	1	0.2%
凍結・解凍			1	0.3%	1	0.2%
変色・変質・劣化・腐敗			1	0.3%	1	0.2%
紛失			1	0.4%	1	0.2%
計	221	100.0%	343	100.0%	564	100.0%

表 75：産業機械類の損害形態

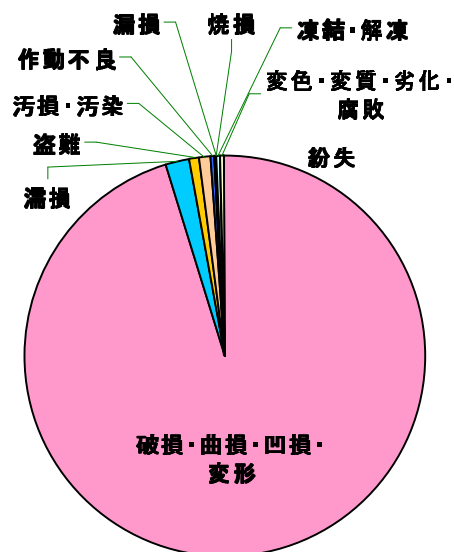


図 73：産業機械類の損害形態

①破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	105	49.4%	156	48.0%	261	48.5%
荷降中	45	21.1%	79	24.3%	124	23.0%
積込中	39	18.3%	20	6.2%	59	11.0%
作業中	13	6.1%	37	11.4%	50	9.3%
積替中	9	4.2%	27	8.3%	36	6.7%
保管中	2	0.9%	6	1.8%	8	1.5%
計	213	100.0%	325	100.0%	538	100.0%

表 76：産業機械類の事故発生場所（破損）

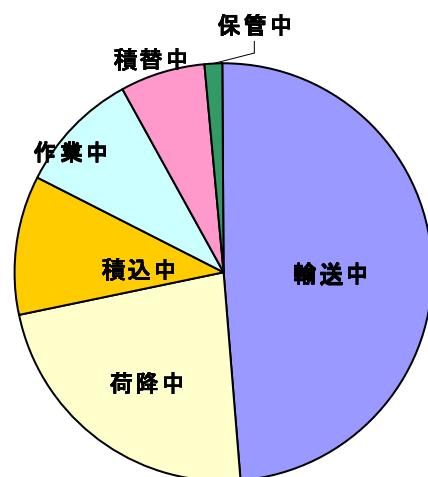


図 74：産業機械類の事故発生場所（破損）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
ラフ ミスハンドリング	104	48.9%	111	34.2%	215	39.9%
運転不注意	23	10.8%	138	42.5%	161	29.9%
積付・積載 固縛不良	55	25.8%	54	16.6%	109	20.3%
接触・交通事故	26	12.2%	16	4.9%	42	7.8%
保管不良	2	0.9%	2	0.6%	4	0.7%
車両・付属機器不良	2	0.9%	1	0.3%	3	0.6%
台風・集中豪雨			1	0.3%	1	0.2%
シート不良			1	0.3%	1	0.2%
動物害			1	0.3%	1	0.2%
品質不良	1	0.5%			1	0.2%
計	213	100.0%	325	100.0%	538	100.0%

表 77：産業機械類の事故原因（破損）

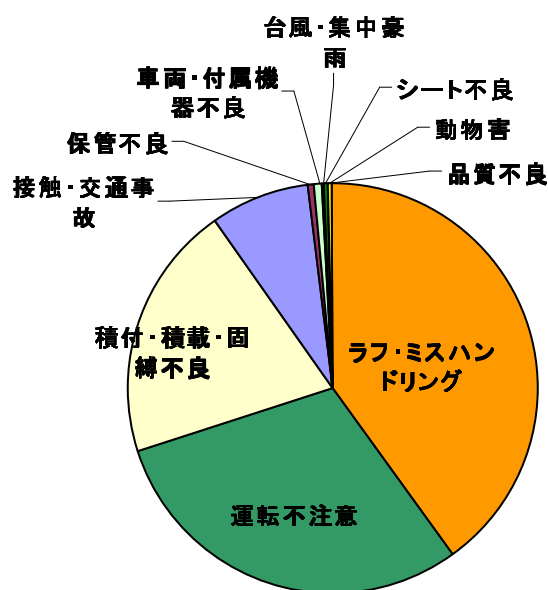


図 75：産業機械類の事故原因（破損）

損品処理

損品処理	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
減却・廃棄	114	53.6%	170	52.3%	284	52.8%
修理・交換	87	40.8%	142	43.7%	229	42.6%
転売	6	2.8%	6	1.8%	12	2.2%
手直し	5	2.3%	7	2.2%	12	2.2%
該当なし	1	0.5%			1	0.2%
計	213	100.0%	325	100.0%	538	100.0%

表 78：産業機械類の損品処理（破損）

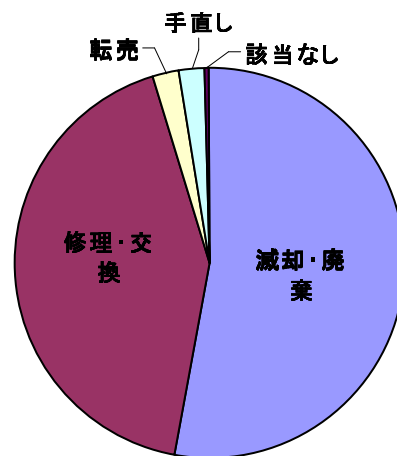


図 76：産業機械類の損品処理（破損）

(14) 電子・精密機器

損害形態

損害形態	2010 年度		2011 年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	91	90.0%	367	88.4%	458	88.4%
濡損	1	1.0%	18	4.3%	19	3.7%
盗難	3	3.0%	10	2.4%	13	2.5%
作動不良	2	2.0%	5	1.2%	7	1.4%
漏損			6	1.4%	6	1.2%
焼損			5	1.2%	5	1.0%
紛失	3	3.0%	1	0.2%	4	0.8%
汚損・汚染			3	0.7%	3	0.6%
変色・変質・劣化・腐敗	1	1.0%	1	0.2%	2	0.4%
計	101	100.0%	416	100.0%	517	100.0%

表 79：電子・精密機器の損害形態

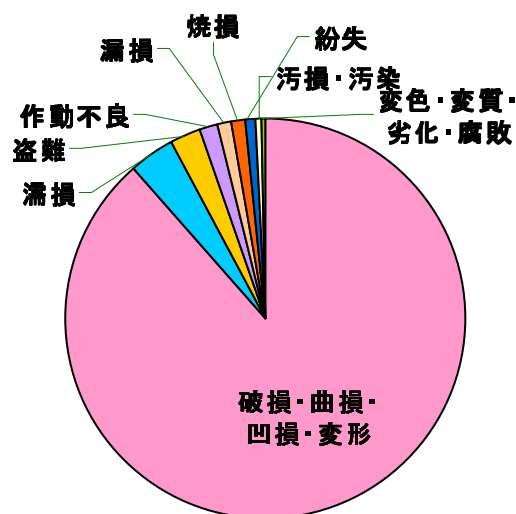


図 77：電子・精密機器の損害形態

①破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	42	46.1%	153	41.6%	195	42.6%
荷降中	25	27.5%	103	28.1%	128	27.9%
作業中	5	5.5%	39	10.6%	44	9.6%
積込中	13	14.3%	27	7.4%	40	8.7%
積替中	4	4.4%	32	8.7%	36	7.9%
保管中	2	2.2%	12	3.3%	14	3.1%
駐車中			1	0.3%	1	0.2%
計	91	100.0%	367	100.0%	458	100.0%

表 80：電子・精密機器の事故発生場所（破損）

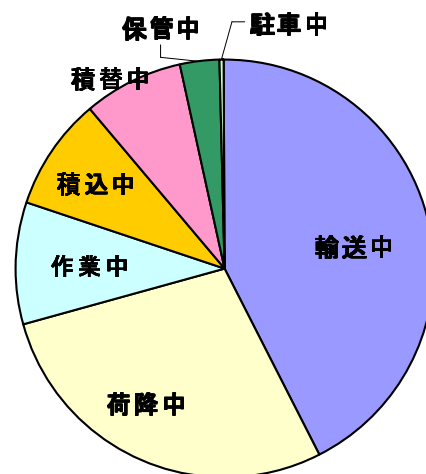


図 78：電子・精密機器の事故発生場所（破損）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
ラフ ミスハンドリング	45	49.4%	164	44.6%	209	45.7%
運転不注意	20	22.0%	126	34.3%	146	31.9%
積付・積載 固縛不良	20	22.0%	48	13.1%	68	14.8%
接触・交通事故	6	6.6%	21	5.7%	27	5.9%
落雷			3	0.8%	3	0.7%
保管不良			1	0.3%	1	0.2%
火災			1	0.3%	1	0.2%
地震			1	0.3%	1	0.2%
座礁			1	0.3%	1	0.2%
停電			1	0.3%	1	0.2%
計	91	100.0%	367	100.0%	458	100.0%

表 81：電子・精密機器の事故原因（破損）

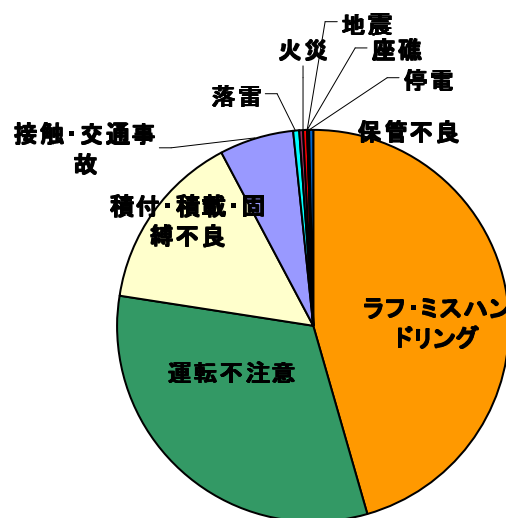


図 79：電子・精密機器の事故原因（破損）

損品処理方法

損品処理	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
減却・廃棄	67	73.6%	275	74.9%	342	74.7%
修理・交換	19	20.9%	76	20.7%	95	20.7%
転売	2	2.2%	8	2.2%	10	2.2%
手直し	2	2.2%	7	1.9%	9	2.0%
格落ち	1	1.1%	1	0.3%	2	0.4%
計	91	100.0%	367	100.0%	458	100.0%

表 82：電子・精密機器の損品処理（破損）

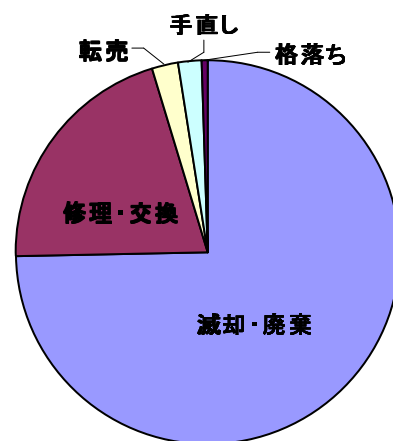


図 80：電子・精密機器の損品処理（破損）

② 濡損

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
保管中			12	66.6%	12	63.2%
輸送中			3	16.7%	3	15.8%
荷降中	1	100.0%	2	11.1%	3	15.8%
積込中			1	5.6%	1	5.2%
計	1	100.0%	18	100.0%	19	100.0%

表 83：電子・精密機器の事故発生場所（濡損）

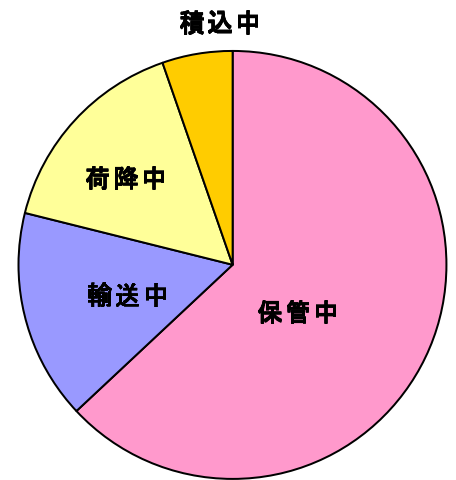


図 81 電子・精密機器の事故発生場所（濡損）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
台風・集中豪雨	1	100.0%	7	38.8%	8	42.0%
保管不良			6	33.3%	6	31.6%
積付・積載 固縛不良			2	11.1%	2	10.5%
シート不良			1	5.6%	1	5.3%
ラフ ミスハンドリング			1	5.6%	1	5.3%
車両・付属機器不良			1	5.6%	1	5.3%
計	1	100.0%	18	100.0%	19	100.0%

表 84：電子・精密機器の事故原因（濡損）

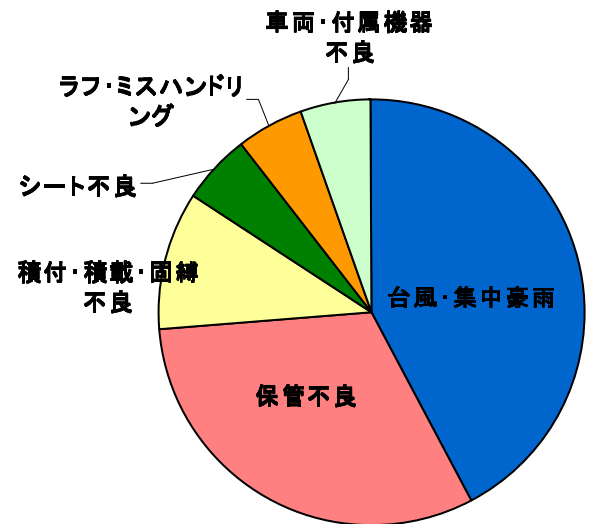


図 82：電子・精密機器の事故原因（濡損）

損品処理

損品処理方法	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
減却・廃棄	1	100.0%	14	77.8%	15	79.0%
修理・交換			2	11.1%	2	10.5%
転売			2	11.1%	2	10.5%
計	1	100.0%	18	100.0%	19	100.0%

表 85：電子・精密機器の損品処理（濡損）

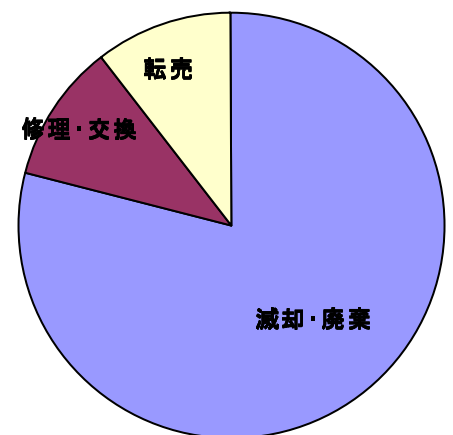


図 83：電子・精密機器の損品処理（濡損）

③ 盗難

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
保管中	3	100.0%	8	80.0%	11	84.6%
輸送中			2	20.0%	2	15.4%
計	3	100.0%	10	100.0%	13	100.0%

表 86：電子・精密機器の事故発生場所（盗難）

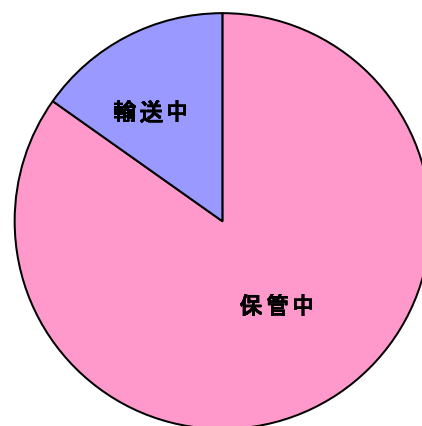


図 84：電子・精密機器の事故発生場所（盗難）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
盗難	3	100.0%	10	100.0%	13	100.0%
計	3	100.0%	10	100.0%	13	100.0%

表 87：電子・精密機器の事故原因（盗難）

(15) 施設・構造物

損害形態	2010 年度		2011 年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損・曲損凹損・変形	17	94.4%	76	93.8%	93	94.0%
濡損			2	2.5%	2	2.0%
作動不良			2	2.5%	2	2.0%
焼損			1	1.2%	1	1.0%
汚損・汚染	1	5.6%			1	1.0%
計	18	100.0%	81	100.0%	99	100.0%

表 88：施設・構造物の損害形態

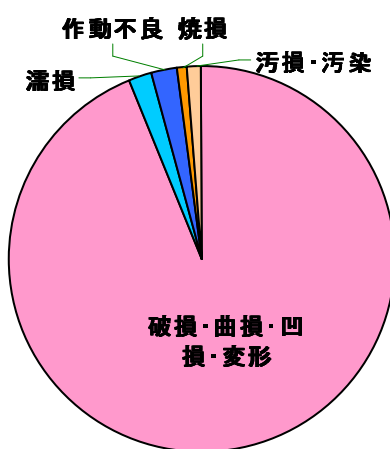


図 85：施設・構造物の損害形態

①破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

事故発生場所	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中			45	59.2%	45	48.4%
作業中	11	64.7%	10	13.2%	21	22.6%
荷降中	1	5.9%	11	14.5%	12	12.9%
積込中	5	29.4%	7	9.2%	12	12.9%
積替中			2	2.6%	2	2.2%
保管中			1	1.3%	1	1.0%
計	17	100.0%	76	100.0%	93	100.0%

表 89：施設・構造物の事故発生場所（破損）

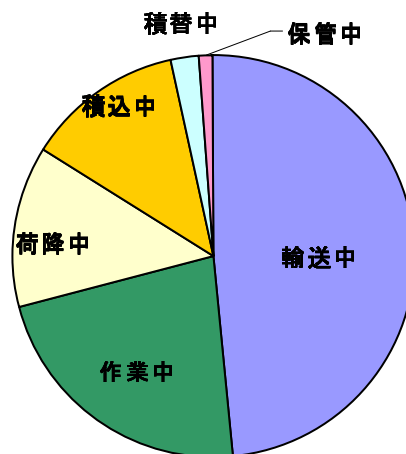


図 86：施設・構造物の事故発生場所（破損）

事故原因

事故原因	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
ラフ ミスハンドリング	17	100.0%	20	26.4%	37	39.7%
運転不注意			29	38.2%	29	31.2%
積付・積載 固縛不良			15	19.7%	15	16.1%
接触・交通事故			8	10.5%	8	8.6%
台風・集中豪雨			1	1.3%	1	1.1%
車両・付属機器不良			1	1.3%	1	1.1%
動物害			1	1.3%	1	1.1%
火災			1	1.3%	1	1.1%
計	17	100.0%	76	100.0%	93	100.0%

表 90：施設・構造物の事故原因（破損）

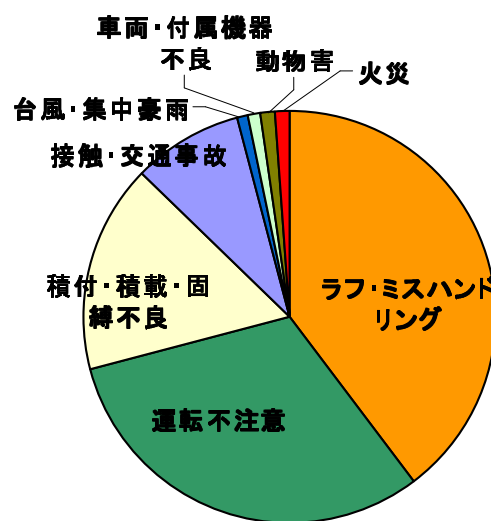


図 87：施設・構造物の事故原因（破損）

損品処理

損品処理	2010年度		2011年度		総計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
修理・交換	16	94.1%	40	52.7%	56	60.1%
減却・廃棄	1	5.9%	33	43.4%	34	36.6%
手直し			1	1.3%	1	1.1%
転売			1	1.3%	1	1.1%
格落ち			1	1.3%	1	1.1%
計	17	100.0%	76	100.0%	93	100.0%

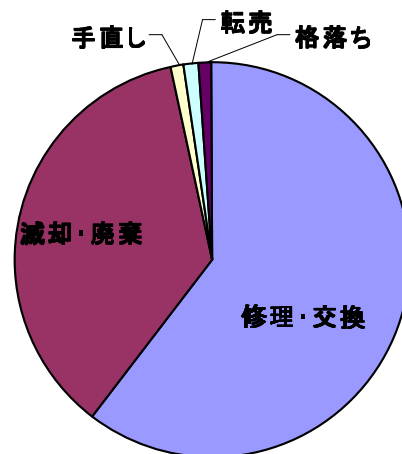


表 91：施設・構造物の損品処理（破損）